

2018 年長崎県感染症発生動向調査年報

2019 年 10 月

長崎県感染症情報センター
(長崎県環境保健研究センター)

目 次

I 感染症発生動向調査事業の概要	1
1 感染症発生動向調査事業	2
2 対象感染症	2
(1) 全数把握の対象感染症	2
(2) 定点把握の対象感染症（五類感染症）	4
3 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告対象	4
4 定点医療機関数	4
5 感染症情報の提供	5
6 報告週対応表（平成 30 年）	5
II 感染症発生動向調査結果	6
1 全数把握の対象感染症	7
(1) 一類感染症	7
(2) 二類感染症	7
(3) 三類感染症	11
(4) 四類感染症	15
(5) 五類感染症	20
平成 30 年感染症週報（全数把握の対象感染症）推移表 長崎県	35
2 定点把握の対象感染症	38
(1) インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）	38
(2) RS ウイルス感染症	39
(3) 咽頭結膜熱	40
(4) A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	41
(5) 感染性胃腸炎	42

(6)	水痘	43
(7)	手足口病	44
(8)	伝染性紅斑	45
(9)	突発性発しん	46
(10)	ヘルパンギーナ	47
(11)	流行性耳下腺炎	48
(12)	急性出血性結膜炎	49
(13)	流行性角結膜炎	50
(14)	細菌性髄膜炎	51
(15)	無菌性髄膜炎	52
(16)	マイコプラズマ肺炎	53
(17)	クラミジア肺炎（オウム病は除く）	54
(18)	感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）	55
3	STD 定点報告の対象感染症	56
(1)	性器クラミジア感染症	56
(2)	性器ヘルペスウイルス感染症	57
(3)	尖圭コンジローマ	58
(4)	淋菌感染症	59
4	基幹定点報告の対象感染症	60
(1)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	60
(2)	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	61
(3)	薬剤耐性緑膿菌感染症	62
	平成 30 年感染症速報（定点把握の感染症）推移表 患者報告数 長崎県	63
	平成 30 年感染症速報（定点把握の感染症）推移表 定点当たり患者報告数 長崎県	65

平成 30 年感染症月報推移表 患者報告数 長崎県	67
平成 30 年感染症月報推移表 定点当たり患者数 長崎県	67
III 医療機関病原菌検出情報	68
医療機関病原菌検出情報（月報及び年報）	69
病原菌検出状況報告書	70

I 感染症発生動向調査事業の概要

1 感染症発生動向調査事業

感染症発生動向調査事業は、平成11年4月1日から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の第三章（第12条～16条）に基づき、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行に伴う感染症発生動向調査事業の実施について」（平成11年3月19日健医発第458号）により国の施策として位置づけられた。

本県でも、県内の患者発生状況、病原体の検索等感染症に関する情報を迅速かつ的確に把握し、その情報を速やかに地域に還元することにより、医療機関における適切な初期診断に役立てるとともに、予防接種、集団生活の管理、衛生教育など適切な予防措置を講じ、感染症の発生及びまん延の未然防止、有効かつ的確な感染症対策に資することを目的として、「長崎県感染症発生動向調査事業実施要綱」（平成30年3月1日に一部改正）が定められている。

本調査では全数把握及び定点把握の感染症を対象とし、全数把握の対象感染症については、患者を診断した医師が最寄りの保健所に届出を行うよう義務づけられている。また、定点把握の対象感染症は、県内の感染症指定届出機関（定点医療機関）から毎週、管轄保健所に患者数が報告されている。長崎県感染症情報センターでは、患者情報及び病原体情報について、週及び月単位で国への報告をおこない、国の集計を経て還元された情報を用いて収集・分析した結果を長崎県医療政策課、政令市保健所及び県立保健所、長崎県医師会などの関係機関に提供している。

なお、類型による医師からの届出・報告基準については下表のとおりである。

類 型	届出・報告	対 象
一類～四類感染症（全数）	直ちに	全医療機関
五類感染症（ 〃 ）	7日以内	〃
指定感染症（ 〃 ）	直ちに	〃
五類感染症（定点）小児科	週単位	定点医療機関
〃 インフルエンザ	〃	〃
〃 眼科	〃	〃
〃 STD	月単位	〃
〃 基幹	週及び月単位	〃

2 対象感染症

(1) 全数把握の対象感染症

①一類感染症

- (1) エボラ出血熱、(2) クリミア・コンゴ出血熱、(3) 痘そう、(4) 南米出血熱、(5) ペスト、(6) マールブルグ病、(7) ラッサ熱

②二類感染症

(8) 急性灰白髄炎、(9) 結核、(10) ジフテリア、(11) 重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。）、(12) 中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。）、(13) 鳥インフルエンザ（H5N1）、(14) 鳥インフルエンザ（H7N9）

③三類感染症

(15) コレラ、(16) 細菌性赤痢、(17) 腸管出血性大腸菌感染症、(18) 腸チフス、(19) パラチフス

④四類感染症

(20) E型肝炎、(21) ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む。）、(22) A型肝炎、(23) エキノコックス症、(24) 黄熱、(25) オウム病、(26) オムスク出血熱、(27) 回帰熱、(28) キャサヌル森林病、(29) Q熱、(30) 狂犬病、(31) コクシジオイデス症、(32) サル痘、(33) ジカウイルス感染症、(34) 重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。）、(35) 腎症候性出血熱、(36) 西部ウマ脳炎、(37) ダニ媒介脳炎、(38) 炭疽、(39) チクングニア熱、(40) つつが虫病、(41) デング熱、(42) 東部ウマ脳炎、(43) 鳥インフルエンザ（H5N1及びH7N9を除く。）、(44) ニパウイルス感染症、(45) 日本紅斑熱、(46) 日本脳炎、(47) ハンタウイルス肺症候群、(48) Bウイルス病、(49) 鼻疽、(50) ブルセラ症、(51) ベネズエラウマ脳炎、(52) ヘンドラウイルス感染症、(53) 発しんチフス、(54) ボツリヌス症、(55) マラリア、(56) 野兎病、(57) ライム病、(58) リッサウイルス感染症、(59) リフトバレー熱、(60) 類鼻疽、(61) レジオネラ症、(62) レプトスピラ症、(63) ロッキー山紅斑熱

⑤五類感染症（全数）

(64) アメーバ赤痢、(65) ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）、(66) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症、(67) 急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）、(68) 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）、(69) クリプトスポリジウム症、(70) クロイツフェルト・ヤコブ病、(71) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症、(72) 後天性免疫不全症候群、(73) ジアルジア症、(74) 侵襲性インフルエンザ菌感染症、(75) 侵襲性髄膜炎菌感染症、(76) 侵襲性肺炎球菌感染症、(77) 水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る。）、(78) 先天性風しん症候群、(79) 梅毒、(80) 播種性クリプトコックス症、(81) 破傷風、(82) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、(83) バンコマイシン耐性腸球菌感染症、(84) 百日咳、(85) 風しん、(86) 麻しん、(87) 薬剤耐性アシネトバクター感染症

⑥新型インフルエンザ等感染症

(112) 新型インフルエンザ、(113) 再興型インフルエンザ

(2) 定点把握の対象感染症（五類感染症）

①五類感染症（定点）

(88) R Sウイルス感染症、(89) 咽頭結膜熱、(90) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、(91) 感染性胃腸炎、(92) 水痘、(93) 手足口病、(94) 伝染性紅斑、(95) 突発性発しん、(96) ヘルパンギーナ、(97) 流行性耳下腺炎、(98) インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。）、(99) 急性出血性結膜炎、(100) 流行性角結膜炎、(101) 性器クラミジア感染症、(102) 性器ヘルペスウイルス感染症、(103) 尖圭コンジローマ、(104) 淋菌感染症、(105) クラミジア肺炎（オウム病を除く。）、(106) 細菌性髄膜炎（インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。）、(107) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、(108) マイコプラズマ肺炎、(109) 無菌性髄膜炎、(110) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、(111) 薬剤耐性緑膿菌感染症

②法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

(114) 摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状（明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。）若しくは(115) 発熱及び発しん又は水疱（ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。）

3 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象

二類感染症

(13) 鳥インフルエンザ（H5N1）

4 定点医療機関数

患者定点

管轄保健所	インフルエンザ [※] (週)	小児科 (週)	眼科 (週)	基幹 (週)	STD (月)	基幹 (月)	疑似症
長崎市	17	10	3	3	3	3	26
佐世保市	11	6	1	1	2	1	17
西彼	6	4	1	1	1	1	8
県央	10	6	1	1	2	1	17
県南	8	5	1	1	1	1	10
県北	4	3	0	1	1	1	6
五島	5	4	1	1	0	1	5
上五島	3	2	0	1	0	1	3
壱岐	3	2	0	1	0	1	4
対馬	3	2	0	1	0	1	4
合計	70	44	8	12	10	12	100

※（ ）内は報告単位を示す。

病原体定点

管轄保健所	インフルエンザ [*] (週)	小児科 (週)	眼科 (週)	基幹 (週)
長崎市	1	1	1	3
佐世保市	2	1	0	1
西彼	0	1	0	1
県央	1	2	0	1
県南	0	1	0	1
県北	0	1	0	1
五島	1	0	0	1
上五島	1	0	0	1
壱岐	1	0	0	1
対馬	1	0	0	1
合計	8	7	1	12

※ () 内は報告単位を示す。

5 感染症情報の提供

毎週、「長崎県感染症発生動向調査速報」を作成し、長崎県医療政策課、県立保健所、政令市保健所、長崎市保健環境試験所等に E メールで速報を配信し、各保健所から定点医療機関へ報告をおこなっている。また、長崎県医療政策課を通じ、教育庁体育保健課等関係機関及び長崎県医師会に報告がなされている。さらに、一般県民及び医療機関の関係者に向けて感染症情報のホームページを開設し、感染症の予防及び拡大防止に寄与している。

6 報告週対応表 (平成 30 年)

週	月	火	水	木	金	土	日	週	月	火	水	木	金	土	日
1月 1	1	2	3	4	5	6	7	7月 27	2	3	4	5	6	7	8
2	8	9	10	11	12	13	14	28	9	10	11	12	13	14	15
3	15	16	17	18	19	20	21	29	16	17	18	19	20	21	22
4	22	23	24	25	26	27	28	30	23	24	25	26	27	28	29
5	29	30	31	1	2	3	4	31	30	31	1	2	3	4	5
2月 6	5	6	7	8	9	10	11	8月 32	6	7	8	9	10	11	12
7	12	13	14	15	16	17	18	33	13	14	15	16	17	18	19
8	19	20	21	22	23	24	25	34	20	21	22	23	24	25	26
9	26	27	28	1	2	3	4	35	27	28	29	30	31	1	2
3月 10	5	6	7	8	9	10	11	9月 36	3	4	5	6	7	8	9
11	12	13	14	15	16	17	18	37	10	11	12	13	14	15	16
12	19	20	21	22	23	24	25	38	17	18	19	20	21	22	23
13	26	27	28	29	30	31	1	39	24	25	26	27	28	29	30
4月 14	2	3	4	5	6	7	8	10月 40	1	2	3	4	5	6	7
15	9	10	11	12	13	14	15	41	8	9	10	11	12	13	14
16	16	17	18	19	20	21	22	42	15	16	17	18	19	20	21
17	23	24	25	26	27	28	29	43	22	23	24	25	26	27	28
5月 18	30	1	2	3	4	5	6	44	29	30	31	1	2	3	4
19	7	8	9	10	11	12	13	11月 45	5	6	7	8	9	10	11
20	14	15	16	17	18	19	20	46	12	13	14	15	16	17	18
21	21	22	23	24	25	26	27	47	19	20	21	22	23	24	25
22	28	29	30	31	1	2	3	48	26	27	28	29	30	1	2
6月 23	4	5	6	7	8	9	10	12月 49	3	4	5	6	7	8	9
24	11	12	13	14	15	16	17	50	10	11	12	13	14	15	16
25	18	19	20	21	22	23	24	51	17	18	19	20	21	22	23
26	25	26	27	28	29	30	1	52	24	25	26	27	28	29	30

II 感染症発生動向調査結果

1 全数把握の対象感染症

(1) 一類感染症

届出なし

(2) 二類感染症

① 結核

結核は、結核菌群による感染症で、主に飛沫核感染により気道を介して感染する。症状は咳、喀痰、微熱が典型的とされており、胸痛、呼吸困難、血痰、全身倦怠感、食欲不振等を伴うこともあるが、初期には無症状のことも多い。

届出件数は、平成 27、28 年とほぼ横ばいであったが、平成 30 年は 295 件の届出があり、前年 (347 件) に比べ 52 件 (85%) 少なかった。月の報告数は 18~38 件で推移した。届出を男女別にみると、男性が 156 件 (53%)、女性が 139 件 (47%) であった。

届出の年齢は 3 歳~97 歳。高齢になるにつれ届出数が多く、60 歳代以上は 237 名で全体のおよそ 80% を占めていた。

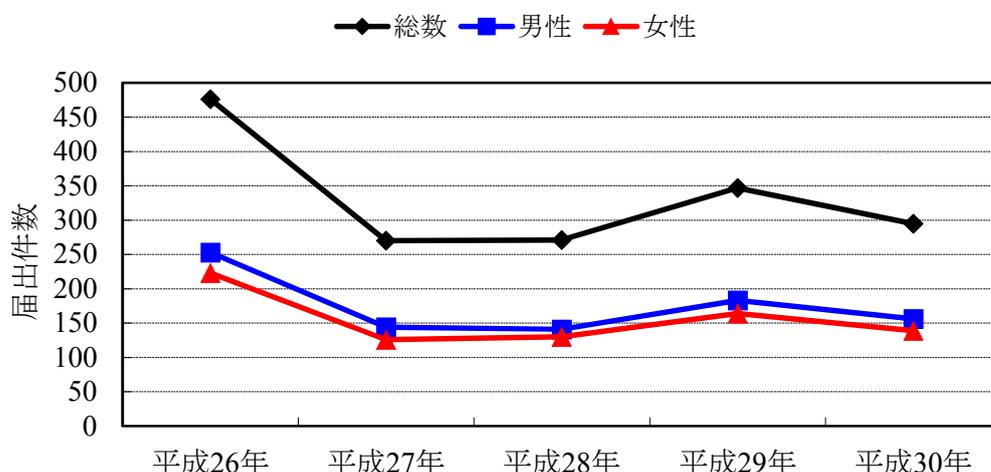
類型別にみると、「患者」220 件 (前年 230 件)、「無症状病原体保有者」75 件 (前年 115 件)、「感染症死亡者の死体」0 件 (前年 1 件)、「感染症死亡疑いの死体」0 件 (前年 1 件) であった。

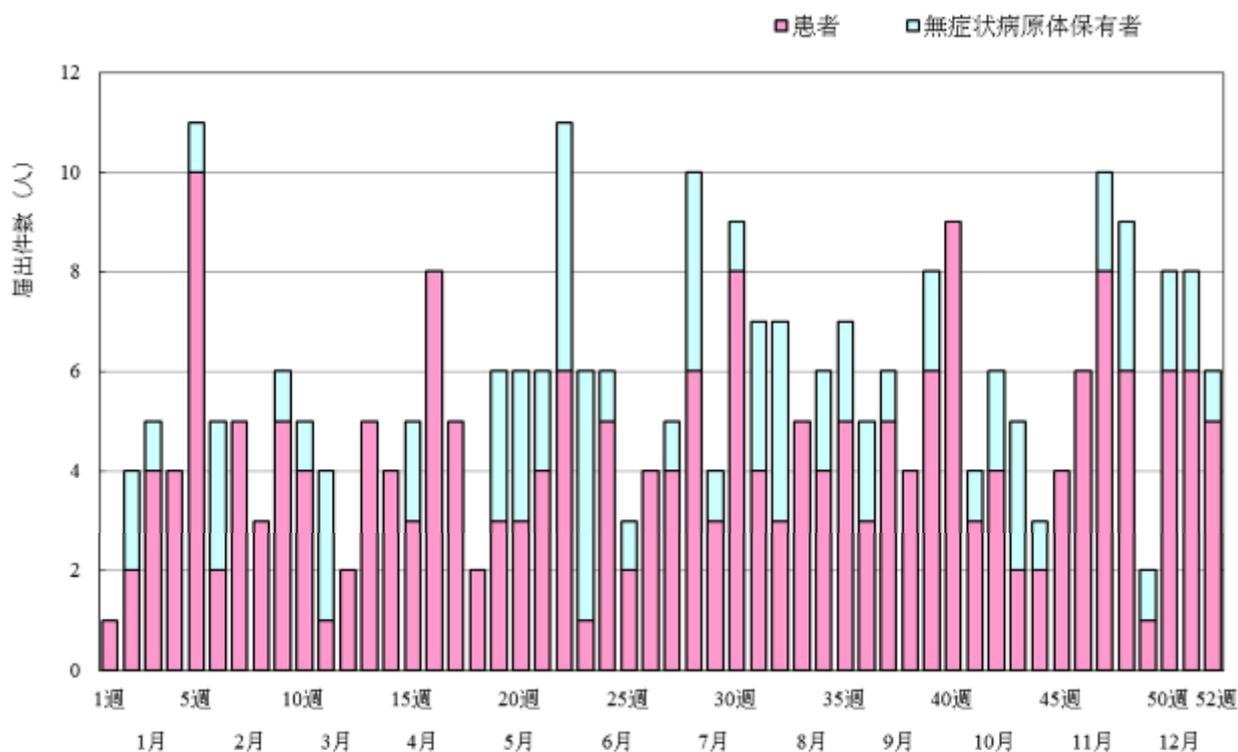
「患者」の年齢別内訳は、80 歳代で 88 件、70 歳代で 45 件、90 歳以上で 38 件の順に多く、「無症状病原体保有者」では、60 歳代が最も多く 25 件、70 歳代で 12 件、50 歳代で 11 件の順に多かった。また、男女別にみると、「患者」では、男性が 117 件、女性が 103 件と男性の方が多く、「無症状病原体保有者」では、男性が 39 件、女性が 36 件となっている。

「患者」の職業をみると無職が 80% と最も多く、次いで会社員・自営業等といった職種が 4% を占めていた。一方「無症状病原体保有者」の職業は、無職が 41%、医療・介護従事者が 31% と最も多かった。

平成 30 年は集団感染の発生はなかったが、医療機関や介護施設における従事者と利用者の接触による感染事例が認められた。また、例年と同様に家族内、職場内での感染事例が散見された。

結核の届出件数の推移





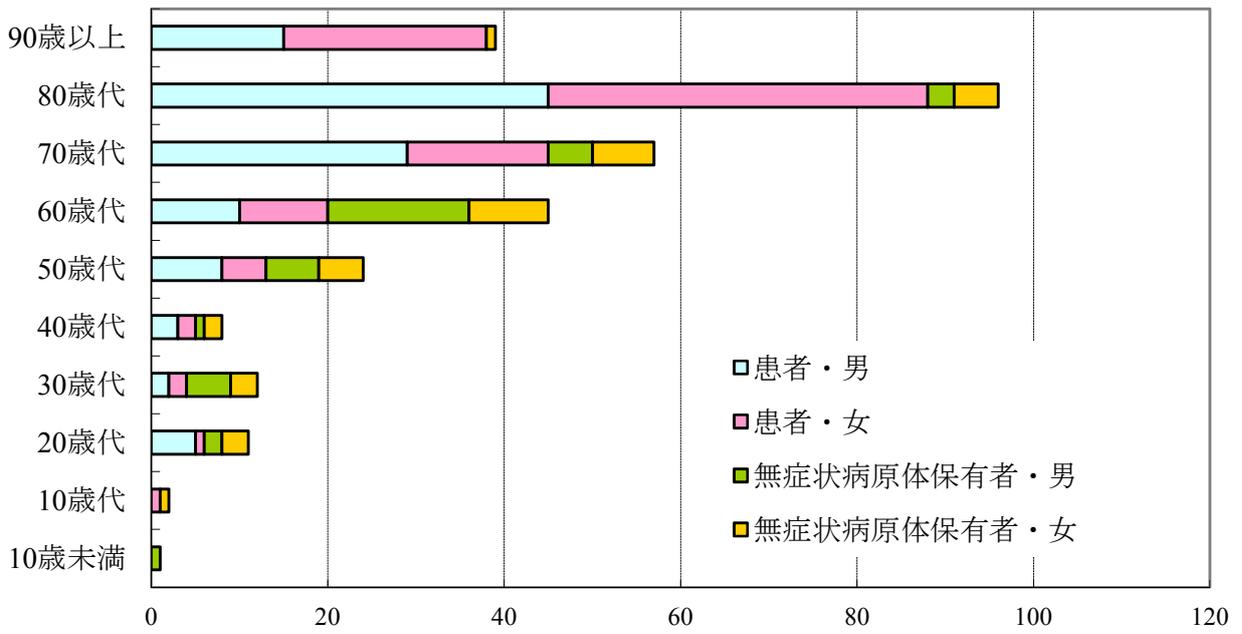
結核の週別届出件数

患者年齢・性別構成

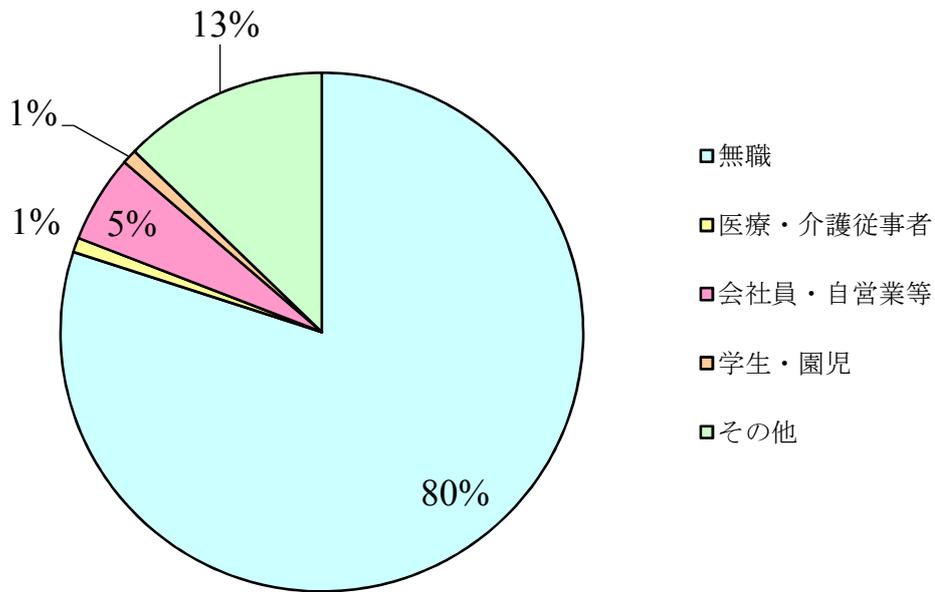
年齢	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	合計
男	0	0	5	2	3	8	10	29	45	15	117
女	0	1	1	2	2	5	10	16	43	23	103
計	0	1	6	4	5	13	20	45	88	38	220

無症状病原体保有者年齢・性別構成

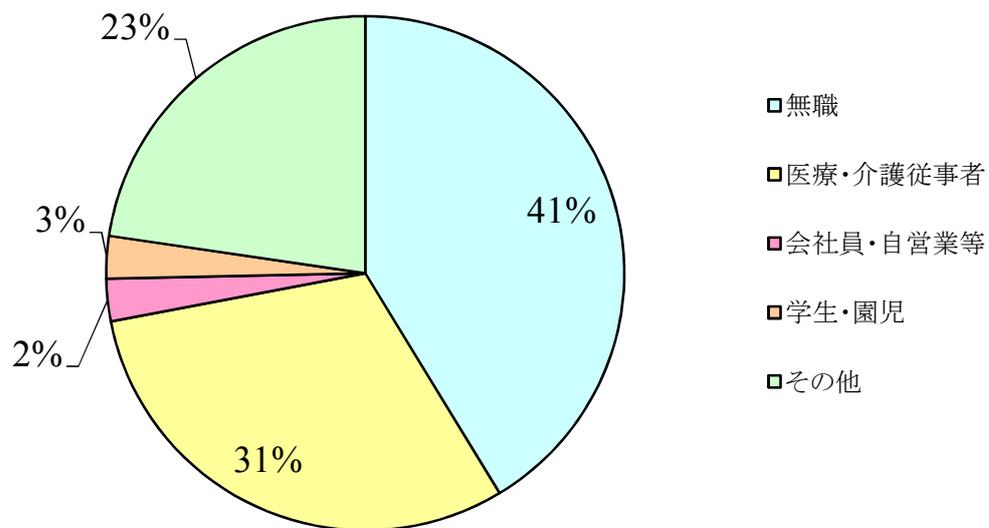
年齢	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	合計
男	1	0	2	5	1	6	16	5	3	0	39
女	0	1	3	3	2	5	9	7	5	1	36
計	1	1	5	8	3	11	25	12	8	1	75



結核の年齢・類型別届出件数



結核患者の職業別割合 (n = 220)



無症状病原体保有者の職業別割合 (n = 75)

(3) 三類感染症

① 腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症はベロ毒素（Verotoxin=VT）を産生する腸管出血性大腸菌の感染によって起こり、腹痛、水様性下痢及び血便を主症状とする全身性の疾患である。さらに、発症後数日から2週間以内に、溶血性尿毒症症候群（HUS）や脳症などの重篤な合併症を引き起こすことがある。

本疾患の平成30年の届出総数は51件で、前年の52件から1件減少した。その内訳は「患者」としての届出が38件、「無症状病原体保有者」が13件であった。

それぞれの月別届出件数を以下に示す。

腸管出血性大腸菌感染症 月別届出件数

(件)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
患者	-	1	-	2	1	-	3	19	8	2	1	1	38
無症状病原体保有者	-	-	-	2	1	-	1	5	3	-	-	1	13
月別合計	-	1	-	4	2	-	4	24	11	2	1	2	51

届出数が最も多かった月は、「患者」「無症状病原体保有者」ともに8月であった（図1）。年齢別に見ると、5歳未満の届出が16件と最も多く、次いで5～9歳（7件）が多かった（図2）。

血清型は、「患者」においてO26が11件と最も多く、次いでO111が10件、O157が9件であった。「無症状病原体保有者」においてO26が6件で最も多く、次いでO111が3件であった。また、O118とO151のふたつの異なるO血清型が検出された患者が1件あった。患者および無症状病原体保有者から分離された株の毒素の保有状況をみると、VT1のみを保有する株が33株、VT2のみを保有する株が6株、VT1とVT2を共に保有する株が9株、型不明が3株であった。

腸管出血性大腸菌 血清型別内訳

(件)	O26	O111	O157	O121	その他
患者	11	10	9	4	4
無症状病原体保有者	6	3	0	2	2
合計	17	13	9	6	6

腸管出血性大腸菌感染症 一覽

週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	型別 (VT)	推定 感染地域
第7週 (2月)	佐世保市	60歳代 男性	無症状	O91 (VT1)	県内
第15週 (4月)	佐世保市	10歳代 女性	水様性下痢、血便	O111 (VT1VT2)	県内
第16週 (4月)	県央	5歳未満 男性	水様性下痢、嘔吐、発熱	O26 (VT1)	県内
第16週 (4月)	県央	60歳代 女性	無症状	O26 (VT1)	県内
第16週 (4月)	県央	5歳未満 男性	無症状	O26 (VT1)	県内
第20週 (5月)	長崎市	30歳代 男性	腹痛、水様性下痢、血便	O157 (VT1VT2)	県内
第21週 (5月)	県央	60歳代 女性	腹痛、水様性下痢、嘔吐	O157 (VT1VT2)	県内
第27週 (7月)	長崎市	20歳代 男性	腹痛、水様性下痢、血便	O157 (VT1VT2)	県内
〃	壱岐	5~9歳 男性	腹痛、水様性下痢	O111 (VT1)	県内
〃	壱岐	40歳代 男性	無症状	O111 (VT1)	県内
第29週 (7月)	県北	5~9歳 女性	腹痛、水様性下痢	O111 (VT1VT2)	県内
第31週 (8月)	県南	5~9歳 男性	腹痛、水様性下痢、嘔吐、発熱	O26 (VT1)	県内
第32週 (8月)	県南	5歳未満 女性	腹痛、水様性下痢	O26 (VT1)	県内
〃	県南	5~9歳 男性	腹痛、水様性下痢	O26 (VT1)	県内
〃	県南	5歳未満 男性	無症状	O26 (VT1)	県内
〃	県南	5歳未満 男性	腹痛、水様性下痢、発熱	O26 (VT1)	県内
〃	県南	5~9歳 男性	無症状	O26 (VT1)	県内
〃	県南	5歳未満 女性	水様性下痢	O26 (VT1)	県内
〃	県南	5~9歳 男性	腹痛、水様性下痢	O26 (VT1)	県内
〃	県南	5~9歳 男性	腹痛、水様性下痢	O26 (VT1)	県内
〃	県南	40歳代 男性	腹痛、水様性下痢	O26 (VT1)	県内
〃	県南	5~9歳 男性	無症状	O26 (VT1)	県内
第33週 (8月)	壱岐	5歳未満 女性	水様性下痢、発熱	O111 (VT1)	県内
〃	県南	10歳代 男性	腹痛、血便	O157 (VT型不明)	不明

週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	型別 (VT)	推定 感染地域
第34週 (8月)	壱岐	5歳未満 男性	水様性下痢、発熱	O111 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 男性	無症状	O111 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 女性	無症状	O111 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 男性	水様性下痢、嘔吐、発熱	O111 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 男性	腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐、発熱	O111 (VT1)	県内
〃	壱岐	5~9歳 男性	腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐、発熱	O111 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 男性	発熱	O111 (VT1)	県内
〃	西彼	30歳代 男性	腹痛、水様性下痢	O157 (VT1VT2)	宮崎県
第35週 (8月)	壱岐	5~9歳 男性	水様性下痢、血便	O103 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 男性	水様性下痢	O118/O151 (VT1)	県内
〃	県南	70歳代 男性	腹痛、水様性下痢、血便	O157 (VT1VT2)	県内
第36週 (9月)	佐世保市	40歳代 男性	腹痛、水様性下痢、嘔吐	O26 (VT1)	不明
〃	壱岐	5歳未満 男性	無症状	O103 (VT1)	県内
〃	県南	20歳代 女性	腹痛、水様性下痢、嘔吐	O26 (VT1)	県内
〃	県南	5歳未満 女性	水様性下痢、嘔吐、発熱、溶血性貧血	不明 (不明)	県内
第37週 (9月)	壱岐	5~9歳 男性	腹痛、水様性下痢	O111 (VT1)	県内
〃	県南	10歳代 男性	腹痛、水様性下痢、血便	O121 (VT2)	県内
〃	県南	70歳代 男性	無症状	O121 (VT2)	県内
〃	県南	60歳代 女性	無症状	O121 (VT2)	県内
〃	県南	40歳代 男性	腹痛、水様性下痢	O121 (VT2)	県内
〃	県南	10歳代 女性	腹痛	O121 (VT2)	県内
第38週 (9月)	県央	10歳代 女性	腹痛	O121 (VT2)	県内
第40週 (10月)	県南	60歳代 女性	水様性下痢、血便	O157 (VT1VT2)	県内
第44週 (10月)	西彼	70歳代 男性	腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐、発熱	O103 (VT1)	県内
第47週 (11月)	県央	5~9歳 女性	腹痛、水様性下痢、血便、発熱	O157 (VT2)	県内

週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	型別 (VT)	推定 感染地域
第50週 (12月)	老岐	10歳代 女性	腹痛、水様性下痢、血便	O157 (VT1VT2)	県内
第51週 (12月)	西彼	20歳代 男性	無症状	O26 (VT1)	県内

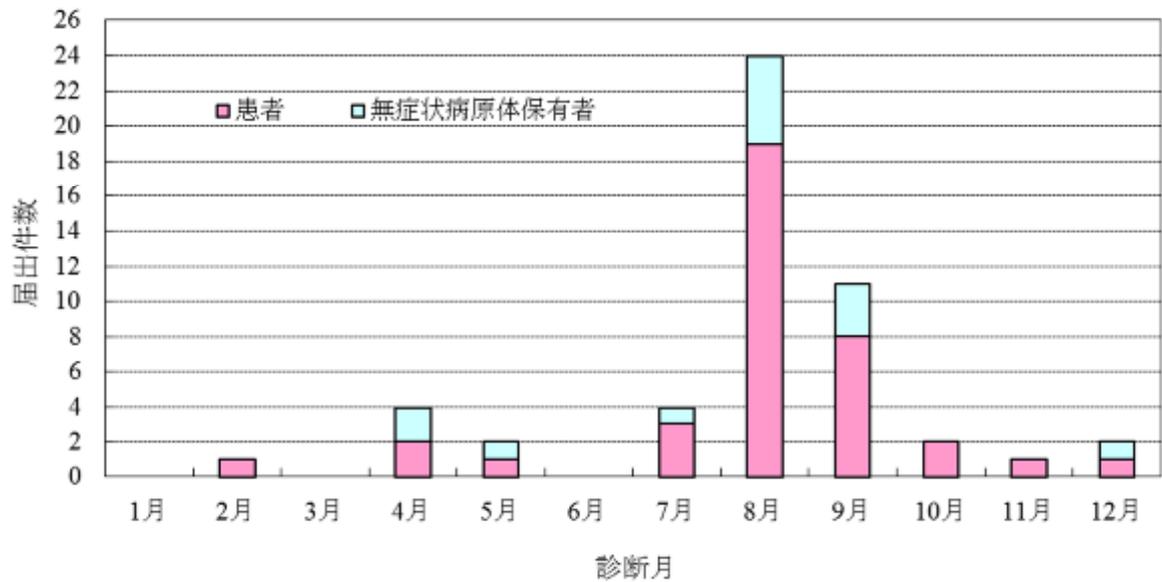


図1 腸管出血性大腸菌感染症 月別届出数

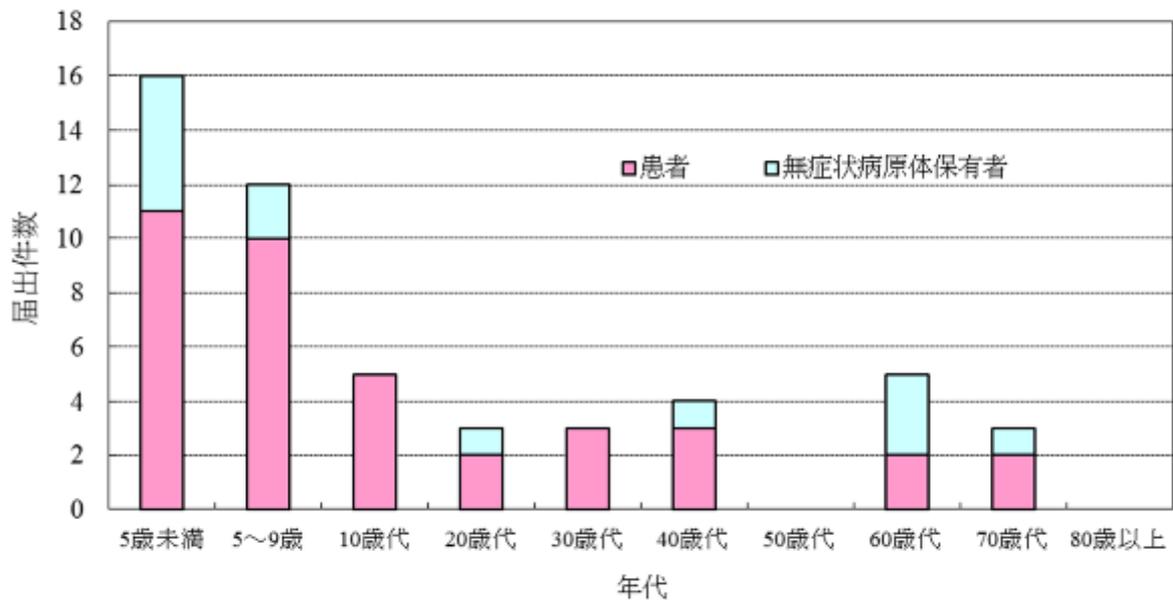


図2 腸管出血性大腸菌感染症 年齢別届出総数

(4) 四類感染症

① E型肝炎

E型肝炎は、E型肝炎ウイルスによる感染症で、主な感染経路は汚染された食品や水、動物の臓器や肉の生食による経口感染である。平均6週間の潜伏期を経て、発熱、全身倦怠感、悪心、食欲不振などの消化器症状、黄疸などの急性肝炎を呈する。

平成30年は、3月に1件の届出があった。届出患者の推定感染経路は経口感染であった。

E型肝炎 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第11週 (3月)	上五島	90歳代 男性	肝機能異常	経口感染	県内

② A型肝炎

A型肝炎は、A型肝炎ウイルスによる感染症で、主な感染経路は糞便中に排泄されたウイルスによる経口（糞口）感染である。2~6週間の潜伏期を経て、発熱、全身倦怠感、悪心、食欲不振などの消化器症状、黄疸などの一過性の急性肝炎を呈する。

平成30年は、5月に1件の届出があった。届出患者は、ワクチン接種歴が不明であった。

A型肝炎 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第21週 (5月)	県央	20歳代 女性	なし	不明	ミャンマー(日本 への研修生)

③ 重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属 SFTS ウイルスであるものに限る）

平成25年3月4日から四類感染症として追加された、重症熱性血小板減少症候群（Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome : SFTS）は、ブニヤウイルス科フレボウイルス属に分類される新しいウイルスによるダニ媒介性感染症である。感染経路はマダニを介したものが中心だが、血液等の患者体液との接触により人から人への感染も報告されている。主な症状は、発熱と消化器症状（食欲低下、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢）で、ときに頭痛、筋肉痛、神経症状（意識障害、痙攣、昏睡）、リンパ節腫脹なども見られる。

平成30年は、計4件の届出があった。全ての患者に農作業等の野外活動の行動歴がありマダニに刺される環境にあったと推測される。

3~11月にかけては、ウイルスを媒介するダニ類の活動が活発になるため、森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業を行うなど、ダニによる刺咬に注意が必要である。

重症熱性血小板減少症候群 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第20週 (5月)	五島	50歳代 男性	発熱・筋肉痛・神経症状・下痢・食欲不振・ 全身倦怠感・血小板減少・白血球減少、 その他(腎機能障害・肝機能障害)	動物・蚊・昆虫等から の感染	県内
第21週 (5月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・下痢・食欲不振・全身倦怠感・血小板 減少・白血球減少・リンパ節腫脹・紫斑	動物・蚊・昆虫等から の感染	県内
第26週 (6月)	佐世保市	70歳代 女性	発熱・筋肉痛・神経症状・嘔吐・食欲不振・ 全身倦怠感・血小板減少・白血球減少・リン パ節腫脹・出血傾向・紫斑・その他(両下肢脱 力・血尿)	動物・蚊・昆虫からの 感染	県内
第27週 (7月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・頭痛・食欲不振・全身倦怠感・血小板 減少・白血球減少	動物・蚊・昆虫からの 感染	県内

④ つつが虫病

つつが虫病は、つつが虫病リケッチアを保有するダニの一種「つつが虫」に刺されることで感染する。5~14日の潜伏期を経て、全身倦怠感、食欲不振とともに頭痛、悪寒、発熱を伴って発症する。ダニによって媒介される疾患であるため刺し口を確認することが診断の助けになる。

平成30年は7月、8月、9月、12月に1件ずつ、11月に4件の計8件の届出があった。届出のほとんどは、野外活動の際にダニに咬まれたことが感染原因として推定された。

3~11月にかけては、つつが虫病を媒介するダニ類が活発になる時期であるため、そのような時期には、森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業を行うなど、ダニによる刺咬に注意が必要である。

つつが虫病 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第27週 (7月)	県央	60歳代 男性	発熱・刺し口	動物・蚊・昆虫等から の感染	県内
第34週 (8月)	上五島	90歳代 女性	発熱・刺し口	動物・蚊・昆虫等から の感染	県内
第39週 (9月)	対馬	30歳代 女性	頭痛・発熱・発疹	動物・蚊・昆虫等から の感染	県内
第46週 (11月)	壱岐	40歳代 女性	発熱・刺し口・リンパ節腫脹・発疹	動物・蚊・昆虫等から の感染	県内
第47週 (11月)	県南	70歳代 男性	発熱・刺し口・発疹・その他(倦怠感)	動物・蚊・昆虫等から の感染	県内
第48週 (11月)	壱岐	70歳代 男性	発熱・刺し口・発疹	動物・蚊・昆虫等から の感染	県内
第48週 (11月)	壱岐	60歳代 女性	頭痛・発熱・刺し口・リンパ節腫脹	動物・蚊・昆虫等から の感染	県内
第49週 (12月)	佐世保市	30歳代 男性	頭痛・発熱・刺し口・リンパ節腫脹・発疹	動物・蚊・昆虫等から の感染	国内

⑤ 日本紅斑熱

日本紅斑熱は、日本紅斑熱リケッチアを保有するマダニに刺されることで感染する。2～8日の潜伏期を経て頭痛、全身倦怠感、高熱などを伴って発症する。つつが虫病同様、ダニによって媒介される疾患であるため、刺し口を確認することが診断の助けになる。

平成30年の届出は19件であった。届出のうち15件で刺し口が確認され、ほとんどが田畑での農作業中の感染と推定された。

森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業を行うなど、ダニによる刺咬に注意が必要である。

日本紅斑熱 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第16週 (4月)	県北	60歳代 男性	発熱・頭痛・刺し口・発疹	動物・蚊・昆虫等からの感染(マダニ)	県内
第17週 (4月)	佐世保市	70歳代 女性	発熱・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(ダニ)	県内
第17週 (4月)	佐世保市	70歳代 男性	発熱・刺し口・発疹・DIC・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
第20週 (5月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・発疹・肝機能異常・その他(腎機能障害)	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
第22週 (5月)	佐世保市	60歳代 女性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・肝機能異常・その他(多関節痛)	動物・蚊・昆虫等からの感染(ダニ)	県内
第24週 (6月)	佐世保市	50歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・肝機能異常・その他(結膜充血)	動物・蚊・昆虫等からの感染(ダニ)	県内
第26週 (6月)	上五島	80歳代 女性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(ダニ)	県内
第27週 (7月)	佐世保市	50歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・肝機能異常・その他(下痢)	動物・蚊・昆虫等からの感染(マダニ)	県内
第31週 (8月)	西彼	80歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・肝機能異常・その他(嘔気・嘔吐・筋肉痛)	動物・蚊・昆虫等からの感染(ダニ)	県内
第33週 (8月)	上五島	60歳代 女性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・肝機能異常・その他(血小板減少)	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
第34週 (8月)	西彼	60歳代 男性	発熱・頭痛・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
第36週 (9月)	西彼	40歳代 男性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・DIC・肝機能異常・その他(腎機能障害・結膜炎)	動物・蚊・昆虫等からの感染(ダニ)	県内
第39週 (9月)	県央	70歳代 女性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・DIC・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(ダニ)	県内
第39週 (9月)	上五島	60歳代 男性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(マダニ)	県内
第39週 (9月)	対馬	80歳代 男性	発熱・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(ダニ)	県内
第40週 (10月)	佐世保市	80歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
第42週 (10月)	上五島	70歳代 女性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・肝機能異常・その他(腎機能障害・低ナトリウム血症)	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
第44週 (10月)	西彼	70歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・DIC・肝機能異常・その他(尿蛋白潜血)	動物・蚊・昆虫等からの感染(ダニ)	県内

第45週 (11月)	上五島	80歳代 男性	刺し口・発疹・DIC・肝機能異常・その他 (全身筋肉痛)	動物・蚊・昆虫等から の感染(ダニ)	県内
---------------	-----	------------	---------------------------------	-----------------------	----

⑥ マラリア

マラリアは、*Plasmodium* 属原虫の *Plasmodium vivax* (三日熱マラリア原虫)、*Plasmodium falciparum* (熱帯熱マラリア原虫)、*Plasmodium malariae* (四日熱マラリア原虫)、*Plasmodium ovale* (卵形マラリア原虫) などの単独又は混合感染に起因する疾患であり、ハマダラカによって媒介される。特有の熱発作、貧血及び脾腫を主徴とする。

平成30年は、7月に2件、9月に1件計3件の届出があったが、すべて輸入感染症であった。県内では、平成18年、23年、29年に各1件の発生があった。

マラリア 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第30週 (7月)	長崎市	20歳代 男性	発熱・悪寒・頭痛・その他(血小板減少)	動物・蚊・昆虫等 からの感染(蚊)	インド
第30週 (7月)	長崎市	50歳代 男性	発熱・悪寒・頭痛・脾腫	動物・蚊・昆虫等 からの感染(蚊)	ケニア
第38週 (9月)	長崎市	40歳代 男性	発熱・頭痛	動物・蚊・昆虫等 からの感染(蚊)	アンゴラ

⑦ レジオネラ症

レジオネラ症は、レジオネラ属菌による感染症である。本菌は、土壌や水などの自然環境中に存在する細菌であるため、汚染された土壌の砂塵や汚染された水(冷却塔水や給湯水など)のエアロゾルを吸入して空気感染または飛沫感染する。病型は、劇症型の「肺炎型」と一過性の「ポンティアック熱型」がある。「肺炎型」はレジオネラ症の大半を占め、肺炎を主徴とする。2～10日の潜伏期の後に、全身倦怠感、悪寒、高熱の急性感染症状に始まり、続いて乾性咳、喀痰、呼吸困難、胸痛などの呼吸器症状が出現する。意識障害や歩行障害などの中枢神経系の症状や腹痛、下痢等の消化器症状も見られる。「ポンティアック熱型」は、12時間から2～3日の潜伏期を経て集団で発症する傾向にあり、発熱を主徴とし、全身倦怠感、悪寒、頭痛、筋肉痛などを伴うが肺炎はみられない。

平成30年の届出は18件であった。月別にみると、10月に6件、1月、5月、6月、8月に各2件、2月、9月、11月、12月に各1件の報告がなされた。「病型」は全て肺炎を主症状とする「肺炎型」であった。届出患者の年齢層は、40歳代から80歳代で、届出患者のほとんどが男性であった。

推定感染地域は「県内」が多かった。届出のうち6件は「水系感染」、1件は「塵埃感染」と推定されたが、ほか11件が感染経路「不明」とされた。

レジオネラ症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第2週 (1月)	佐世保市	50歳代 男性	発熱・意識障害・肺炎	水系感染 (ジェット噴水)	県内

第3週 (1月)	佐世保市	60歳代 男性	発熱・下痢・意識障害・肺炎・その他(消化管出血(潰瘍+))	その他 (不明)	県内
第5週 (2月)	長崎市	50歳代 男性	発熱・咳嗽・呼吸困難・肺炎	その他 (不明)	県内
第21週 (5月)	県央	60歳代 男性	発熱・肺炎・その他(脱水)	その他 (不明)	県内
第21週 (5月)	県央	60歳代 男性	発熱・肺炎	その他 (不明)	県内
第23週 (6月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・咳嗽・肺炎	水系感染 (足湯)	県内
第23週 (6月)	県央	40歳代 男性	発熱・肺炎	水系感染 (温泉施設)	県内
第31週 (8月)	西彼	50歳代 男性	発熱・咳嗽・肺炎	水系感染 (ゴルフ場浴場)	県内 佐賀県
第34週 (8月)	県南	60歳代 男性	発熱・肺炎	塵埃感染 (家庭菜園)	県内
第39週 (9月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・咳嗽・肺炎	その他 (不明)	県内
第40週 (10月)	長崎市	50歳代 男性	発熱・肺炎・その他(頭痛)	その他 (不明)	不明
第40週 (10月)	長崎市	50歳代 男性	発熱・咳嗽・肺炎	水系感染 (配管工事従事)	熊本県
第40週 (10月)	県北	60歳代 男性	発熱・咳嗽・意識障害・肺炎・その他(倦怠感・筋肉痛)	その他 (不明)	県内
第41週 (10月)	県北	40歳代 男性	発熱・肺炎・その他(肝機能障害)	その他 (不明)	不明
第43週 (10月)	長崎市	50歳代 女性	発熱・呼吸困難・肺炎	その他 (不明)	県内
第43週 (10月)	県央	70歳代 男性	発熱・咳嗽・肺炎	水系感染 (温水施設)	県内
第46週 (11月)	長崎市	80歳代 女性	咳嗽・呼吸困難・肺炎	その他 (不明)	県内
第50週 (12月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・呼吸困難・下痢・意識障害・肺炎	その他 (不明)	県内

(5) 五類感染症

① アメーバ赤痢

アメーバ赤痢は、赤痢アメーバの感染に起因する疾患である。病型は下痢、粘血便、しぶり腹、鼓腸、排便時の下腹部痛などの消化器症状を主症状とする「腸管アメーバ症」と腸管部よりアメーバが血行性に転移することにより、肝膿瘍や高熱、嘔吐、体重減少、全身倦怠感を呈する「腸管外アメーバ症」に大別される。感染経路には、赤痢アメーバに汚染された飲食物などの経口摂取や性的接触がある。

平成30年の届出は、3月、5月、8月に1件ずつの計3件であった。

推定される感染原因・感染経路は、「経口感染」が1件、「不明」が2件で、推定感染地域は、いずれも「国内」であった。

病型別にみると、3件とも「腸管アメーバ症」であった。

アメーバ赤痢 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第12週 (3月)	佐世保市	40歳代 男性	下痢・腹痛	不明	不明
第21週 (5月)	長崎市	60歳代 男性	粘血便・大腸粘膜異常所見	経口感染	国内
第31週 (8月)	県南	80歳代 女性	大腸粘膜異常所見	不明	県内

② ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く)

ウイルス性肝炎は、ウイルス感染を原因とする急性肝炎 (B型肝炎、C型肝炎、その他のウイルス性肝炎) である。肝炎ウイルスは血液を介して感染し、特にB型肝炎ウイルスは、母子感染や性感染にも注意が必要である。症状は、一般に全身倦怠感、感冒様症状、食欲不振、悪感、嘔吐などの症状で急性に発症して、数日後に褐色尿や黄疸を伴うことが多い。発熱、肝機能異常、その他の全身症状を呈する発病後間もない時期には、かぜあるいは急性胃腸炎などと類似した症状を示すとされている。

平成30年の届出は8月に1件、12月に3件の計4件であった。届出の「病型」は「B型」が3件、「C型」が1件であった。推定感染地域は4件のうち3件が「県内」であり、感染原因・感染経路としては、不明が1件、性的接触が3件で、ワクチン接種歴は「無し」もしくは「不明」であった。

ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く) 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第32週 (8月)	県央	30歳代 男性	全身倦怠感・肝機能異常	性的接触 (同性)	国内
第49週 (12月)	佐世保市	40歳代 男性	全身倦怠感・肝機能異常	性的接触	県内
第51週 (12月)	県央	50歳代 男性	全身倦怠感・肝機能異常	性的接触 (同性)	県内

第51週 (12月)	県南	30歳代 女性	全身倦怠感・嘔吐・褐色尿・肝機能異常・黄疸	不明	県内
---------------	----	------------	-----------------------	----	----

③ カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（Carbapenem-Resistant Enterobacteriaceae：CRE）感染症は、メロペネムなどのカルバペネム系薬剤及び広域β-ラクタム剤に対して耐性を示す腸内細菌科細菌による感染症であり、平成26年9月19日の感染症法施行規則の改正に伴い5類感染症に追加された。CREは、菌そのものの病原性は変化していないので、感染を起こした場合の症状や検査所見が感受性菌と大きく変わっているわけではない。しかし、各種抗菌薬を用いた治療に抵抗性を示すため、難治感染を起こしやすく、重症感染に至ると致死率が高まるため注意が必要な疾患である。届出の際には、まず検出した菌の所見がCREの条件を満たすことが前提となり、菌が分離された検体の種類により報告の必要性が判断される。「通常無菌的である」検体（血液、腹水、髄液等）からCREの条件を満たす菌が分離された場合は自動的に届出対象となる。「通常無菌的ではない」検体（喀痰、膿、尿等）から検出した場合は、その菌が感染症の起因菌であると判断された場合のみ届出対象となる。

平成30年は、年間を通して60件の届出があった。診断の根拠となる検査用検体は、「通常無菌的である」検体からの検出が33件、「通常無菌的ではない」検体からの検出が27件であった。患者は、70歳以上が41件と大半を占めていた。

CRE 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第1週 (1月)	佐世保市	70歳代 男性	菌血症・敗血症・その他(肝硬変・肝腎不全)	以前からの保菌 (腸管内)	県内
第1週 (1月)	長崎市	80歳代 男性	肺炎・菌血症・敗血症・胆管炎	医療機器関連感染 (胆管チューブ)	県内
第3週 (1月)	長崎市	80歳代 男性	尿路感染症・菌血症	その他(不明)	国内
第7週 (2月)	長崎市	60歳代 女性	肺炎	医療器具関連感染(気管カニューレ)手術部位感染(気管切開術(嘔吐による汚染あり))	県内
第7週 (2月)	長崎市	70歳代 女性	腹膜炎	その他(腸管穿孔)	県内
第8週 (2月)	長崎市	80歳代 男性	肺炎	以前からの保菌 (気道)	国内
第9週 (2月)	長崎市	80歳代 女性	尿路感染症	不明	県内
第9週 (2月)	長崎市	90歳代 女性	尿路感染症	その他(施設)	県内
第10週 (3月)	長崎市	60歳代 男性	その他(腹腔内膿瘍)	手術部位感染(幽門測胃切除)	県内
第12週 (3月)	長崎市	70歳代 男性	胆管炎	その他(ステント閉塞・肝疾患治療)	県内
第12週 (3月)	県南	80歳代 男性	尿路感染症・肺炎	その他(尿路感染)	県内

第13週 (3月)	県央	80歳代 男性	肺炎	その他(不明)	国内
第14週 (4月)	長崎市	80歳代 男性	腹膜炎	手術部位感染(結腸切除)	不明
第15週 (4月)	長崎市	70歳代 女性	尿路感染症	以前からの保菌(尿路)	県内
第16週 (4月)	長崎市	90歳代 男性	尿路感染症	医療器具関連感染 (腎瘻カテーテル)	県内
第16週 (4月)	長崎市	70歳代 男性	菌血症・胆管炎	医療器具関連感染(胆管空腸吻合部からの逆行性胆管炎)	県内
第16週 (4月)	長崎市	80歳代 男性	その他(胆管空腸吻合部 縫合不全)	手術部位感染(肝右葉切除、肝外胆管切除)	県内
第18週 (5月)	長崎市	80歳代 男性	肺炎	以前からの保菌 (不明)	県内
第18週 (5月)	長崎市	50歳代 男性	腹膜炎	以前からの保菌(消化管)	国内
第18週 (5月)	長崎市	80歳代 男性	腸炎	以前からの保菌(腸)	県内
第20週 (5月)	佐世保市	80歳代 男性	肺炎	以前からの保菌 (肺)	県内
第21週 (5月)	長崎市	70歳代 女性	菌血症	医療器具関連感染 (中心静脈カテーテル)	県内
第23週 (6月)	長崎市	70歳代 男性	肺炎	不明	国内
第24週 (6月)	長崎市	60歳代 女性	菌血症	手術部位感染 (膵頭十二指腸切除術)	県内
第24週 (6月)	長崎市	80歳代 男性	胆嚢炎	以前からの保菌(腸)	県内
第24週 (6月)	長崎市	60歳代 女性	菌血症	以前からの保菌 (腹腔内膿瘍)	県内
第24週 (6月)	県央	80歳代 男性	肺炎・その他(慢性気管支炎・誤嚥性肺炎)	院内感染	県内
第25週 (6月)	長崎市	80歳代 男性	菌血症・胆嚢炎・胆管炎	不明	国内
第25週 (6月)	長崎市	60歳代 男性	菌血症・敗血症・その他(術後胆汁漏)	以前からの保菌(肝内胆管) 手術部位感染(胆のう摘出、 肝外胆管切除再建)	県内
第26週 (6月)	佐世保市	50歳代 女性	菌血症・敗血症	以前から保菌 (腸管内)	県内
第27週 (7月)	長崎市	50歳代 女性	菌血症	医療器具関連感染 (尿路カテーテル)	県内
第27週 (7月)	長崎市	60歳代 女性	尿路感染症、菌血症、敗血症	医療器具関連感染 (尿路カテーテル)	県内
第28週 (7月)	長崎市	80歳代 女性	胆管炎	以前からの保菌 (胆汁)	国内
第29週 (7月)	長崎市	70歳代 男性	その他(右鼠径部創部感染)	手術部位感染(右総大腿動脈 人口血管置換術)	県内
第31週 (8月)	長崎市	80歳代 男性	肺炎	医療器具関連感染 (気管支内視鏡後発症)	県内
第32週 (8月)	長崎市	60歳代 女性	尿路感染症	以前からの保菌 (尿路、陰部)	県内

第33週 (8月)	佐世保市	50歳代 女性	尿路感染症・菌血症	不明	県内
第33週 (8月)	長崎市	60歳代 男性	尿路感染症・菌血症・敗血症	以前からの保菌(尿路)	県内
第34週 (8月)	長崎市	90歳代 男性	肺炎	以前からの保菌(喀痰)	県内
第35週 (8月)	長崎市	70歳代 男性	菌血症・その他(肝膿瘍)	不明	県内
第35週 (8月)	長崎市	80歳代 男性	菌血症・胆管炎	不明	県内
第35週 (8月)	長崎市	60歳代 男性	胆管炎	手術部位感染 (膵頭十二指腸切除術)	県内
第36週 (9月)	長崎市	60歳代 男性	腹膜炎	以前からの保菌(腸管内)	県内
第36週 (9月)	長崎市	70歳代 男性	肺炎	以前からの保菌(気管支)	県内
第36週 (9月)	長崎市	90歳代 男性	肺炎	医療器具関連感染 (人工呼吸器)	県内
第38週 (9月)	県央	104歳 男性	肺炎	不明	国内
第40週 (10月)	県央	60歳代 女性	尿路感染症・その他(発熱38.5℃・膀胱炎)	以前からの保菌(尿路) 子宮 体癌科学治療後に発症	国内
第41週 (10月)	長崎市	70歳代 男性	腸炎・その他(術後腹膜炎)	以前からの保菌(腸管内)	県内
第41週 (10月)	県央	60歳代 女性	胆管炎	以前からの保菌(腸管)	国内
第41週 (10月)	県央	90歳代 女性	尿路感染症・その他(膀胱炎)	以前からの保菌(尿)	県内
第44週 (11月)	長崎市	70歳代 男性	菌血症・敗血症	以前からの保菌(腸管)	県内
第44週 (11月)	県央	80歳代 女性	尿路感染症	不明	国内
第44週 (11月)	県央	80歳代 女性	菌血症	医療器具関連感染 (FTCLカテーテル)	不明
第45週 (11月)	長崎市	60歳代 男性	胆嚢炎・胆管炎	不明	県内
第46週 (11月)	長崎市	70歳代 男性	肺炎	不明	県内
第46週 (11月)	長崎市	80歳代 女性	その他(頸部腫脹)	手術部位感染 (甲状腺全摘術)	県内
第50週 (12月)	長崎市	80歳代 男性	腸炎・菌血症・敗血症	院内感染	県内
第51週 (12月)	西彼	70歳代 男性	肺炎	以前からの保菌(肺)	県内
第52週 (12月)	長崎市	60歳代 女性	尿路感染症・菌血症	以前からの保菌(腸管)	県内
第52週 (12月)	長崎市	60歳代 男性	その他(皮下感染症)	手術部位感染 (食道胃バイパス術)	県内

④ 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）

急性脳炎は、ウイルスなど種々の病原体の感染による脳実質の感染症である。多くは何らかの先行感染を伴い、高熱に続き、意識障害や痙攣が突然出現し、持続する。炎症所見が明らかではないが、同様の症状を呈する脳症も含まれる。

平成30年は、2月、7月、11月、12月に1件ずつの計4件の届出があった。病原体については、「B型インフルエンザウイルス」「単純疱疹ウイルス」が各1件ずつ検出され、残りの2件は「病原体不明」であった。

急性脳炎 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第7週 (2月)	県央	50歳代 男性	発熱・痙攣・意識障害	飛沫・飛沫核感染	県内
第29週 (7月)	対馬	60歳代 女性	発熱・頭痛・嘔吐・項部硬直・痙攣・意識障害	不明	県内
第45週 (11月)	佐世保市	60歳代 女性	発熱・頭痛・嘔吐・意識障害・髄液細胞数の増加	以前からの保菌	県内
第52週 (12月)	県南	1歳 女性	発熱・痙攣・意識障害・その他(CTでの左大脳浮腫)	不明	県内

⑤ クロイツフェルト・ヤコブ病

クロイツフェルト・ヤコブ病は、100万人に1人の割合で孤発性または家族性に生じ、脳組織の海綿（スポンジ）状変性を特徴とする疾患である。感染因子は、異常プリオン蛋白と考えられており、不可逆的な致死性神経障害を生ずる。

平成30年の届出は、2月、4月、6月、10月、11月に1件ずつの計5件であった。患者は50歳代～80歳代で、病型は全て「孤発性プリオン病」で、診断の確実度は全て「ほぼ確実」であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第6週 (2月)	西彼	60歳代 女性	進行性認知症・ミオクローヌス・錐体路症状・小脳症状・記憶障害・精神・知能障害		
第17週 (4月)	長崎市	50歳代 女性	進行性認知症・ミオクローヌス・錐体路症状		
第26週 (6月)	長崎市	80歳代 女性	進行性認知症・ミオクローヌス・錐体路症状・無動性無言状態・記憶障害・精神・知能障害		
第41週 (10月)	西彼	60歳代 女性	進行性認知症・ミオクローヌス・小脳症状・視覚異常・精神・知能障害・異常感覚・筋強剛		
第48週 (11月)	対馬	70歳代 女性	進行性認知症・ミオクローヌス・錐体外路症状・無動性無言状態・精神・知能障害・筋強剛		

⑥ 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

劇症型溶血性レンサ球菌感染症はβ溶血を示すレンサ球菌を原因とし、突発的に発症して急激に進行する敗血症性ショック病態である。皮膚や粘膜から、通常は菌の存在しない筋肉、脂肪組織や血液に溶血性レンサ球菌が侵入することによって発症する。初発症状は咽頭痛、発熱、消化管症状、全身倦怠感、低血圧などの敗血症症状、筋痛などで、後発症状としては軟部組織病変、循環不全、呼吸不全、血液凝固異常（DIC）、肝腎症状など多臓器不全を来し、日常生活を営む状態から24時間以内に多臓器不全が完結する程度の進行を示す。

平成30年は1月、5月、9月に2件、2月、4月、7月、8月、11月に1件ずつの計11件の届出があった。血液や壊死軟部組織から病原体が分離・同定され、8件は血清群「A群」、3件は「G群」が検出された。

推定感染地域はすべて県内で、感染経路は11件のうち「創傷感染」が2件、「接触感染」と「飛沫・飛沫核感染」が1件ずつ、残る7件は「不明」であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第2週 (1月)	長崎市	60歳代 女性	ショック・肝不全・腎不全・急性呼吸窮迫症候群・DIC・軟部組織炎	その他(不明)	県内
第3週 (1月)	佐世保市	50歳代 女性	ショック・肝不全・腎不全・軟部組織炎	その他(不明)	県内
第9週 (2月)	県央	30歳代 女性	ショック・腎不全・DIC	その他(不明)	県内
第14週 (4月)	長崎市	70歳代 女性	ショック・腎不全・DIC	不明	県内
第20週 (5月)	佐世保市	60歳代 男性	ショック・肝不全・腎不全・急性呼吸窮迫症候群・DIC・全身性紅斑性発疹・中枢神経症状	不明	県内
第20週 (5月)	県南	80歳代 男性	ショック・肝不全・腎不全・DIC	飛沫・飛沫核 感染	県内
第27週 (7月)	県央	40歳代 男性	ショック・DIC・軟部組織炎	不明	県内
第32週 (8月)	長崎市	70歳代 男性	ショック・腎不全・軟部組織炎	不明	県内
第36週 (9月)	県央	30歳代 女性	ショック・肝不全・腎不全・急性呼吸窮迫症候群・DIC・全身性紅斑性発疹	接触感染	県内
第38週 (9月)	県南	70歳代 女性	ショック・肝不全・腎不全・DIC・軟部組織炎	創傷感染	県内
第46週 (11月)	県央	80歳代 男性	ショック・急性呼吸窮迫症候群・DIC	創傷感染(爪 白癬)	県内

⑦ 後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）

後天性免疫不全症候群は、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）の感染によって免疫不全が生じ、日和見感染症や悪性腫瘍が合併した状態である。HIVに感染した後、無症候性の時期（無治療で約10年以内）を経て、生体が高度の免疫不全症に陥る。主な感染経路には、性的接触、母子感染（経胎盤、経産道、経母乳感染）、血液によるもの（輸血、臓器移植、医療事故、麻薬等の静脈注射など）がある。

届出は、無症状であるが HIV に感染していると診断された場合 (= 「無症状病原体保有者」と、AIDS 指標疾患 (日和見疾患等) のうち 1 つ以上が明らかに認められ、かつ HIV に感染していると診断された場合 (= 「患者」) になされている。

平成 30 年は 2 月、4 月に 2 件ずつ、12 月に 1 件で計 5 件の届出があった。「類型」は、2 件が「患者」、3 件が「無症状病原体保有者」であった。「無症状病原体保有者」のうち、2 件の診断契機は、市町村の保健所等が行っている検査の受診であった。

届出は全て男性で、30 歳代から 50 歳代であった。

推定される感染地域はすべて「国内」、感染経路は、「性行為感染」(異性間 2 件、同性間 2 件、異性間・同性間 1 件) と推定された。

後天性免疫不全症候群 (HIV 感染症を含む) 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定感染地域 (最近数年間の主 な居住地)
第 6 週 (2 月)	佐世保市	30 歳代 男性	呼吸困難・発熱	性行為感染 (異性間・同性間)	国内
第 7 週 (2 月)	長崎市	40 歳代 男性	無症状	性行為感染 (同性間)	国内
第 14 週 (4 月)	佐世保市	40 歳代 男性	微熱	性行為感染 (異性間)	国内
第 15 週 (4 月)	佐世保市	40 歳代 男性	無症状	性行為感染 (異性間)	国内
第 52 週 (12 月)	長崎市	50 歳代 男性	無症状	性行為感染 (同性間)	国内

⑧ ジアルジア症

消化管寄生虫鞭毛虫の一種であるジアルジアによる原虫感染症である。

糞便中に排出された原虫嚢子により食物や水が汚染されることによって、経口感染を起こす。健康な者の場合には無症状のことも多いが、食欲不振、腹部不快感、下痢等の症状を示すこともあり、免疫不全状態では重篤となることもある。

平成 30 年は 6 月に 1 件の届出があった。

ジアルジア症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第 25 週 (6 月)	長崎市	80 歳代 女性	腹部不快感	経口感染 (植木鉢の接触)	県内

⑨ 侵襲性インフルエンザ菌感染症

平成 25 年 4 月 1 日から届出の対象となり、「*Haemophilus influenzae* による侵襲性感染症のうち、本菌が髄液又は血液から検出された感染症」と定義されている。発症は一般に突発的であり、上気道炎や中耳炎を伴って発症する場合もある。

平成30年は1月に3件、3月、5月に1件ずつ計5件の届出があった。感染経路は3件が「その他（不明）」、残る2件はカテーテル感染と人工呼吸器関連肺炎が疑われ、感染地域はいずれも「県内」と推定された。患者のワクチン接種歴は「有り」が1名、「無し」および「不明」が2名ずつであった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第3週 (1月)	長崎市	60歳代 女性	菌血症	その他(カテーテル感染)	県内
第3週 (1月)	長崎市	80歳代 女性	発熱・菌血症	その他(不明)	県内
第5週 (1月)	長崎市	0歳 女性	発熱・菌血症	その他(不明)	県内
第10週 (3月)	県央	60歳代 女性	肺炎・菌血症	その他(人工呼吸器関連肺炎)	県内
第19週 (5月)	佐世保市	60歳代 女性	発熱・意識障害・項部硬直・髄膜炎・菌血症	不明	県内

⑩ 侵襲性肺炎球菌感染症

平成25年4月1日から届出の対象となり、「*Streptococcus pneumoniae* による侵襲性感染症のうち、本菌が髄液又は血液から検出された感染症」と定義されている。感染経路は飛沫感染がほとんどで、主な症状は、髄膜炎とそれ以外の菌血症を伴う肺炎や敗血症である。

平成30年は計29件の届出があった。感染地域は1件が不明で、4件が「国内」、24件が「県内」で感染したと推定された。

ワクチン接種歴は29件中8件が「あり」、13件が「なし」、8件が「不明」であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第1週 (1月)	長崎市	70歳代 男性	発熱・全身倦怠感・意識障害・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
第2週 (1月)	佐世保市	80歳代 男性	発熱・肺炎・菌血症	その他(菌交代)	県内
第2週 (1月)	長崎市	40歳代 女性	頭痛・発熱・咳・菌血症・その他(背部痛)	その他(不明)	国内
第5週 (2月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
第7週 (2月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・全身倦怠感・肺炎・菌血症	その他(不明)	国内
第10週 (3月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・全身倦怠感・肺炎・菌血症	その他(不明)	県内
第12週 (3月)	県南	2歳 男性	発熱・嘔吐・痙攣・菌血症	その他(不明)	県内
第15週 (4月)	県央	60歳代 男性	発熱・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内

第16週 (4月)	佐世保市	50歳代 男性	発熱・全身倦怠感・肺炎・菌血症・その他(呼吸苦)	その他(不明)	県内
第17週 (4月)	県央	0歳 男性	発熱・咳・菌血症	不明	県内
第22週 (6月)	佐世保市	0歳 女性	発熱・菌血症	その他(不明)	県内
第22週 (5月)	佐世保市	60歳代 男性	発熱・全身倦怠感・菌血症	不明	県内
第29週 (7月)	長崎市	90歳代 女性	発熱・菌血症	不明	県内
第31週 (8月)	県央	60歳代 女性	発熱・肺炎・菌血症	不明	県内
第33週 (8月)	長崎市	80歳代 女性	発熱・全身倦怠感・菌血症	不明	県内
第33週 (8月)	西彼	50歳代 男性	発熱・全身倦怠感・肺炎	不明	県内
第33週 (8月)	県南	80歳代 男性	発熱・咳・全身倦怠感・嘔吐・肺炎・菌血症	不明	県内
第38週 (9月)	佐世保市	70歳代 女性	発熱・菌血症・その他(悪寒)	不明	県内
第44週 (11月)	佐世保市	60歳代 男性	発熱・咳・肺炎・菌血症	不明	県内
第44週 (11月)	上五島	80歳代 女性	発熱・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
第45週 (11月)	県央	50歳代 男性	頭痛・発熱・全身倦怠感・菌血症	その他(不明)	県内
第46週 (11月)	長崎市	50歳代 男性	発熱・全身倦怠感・肺炎・菌血症	その他(下肢切断 断端部に壊疽あり)	国内
第47週 (11月)	長崎市	80歳代 男性	意識障害・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
第48週 (11月)	長崎市	70歳代 女性	発熱・全身倦怠感・菌血症	不明	不明
第49週 (12月)	佐世保市	50歳代 女性	発熱・咳・全身倦怠感・肺炎・菌血症	不明	県内
第49週 (12月)	長崎市	1歳 男性	発熱・咳・菌血症・その他(鼻汁)	飛沫・飛沫核感染	県内
第50週 (12月)	佐世保市	70歳代 女性	発熱・肺炎・菌血症	その他(不明)	県内
第51週 (12月)	佐世保市	60歳代 女性	発熱・菌血症	飛沫・飛沫核感染	国内
第51週 (12月)	長崎市	4歳 男性	発熱・痙攣・菌血症	不明	県内

⑪ 水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る)

平成26年9月19日から届出の対象となり、定義は「水痘・帯状疱疹ウイルスの初感染による感染症のうち24時間以上入院を必要とするもの(他疾患で入院中に水痘を発症し、かつ、水痘発症後24時間以上経過した例を含む)」である。

平成30年の届出は、1月、8月に2件ずつ、4月、6月、9月、12月に1件ずつ計8件で、

5 件が「検査診断例」で、3 件が「臨床診断例」としての届出であった。

水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る) 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	1. 症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第3週 (1月)	県央	9歳 女性	発熱・発疹	飛沫・飛沫核感染	県内
第4週 (1月)	佐世保市	20歳代 女性	発熱・発疹	その他(不明)	県内
第16週 (4月)	佐世保市	0歳 男性	発疹	その他(不明)	県内
第25週 (6月)	県南	8歳 女性	発疹	その他(不明)	県内
第31週 (8月)	長崎市	80歳代 女性	発熱・発疹・髄膜炎	不明	県内
第32週 (8月)	県央	30歳代 女性	発熱・発疹	飛沫・飛沫核感染	県内
第39週 (9月)	佐世保市	10歳代 男性	発熱・発疹	飛沫・飛沫核感染	県内
第49週 (12月)	佐世保市	10歳代 男性	発熱・発疹	不明	県内

⑫ 梅毒

梅毒トレポネーマの感染によって生じる性感染症である。感染者との粘膜の接触を伴う性行為感染や妊婦の胎盤を通じて胎児に感染する(先天梅毒)経路がある。I期では、感染局所に初期硬結や硬性下疳、無痛性の鼠径部リンパ節腫脹がみられ、II期では、皮膚や粘膜に梅毒性バラ疹や丘疹性梅毒疹、扁平コンジローマなどの特有な発疹が見られる。晩期顕症梅毒としてゴム腫、梅毒によると考えられる心血管症状、神経症状、眼症状などが認められることがある。先天梅毒では、梅毒疹、骨軟骨炎など早期先天梅毒の症状を呈する症例や乳幼児期は症状を示さずに経過し、学童期以後に Hutchinson3 徴候(実質性角膜炎、内耳性難聴、Hutchinson 歯)などの症状を呈する症例がある。

平成30年の届出は、「患者」が33件、「無症状病原体保有者」が9件の計42件あり、8割(33件)は男性であった。

病型別にみると、「早期顕症梅毒(I期)」が18件、「早期顕症梅毒(II期)」が15件、「無症候」が9件であった。

感染地域は、「国外」が2件、「国内」が22件と考えられ、15件が「県内」での感染と推定された。推定感染経路は、「不明」の5件を除き、全てが性的接触であった。

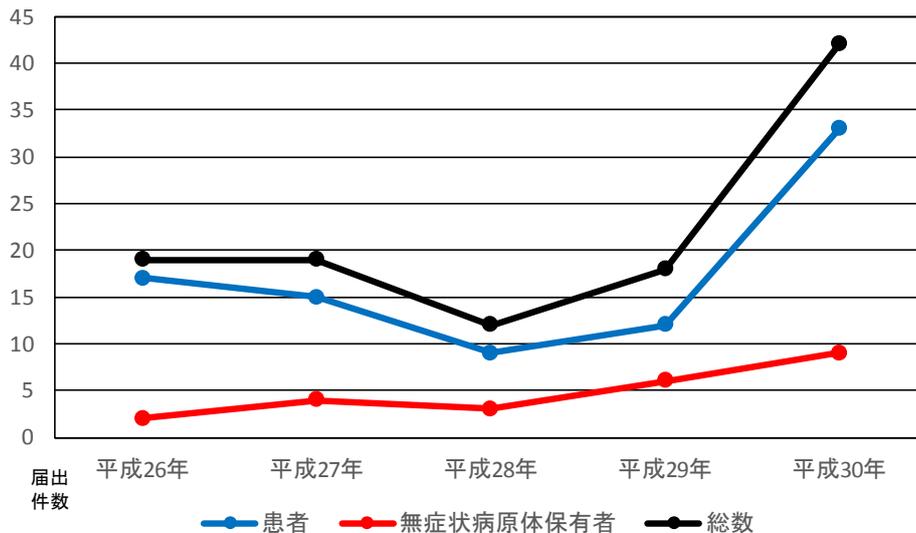
「無症状病原体保有者」の診断契機として、入院時検査や妊婦健診で陽性となり受診した場合があった。

梅毒 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第4週 (1月)	長崎市	60歳代 男性	初期硬結	性的接触 (性交・異性間)	国内
第5週 (1月)	長崎市	20歳代 男性	初期硬結・鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	性的接触 (性交・異性間)	国内
第5週 (1月)	長崎市	30歳代 女性	なし	性的接触 (性交・異性間)	国内
第6週 (2月)	長崎市	40歳代 男性	梅毒性バラ疹	その他(不明)	国内
第8週 (2月)	県南	20歳代 女性	外陰潰瘍・咽頭潰瘍	性的接触	県内
第11週 (3月)	佐世保市	40歳代 男性	丘疹性梅毒疹	性的接触 (性交・経口・異性間)	国内
第13週 (3月)	長崎市	90歳代 女性	なし	不明	不明
第13週 (3月)	長崎市	40歳代 男性	初期硬結	性的接触 (性交)	不明
第14週 (4月)	佐世保市	30歳代 男性	硬性下疳・鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)・梅毒性バラ疹・丘疹性梅毒疹	性的接触 (性交)	県内
第16週 (4月)	県央	60歳代 男性	眼症状	性的接触 (性交・異性間)	国内
第19週 (5月)	長崎市	40歳代 男性	丘疹性梅毒疹・扁平コンジローマ	性的接触 (性交・異性間)	県内
第21週 (5月)	佐世保市	40歳代 男性	硬性下疳	性的接触 (性交・異性間)	国外
第23週 (6月)	長崎市	40歳代 男性	初期硬結・硬性下疳・鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	性的接触 (性交・異性間)	国内
第23週 (6月)	県央	20歳代 女性	丘疹性梅毒疹・扁平コンジローマ	性的接触 (性交・異性間)	国内
第25週 (6月)	県央	50歳代 男性	初期硬結・硬性下疳	性的接触 (性交・異性間)	国内
第25週 (6月)	対馬	20歳代 男性	硬性下疳・鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	性的接触 (性交・異性間)	国内
第27週 (7月)	県南	30歳代 男性	初期硬結・硬性下疳・鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	性的接触 (性交・異性間)	県内
第28週 (7月)	佐世保市	30歳代 女性	丘疹性梅毒疹	性的接触 (性交・経口・異性間)	県内
第29週 (7月)	佐世保市	40歳代 男性	硬性下疳	性的接触 (性交・異性間)	国内
第29週 (7月)	長崎市	40歳代 男性	なし	性的接触 (性交・異性間)	県内
第29週 (7月)	長崎市	30歳代 男性	丘疹性梅毒疹	性的接触 (性交)	国外

第30週 (7月)	佐世保市	50歳代 男性	初期硬結	性的接触 (性交・異性間)	県内
第34週 (8月)	佐世保市	20歳代 女性	なし	性的接触 (性交・異性間)	県内
第35週 (9月)	佐世保市	20歳代 男性	初期硬結	性的接触 (性交・異性間)	国内
第36週 (9月)	佐世保市	60歳代 男性	梅毒性バラ疹・その他(口腔粘膜疹)	性的接触 (性交・異性間)	国内
第36週 (9月)	長崎市	30歳代 男性	初期硬結	性的接触 (性交・異性間)	国内
第36週 (9月)	長崎市	40歳代 男性	なし	性的接触 (性交・異性間)	国内
第36週 (9月)	県央	50歳代 男性	硬性下疳	性的接触 (性交・異性間)	国内
第37週 (9月)	長崎市	20歳代 男性	初期硬結	性的接触 (性交・異性間)	国内
第38週 (9月)	長崎市	60歳代 男性	硬性下疳	性的接触 (性交・異性間)	国内
第38週 (9月)	長崎市	30歳代 男性	初期硬結	性的接触 (性交・異性間)	国内
第39週 (9月)	県北	30歳代 男性	梅毒性バラ疹	不明	県内
第39週 (9月)	県北	30歳代 女性	梅毒性バラ疹	不明	県内
第42週 (10月)	長崎市	50歳代 男性	その他(梅毒乾癬)	性的接触 (性交・異性間)	国内
第42週 (10月)	長崎市	30歳代 男性	なし	性的接触 (性交・同性間)	国内
第44週 (10月)	佐世保市	40歳代 男性	鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	性的接触 (性交・異性間)	県内
第45週 (11月)	佐世保市	40歳代 女性	丘疹性梅毒疹	性的接触 (性交・異性間)	県内
第46週 (11月)	佐世保市	40歳代 女性	なし	性的接触 (性交・異性間)	県内
第46週 (11月)	長崎市	70歳代 男性	なし	不明	不明
第47週 (11月)	佐世保市	30歳代 男性	初期硬結	性的接触 (性交・異性間)	県内
第47週 (11月)	長崎市	10歳代 男性	初期硬結	性的接触 (性交・同性間)	県内
第51週 (12月)	長崎市	60歳代 男性	なし	性的接触 (性交)	国内

梅毒届出件数の推移



⑬ 播種性クリプトコックス症

Cryptococcus 属真菌による感染症で、ヒト-ヒト感染はなく、土壌など環境中の真菌の吸引により経気道感染する他、皮膚の創傷部位からの感染も起こりうる。糖尿病や HIV 感染、ステロイド剤・免疫抑制剤投与などによる免疫不全状態がリスク要因となるため、基礎疾患の有無は重要な情報となる。呼吸器や皮膚の感染部位から中枢神経系あるいは全身に播種した場合を、播種性クリプトコックス症といい、髄液、血液などの通常無菌的な臨床検体から検出されるか脳脊髄液のクリプトコックス莢膜抗原が陽性となった場合、法に基づく届出対象となる。

平成30年は、4月に1件、7月に1件、10月に1件の届出があった。

播種性クリプトコックス症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第17週 (4月)	県央	70歳代 男性	発熱・呼吸器症状・胸部異常陰影・真菌血症	免疫不全(血管内大細胞型B細胞性リンパ腫)	県内
第31週 (7月)	県央	60歳代 女性	発熱・皮疹	免疫不全(癌治療中)	県内
第44週 (10月)	県央	80歳代 男性	発熱・意識障害・項部硬直・中枢神経系病変	免疫不全(肝細胞癌の疑い)	県内

⑭ 破傷風

破傷風は、破傷風菌が外傷部位などから組織内に侵入し、嫌気的な環境下で増殖した結果産生される破傷風毒素により、神経刺激伝達障害を起こす。感染巣近傍の筋肉のこわばり、顎から頸部のこわばり、開口障害、四肢の強直性痙攣、呼吸困難(痙攣性)、刺激に対する興奮性の亢進、反弓緊張(opisthotonus)などの症状が出現する。

平成30年の届出は、4月と9月に1件ずつあり、計2件の届出があった。患者はいずれも、

開口障害など破傷風の典型的な症状が認められた。推定感染地域は県内であった。いずれの症例も聞き取り調査の結果ワクチン接種歴は不明であった。

破傷風 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第16週 (4月)	佐世保市	80歳代 男性	開口障害・強直性痙攣・呼吸困難(痙攣性)・反弓緊張	針等の鋭利なものの刺入による感染(鎌創傷感染)	県内
第38週 (9月)	県央	60歳代 女性	筋肉のこわばり・開口障害・強直性痙攣	その他(畑仕事)	県内

⑮ 百日咳

百日咳は、潜伏期は通常5～10日(最大3週間程度)であり、かぜ様症状で始まるが、次第に咳が著しくなり、百日咳特有の咳が出始める。乳児(特に新生児や乳児早期)ではまれに咳が先行しない場合がある。

典型的な臨床像は、顔を真っ赤にしてコンコンと激しく発作性に咳込み(スタッカート)、最後にヒューと音を立てて息を吸う発作(ウープ)となる。嘔吐や無呼吸発作(チアノーゼの有無は問わない)を伴うことがある。血液所見としては白血球数増多が認められることがある。乳児(特に新生児や乳児早期)では重症になり、肺炎、脳症を合併し、まれに致死的となることがある。

ワクチン既接種の小児や成人では典型的な症状がみられず、持続する咳が所見としてみられることも多い。

平成30年の届出は、12月に4件、1月、2月、5月、6月、8月に2件ずつ、3月、7月、9月に1件ずつ、計17件の届出があった。感染原因については、10件は家族内感染、2件は学校からと推定された。感染地域は1名不明以外に、すべてが県内と推定されている。ワクチンの接種歴を見てみると、6件が1回目の接種歴があった。

百日咳 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第3週 (1月)	県北	10歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	不明	県内
第4週 (1月)	県北	40歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	家族内感染	県内
第5週 (2月)	県北	50歳代 男性	持続する咳	不明	県内
第8週 (2月)	県南	80歳代 男性	持続する咳	不明	県内
第9週 (3月)	県北	50歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み・嘔吐	不明	県内
第21週 (5月)	県北	10歳代 女性	持続する咳	家族内感染	県内
第22週 (5月)	県北	20歳代 男性	持続する咳	不明	不明

第25週 (6月)	長崎市	6歳 男性	持続する咳・夜間の咳き込み・嘔吐	不明	県内
第26週 (6月)	長崎市	9歳 男性	持続する咳・夜間の咳き込み		県内
第30週 (7月)	県北	8歳 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	不明	県内
第31週 (8月)	佐世保市	40歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	不明	県内
第31週 (8月)	県北	6歳 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	家族内感染	県内
第37週 (9月)	県央	0歳 男性	持続する咳・夜間の咳き込み・ウーブ・嘔吐・チアノーゼ・白血球数増多	家族内感染	県内
第49週 (12月)	長崎市	10歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	不明	県内
第49週 (12月)	長崎市	10歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	学校	県内
第50週 (12月)	長崎市	10歳代 男性	持続する咳・夜間の咳き込み	学校	県内
第51週 (12月)	長崎市	10歳代 男性	夜間の咳き込み	学校	県内

⑩ 風しん

風しんウイルスによる急性熱性発疹性疾患であり、飛沫感染により感染する。症状は、小紅斑や紅色丘疹、リンパ節腫脹（全身、特に頸部、後頭部、耳介後部）、発熱を三主徴とする。

また、風しんに感受性のある妊娠20週頃までの妊婦が風疹ウイルスに感染すると、出生児に先天性心疾患、難聴、白内障などの先天性風しん症候群（CRS）と総称される障害を引き起こすことがある。

平成26年5月12日に発生届の様式が変更され、可能な限り24時間以内に保健所へ報告を求める旨の記載が追加された。

平成30年の届出は、11月、12月に1件ずつ、計2件の届出があった。いずれも青壮年の男性で、感染原因と感染地域が不明であった。

風しん 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第48週 (11月)	県南	40歳代 男性	発熱・発疹・リンパ節腫脹	不明	不明
第52週 (12月)	佐世保市	30歳代 男性	発熱・鼻汁・発疹・リンパ節腫脹・関節痛・関節炎	不明	不明

平成30年

感染症週報（全数）推移表

長崎県

週	期 間	エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘 ぞう	南米出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラッサ熱	急性灰白髄炎	結核	ジフテリア	SARSコロナウイルス属 重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルスに限る）	中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る）	鳥インフルエンザ（H5N1）	鳥インフルエンザ（H7N9）	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	A型肝炎	エキノкокクス症	黄熱	オウム病	オムスク出血熱	回帰熱	キヤサヌル森林病	Q熱
1	18.1.1-18.1.7								1							1														
2	18.1.8-18.1.14								4							1														
3	18.1.15-18.1.21								5																					
4	18.1.22-18.1.28								4																					
5	18.1.29-18.2.4								11																					
6	18.2.5-18.2.11								5																					
7	18.2.12-18.2.18								5									1												
8	18.2.19-18.2.25								3																					
9	18.2.26-18.3.4								6																					
10	18.3.5-18.3.11								5																					
11	18.3.12-18.3.18								4													1								
12	18.3.19-18.3.25								2																					
13	18.3.26-18.4.1								5																					
14	18.4.2-18.4.8								4																					
15	18.4.9-18.4.15								5									1												
16	18.4.16-18.4.22								8								3													
17	18.4.23-18.4.29								5																					
18	18.4.30-18.5.6								2																					
19	18.5.7-18.5.13								6																					
20	18.5.14-18.5.20								6								1													
21	18.5.21-18.5.27								6								1						1							
22	18.5.28-18.6.3								11																					
23	18.6.4-18.6.10								6																					
24	18.6.11-18.6.17								6																					
25	18.6.18-18.6.24								3																					
26	18.6.25-18.7.1								4																					
27	18.7.2-18.7.8								5									3												
28	18.7.9-18.7.15								10																					
29	18.7.16-18.7.22								4									1												
30	18.7.23-18.7.29								9																					
31	18.7.30-18.8.5								7									1												
32	18.8.6-18.8.12								7									10												
33	18.8.13-18.8.19								5									2												
34	18.8.20-18.8.26								6									8												
35	18.8.27-18.9.2								7									3												
36	18.9.3-18.9.9								5									4												
37	18.9.10-18.9.16								6									6												
38	18.9.17-18.9.23								4									1												
39	18.9.24-18.9.30								8																					
40	18.10.1-18.10.7								9									1		1										
41	18.10.8-18.10.14								4																					
42	18.10.15-18.10.21								6																					
43	18.10.22-18.10.28								5																					
44	18.10.29-18.11.4								3									1												
45	18.11.5-18.11.11								4																					
46	18.11.12-18.11.18								6																					
47	18.11.19-18.11.25								10									1												
48	18.11.26-18.12.2								9																					
49	18.12.3-18.12.9								2																					
50	18.12.10-18.12.16								8									1												
51	18.12.17-18.12.23								8									1												
52	18.12.24-18.12.30								6																					
合 計		0	0	0	0	0	0	0	295	0	0	0	0	0	0	2	51	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

平成30年

感染症週報（全数）推移表

長崎県

週	期 間	狂犬病	コクシジオイデス症	サル痘	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る）	腎症候性出血熱	西部ウマ脳炎	ダニ媒介脳炎	炭疽	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	東部ウマ脳炎	鳥インフルエンザ	ニパウイルス感染症	日本紅斑熱	日本脳炎	ハンタウイルス肺症候群	Bウイルス病	鼻疽	ブルセラ症	ヘンドラウイルス感染症	ベネズエラウマ脳炎	発疹チフス	ボツリヌス症	マラリア	野兔病	ライム病	リフトバレー熱
1	18.1.1-18.1.7																													
2	18.1.8-18.1.14																													
3	18.1.15-18.1.21																													
4	18.1.22-18.1.28																													
5	18.1.29-18.2.4																													
6	18.2.5-18.2.11																													
7	18.2.12-18.2.18																													
8	18.2.19-18.2.25																													
9	18.2.26-18.3.4																													
10	18.3.5-18.3.11																													
11	18.3.12-18.3.18																													
12	18.3.19-18.3.25																													
13	18.3.26-18.4.1																													
14	18.4.2-18.4.8																													
15	18.4.9-18.4.15																													
16	18.4.16-18.4.22																	1												
17	18.4.23-18.4.29																	2												
18	18.4.30-18.5.6																													
19	18.5.7-18.5.13																													
20	18.5.14-18.5.20					1											1													
21	18.5.21-18.5.27					1																								
22	18.5.28-18.6.3																	1												
23	18.6.4-18.6.10																													
24	18.6.11-18.6.17																	1												
25	18.6.18-18.6.24																													
26	18.6.25-18.7.1					1												1												
27	18.7.2-18.7.8					1					1							1												
28	18.7.9-18.7.15																													
29	18.7.16-18.7.22																													
30	18.7.23-18.7.29																										2			
31	18.7.30-18.8.5																	1												
32	18.8.6-18.8.12																													
33	18.8.13-18.8.19																	1												
34	18.8.20-18.8.26										1						1													
35	18.8.27-18.9.2																													
36	18.9.3-18.9.9																	1												
37	18.9.10-18.9.16																													
38	18.9.17-18.9.23																											1		
39	18.9.24-18.9.30										1							3												
40	18.10.1-18.10.7																	1												
41	18.10.8-18.10.14																													
42	18.10.15-18.10.21																	1												
43	18.10.22-18.10.28																													
44	18.10.29-18.11.4																	1												
45	18.11.5-18.11.11																	1												
46	18.11.12-18.11.18											1																		
47	18.11.19-18.11.25											1																		
48	18.11.26-18.12.2											2																		
49	18.12.3-18.12.9											1																		
50	18.12.10-18.12.16																													
51	18.12.17-18.12.23																													
52	18.12.24-18.12.30																													
合 計		0	0	0		4	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0

平成30年

感染症週報（全数）推移表

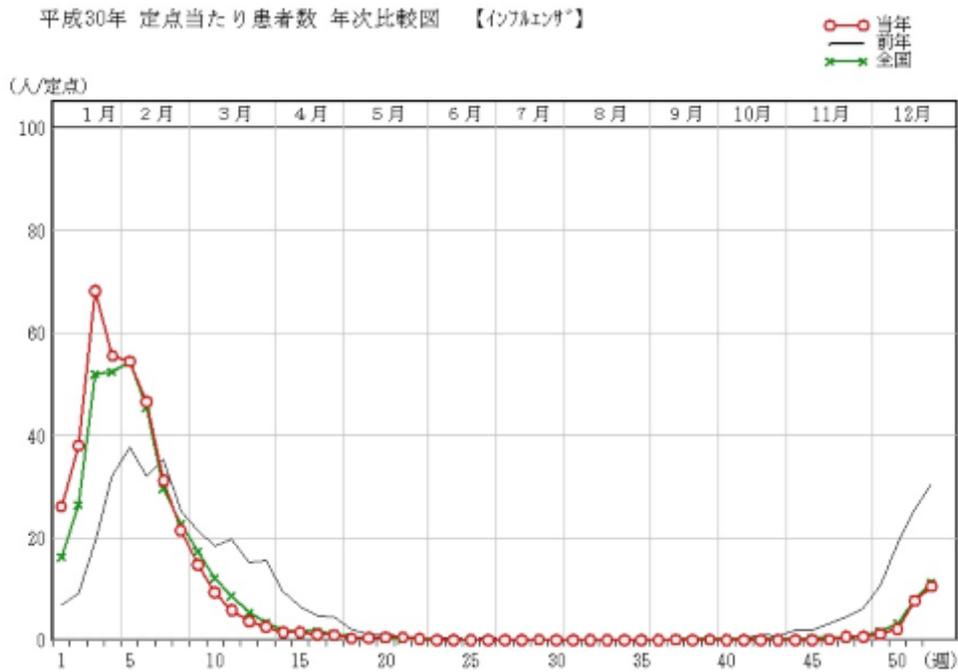
長崎県

週	期 間	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	ロッキー山紅斑熱	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎 (E型肝炎およびA型肝炎を除く)	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く)	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る)	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	百日咳	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症	
1	18.1.1-18.1.7						2												1											
2	18.1.8-18.1.14		1										1						2											
3	18.1.15-18.1.21		1				1					1				2				1						1				
4	18.1.22-18.1.28																			1	1					1				
5	18.1.29-18.2.4		1													1					2					1				
6	18.2.5-18.2.11										1		1								1									
7	18.2.12-18.2.18						2		1				1						1											
8	18.2.19-18.2.25						1														1					1				
9	18.2.26-18.3.4						2					1														1				
10	18.3.5-18.3.11						1									1			1											
11	18.3.12-18.3.18																				1									
12	18.3.19-18.3.25					1	2																							
13	18.3.26-18.4.1						1															2								
14	18.4.2-18.4.8						1					1	1								1									
15	18.4.9-18.4.15						1						1																	
16	18.4.16-18.4.22						3												1	1	1	1	1							
17	18.4.23-18.4.29										1								1			1								
18	18.4.30-18.5.6						3																							
19	18.5.7-18.5.13															1					1									
20	18.5.14-18.5.20						1					2																		
21	18.5.21-18.5.27		2			1	1														1						1			
22	18.5.28-18.6.3																										1			
23	18.6.4-18.6.10		2				1														2									
24	18.6.11-18.6.17						4																							
25	18.6.18-18.6.24						2								1					1	2					1				
26	18.6.25-18.7.1						1				1															1				
27	18.7.2-18.7.8						2					1									1									
28	18.7.9-18.7.15						1														1									
29	18.7.16-18.7.22						1			1											3									
30	18.7.23-18.7.29																				1					1				
31	18.7.30-18.8.5		1			1	1												1	1		1				2				
32	18.8.6-18.8.12						1	1				1								1										
33	18.8.13-18.8.19						2												3											
34	18.8.20-18.8.26		1				1														1									
35	18.8.27-18.9.2						3														1									
36	18.9.3-18.9.9						3					1										4								
37	18.9.10-18.9.16																				1						1			
38	18.9.17-18.9.23						1					1							1		2		1							
39	18.9.24-18.9.30		1																1		2									
40	18.10.1-18.10.7		3				1																							
41	18.10.8-18.10.14		1				3				1																			
42	18.10.15-18.10.21																					2								
43	18.10.22-18.10.28		2																											
44	18.10.29-18.11.4						3												2		1	1								
45	18.11.5-18.11.11						1			1										1	1									
46	18.11.12-18.11.18		1				2					1							1		2									
47	18.11.19-18.11.25																		1		2									
48	18.11.26-18.12.2										1								1									1		
49	18.12.3-18.12.9						1												1								2			
50	18.12.10-18.12.16		1				1												1							1				
51	18.12.17-18.12.23						2	1											2		1					1				
52	18.12.24-18.12.30						2			1			1														1			
合計		0	18	0	0	3	4	60	0	4	0	5	11	5	1	5	0	29	8	0	42	3	2	0	0	17	2	0	0	

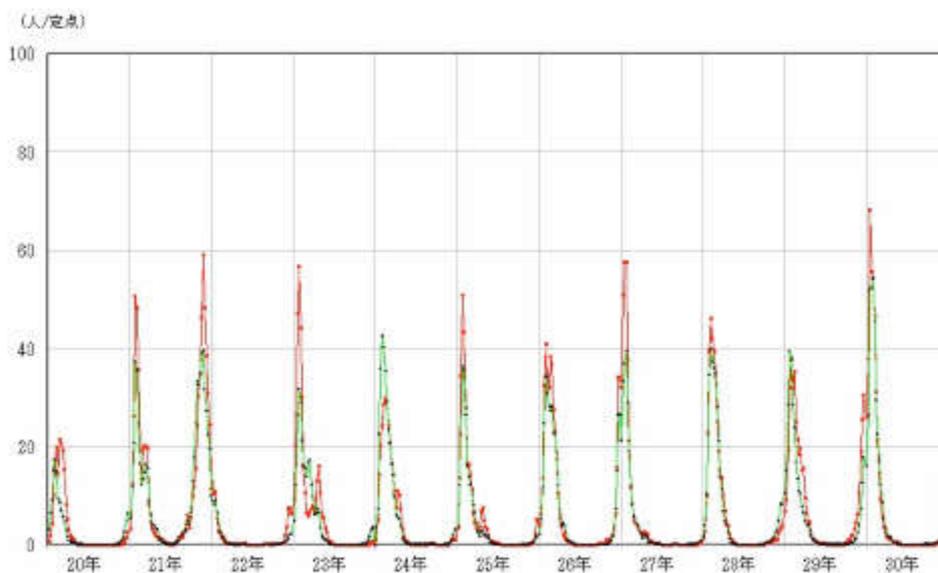
2 定点把握の対象感染症

(1) インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）

平成30年の年間患者報告数は28,594人で、前年（29,967人）より減少した。流行の推移は全国と同様であった。前年第42週より定点当たり患者報告数が流行の目安となる「1.0」を超え、第2週には流行警報レベル「30」を超える37.97となり、第3週にピーク（68.23）を迎えた。第9週まで終息基準値「10」以上にとどまり警報が維持されたが、その後は減少し、第18週から第48週まで1.00以下で推移した。

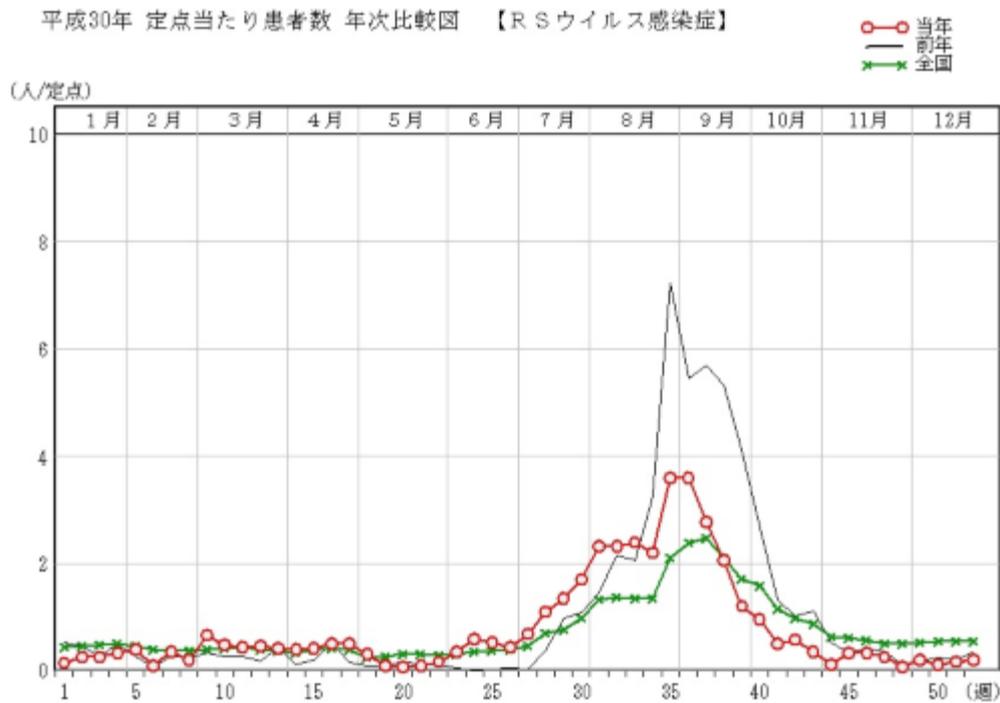


— 北海道 インフルエンザ — 全国 インフルエンザ

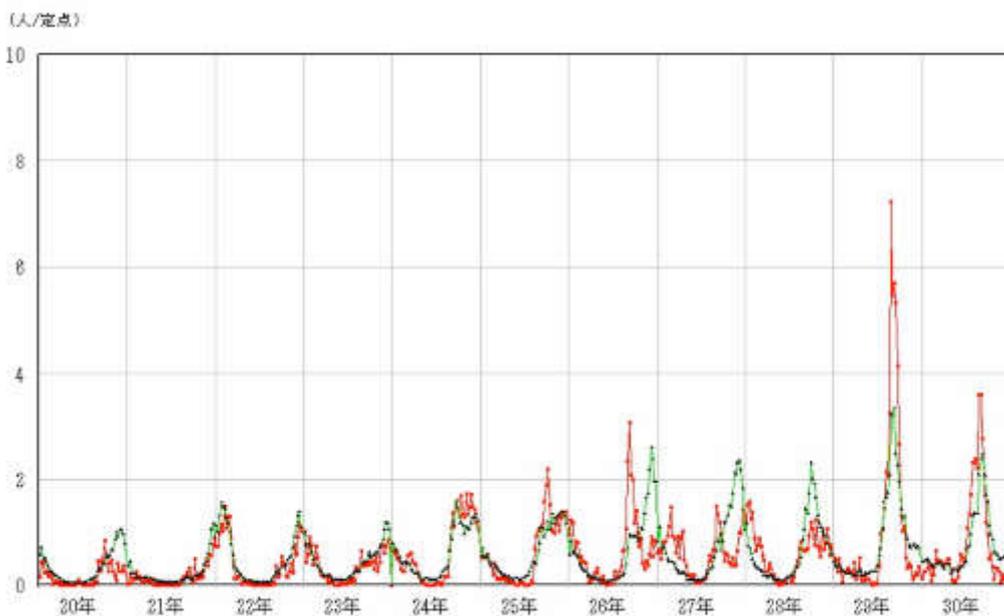


(2) RS ウイルス感染症

平成 30 年の年間患者報告数は 1,761 人で、前年 (2,362 人) より減少した。例年冬季に流行が見られる傾向にあるが、7~9 月において全国より高い値で推移した。

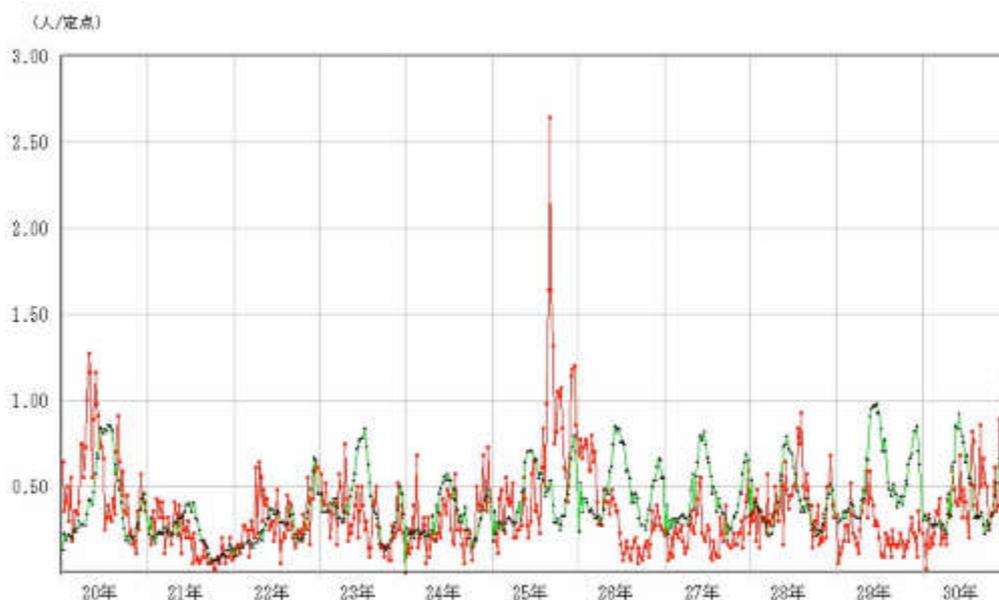
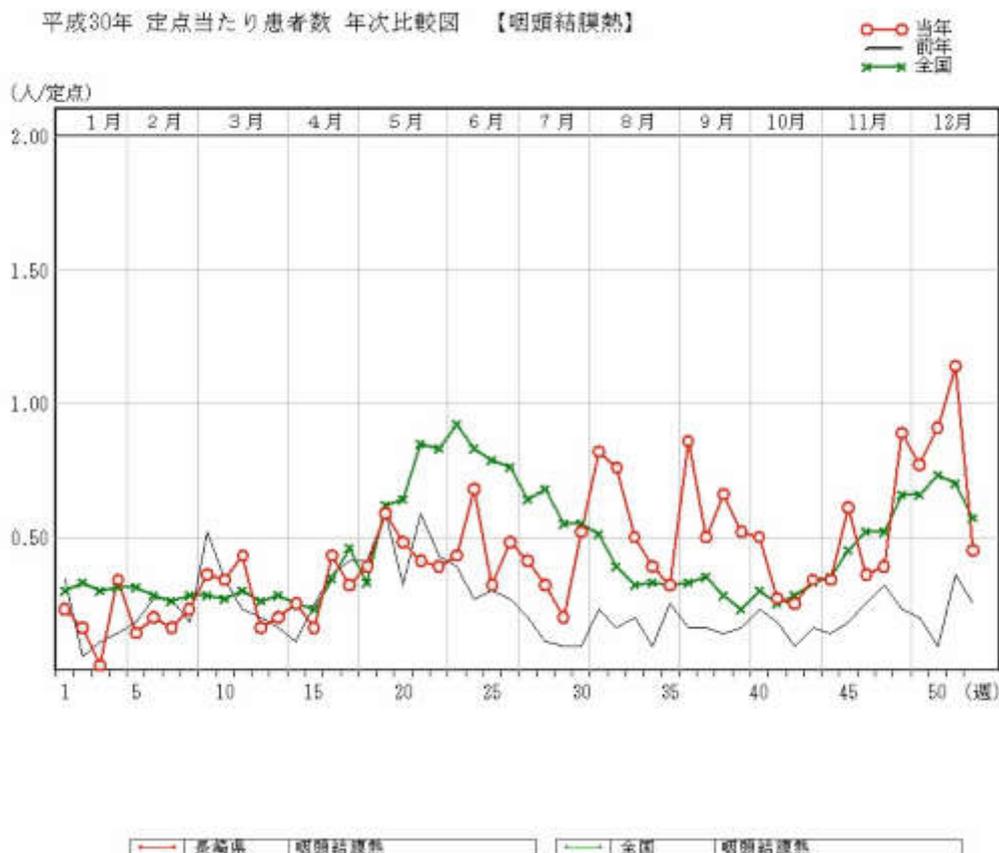


長崎県 RSウイルス感染症 全国 RSウイルス感染症



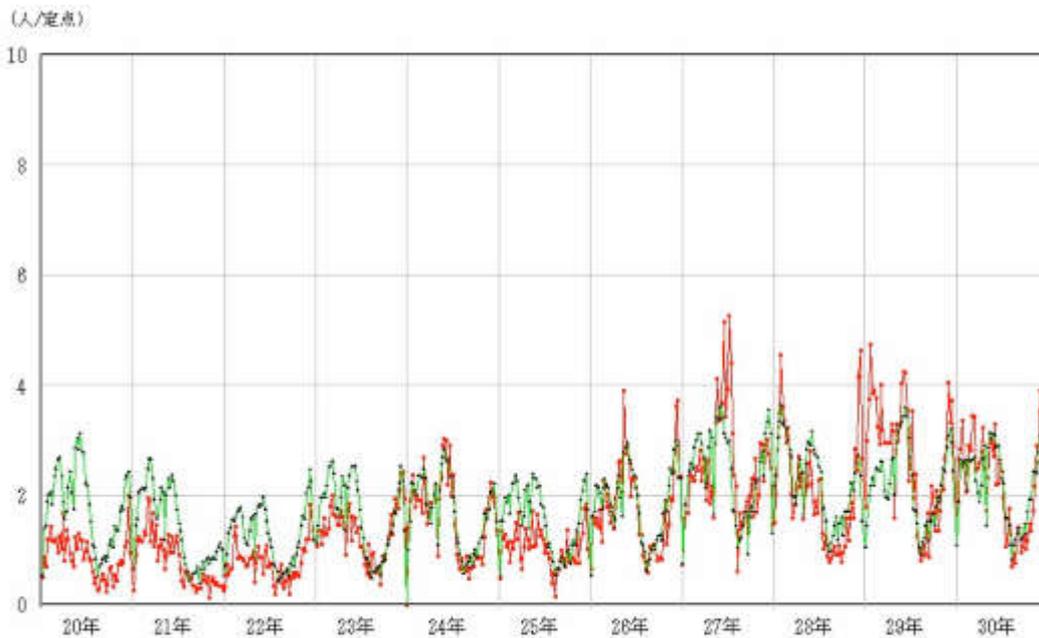
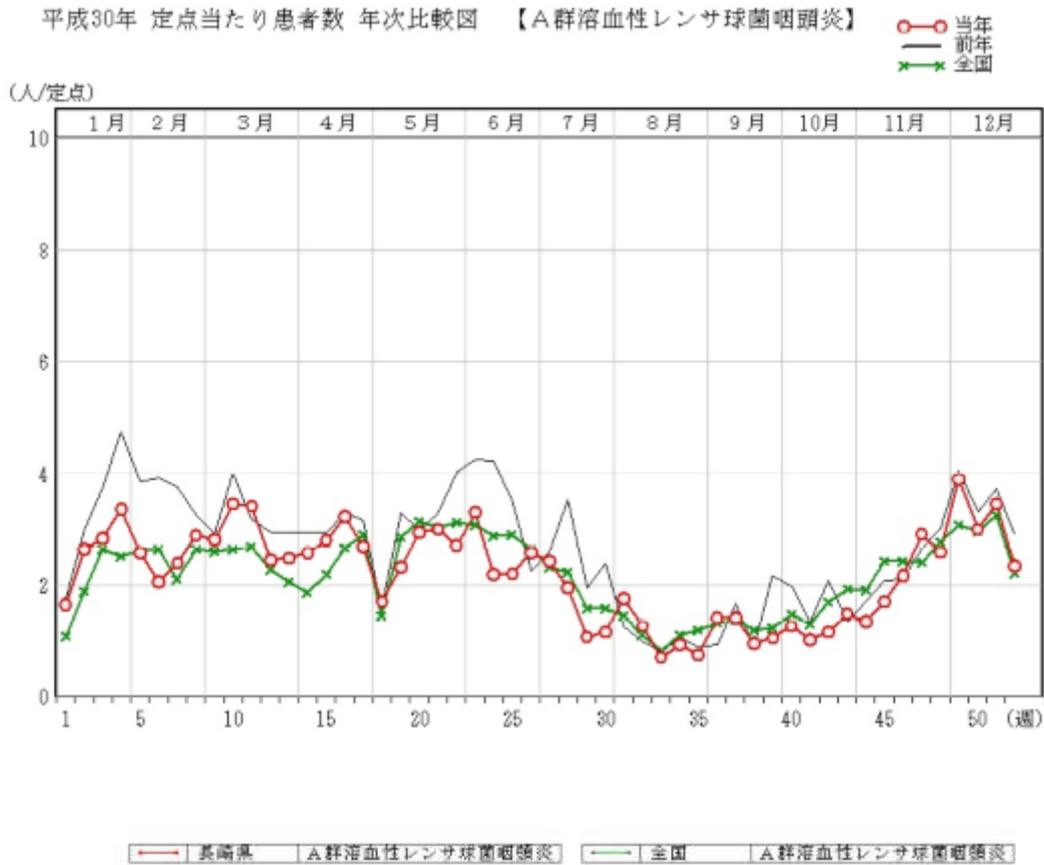
(3) 咽頭結膜熱

平成30年の年間患者報告数は979人で、前年(547人)より増加した。全国では5、6月に患者報告数が増加したが、本県では7~9月に報告数が増加した。警報レベル「3.0」を超えた週はなかった。



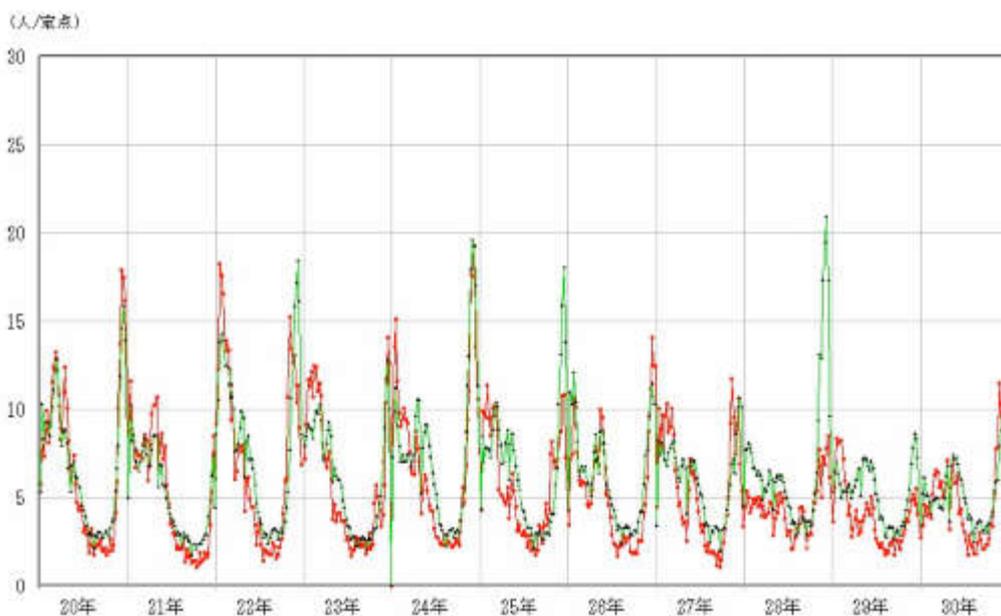
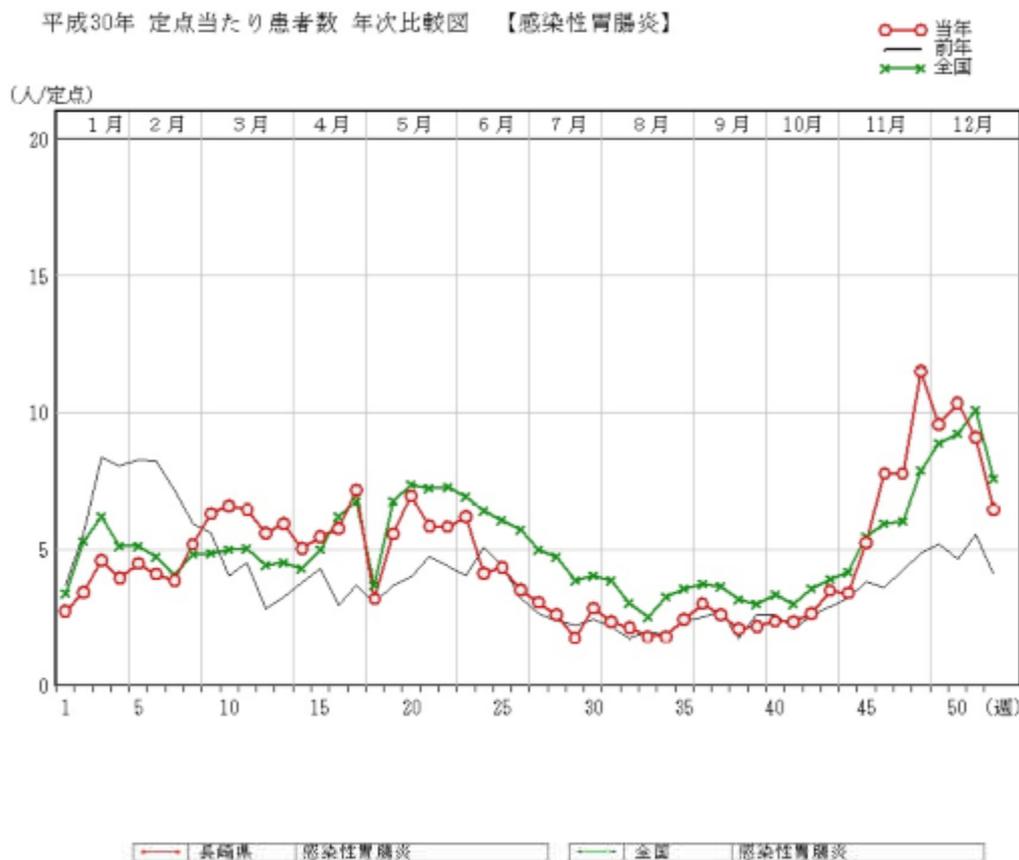
(4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

平成30年の年間患者報告数は5,033人で、前年(6,121人)より減少した。全国と同様の推移であった。



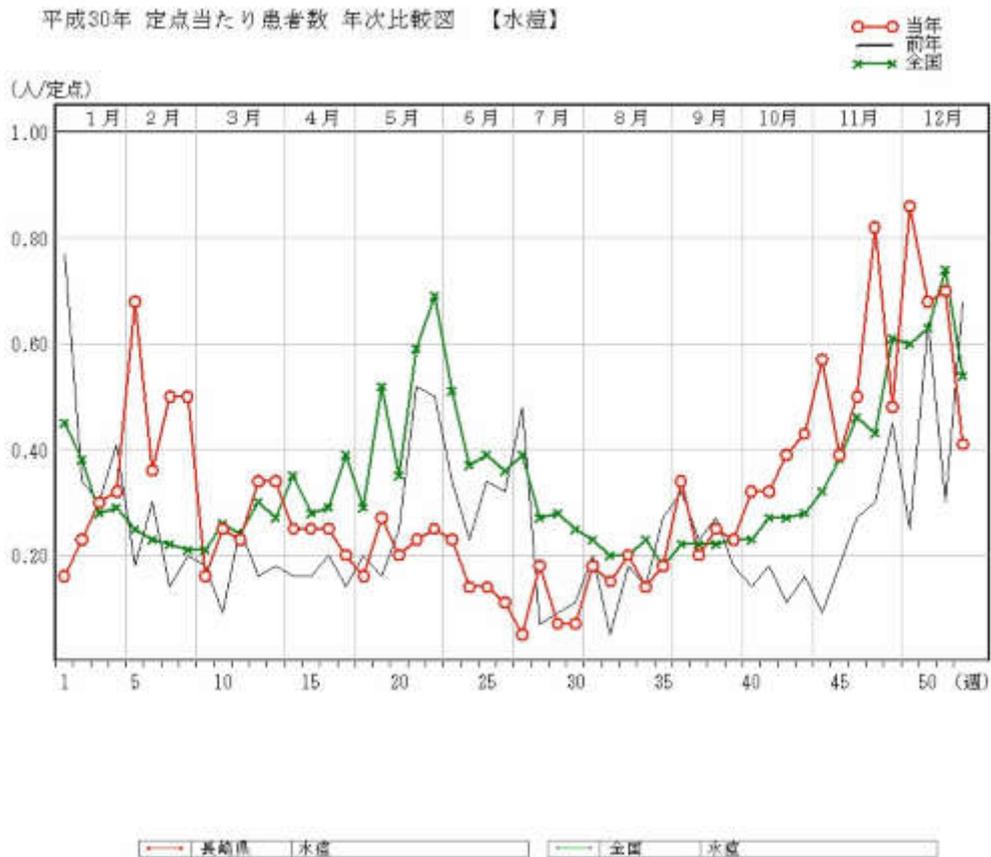
(5) 感染性胃腸炎

平成30年の年間患者報告数は10,778人で、前年(9,028人)より増加した。例年同様、冬季に患者数の増加を認めた。警報レベル開始基準値の「20」を超えた週はなかった。



(6) 水痘

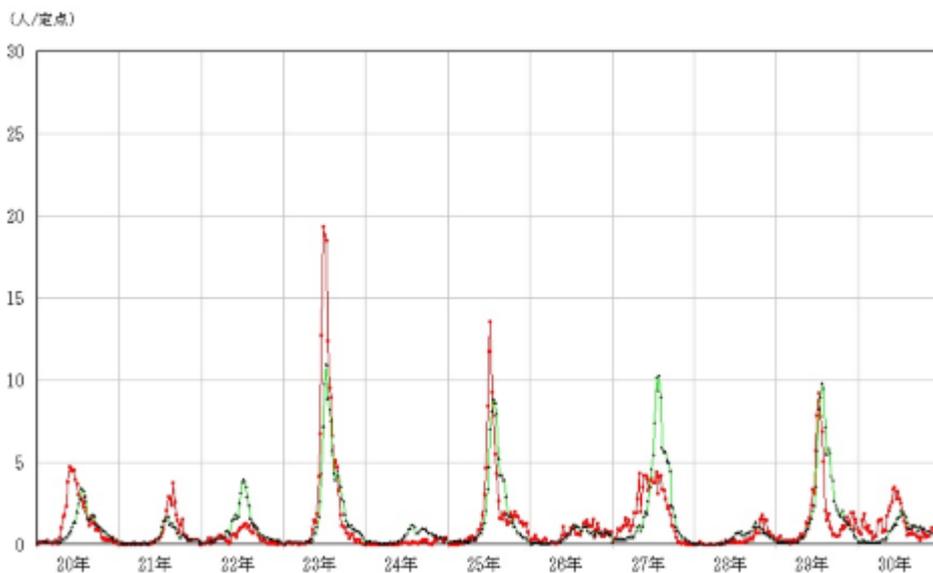
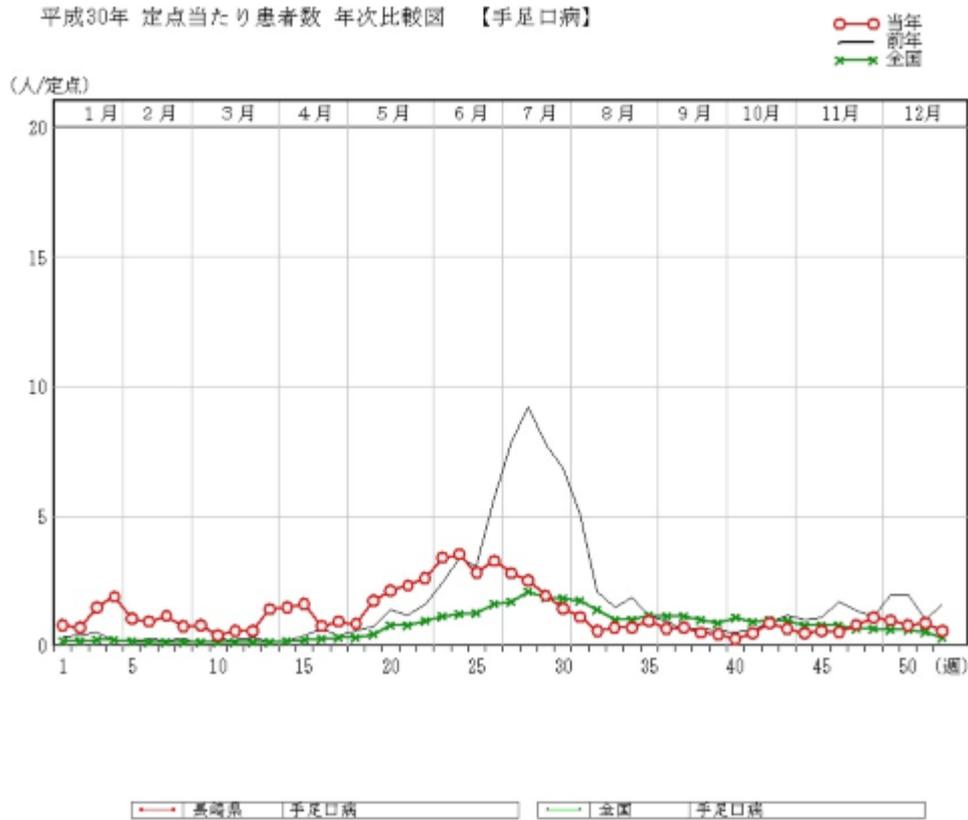
平成30年の年間患者報告数は710人で、前年(588人)より増加した。年間を通じて、大きな流行は認められなかった。過去10年で比較すると、水痘ワクチンが平成26年に定期予防接種に追加された翌年以降、年間患者数の減少傾向が顕著に認められる。



(7) 手足口病

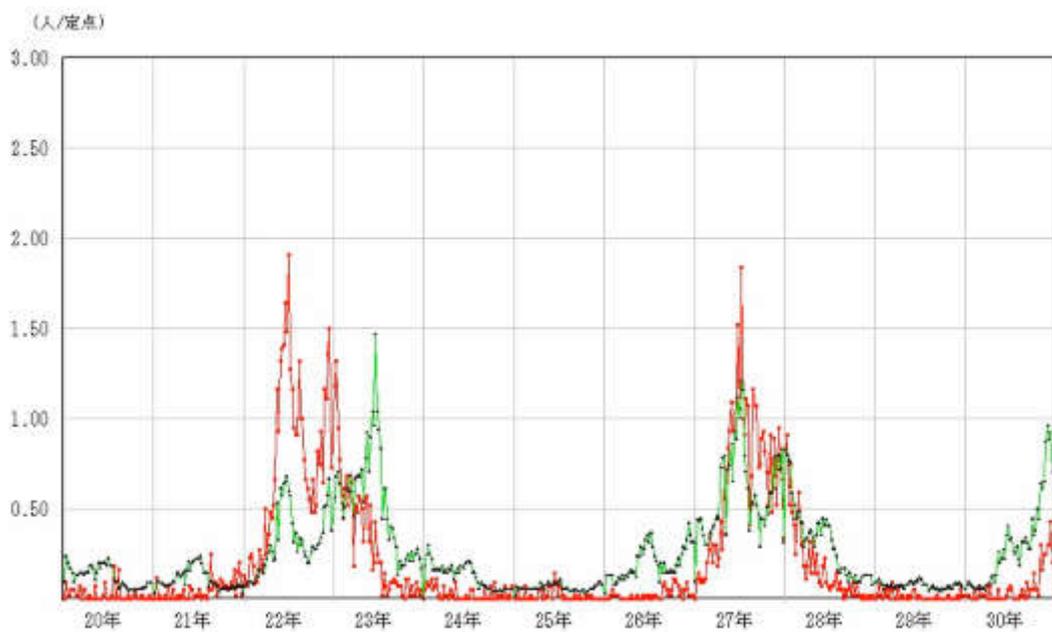
平成30年の年間患者報告数は2,800人で、前年(3,828人)より減少した。第19週から第28週まで全国よりも高い値で推移したが、警報開始基準値「5」を超えてることはなかった。

過去10年の推移を見ると、1年おきに警報レベル基準値を超える流行を示す傾向が認められる。



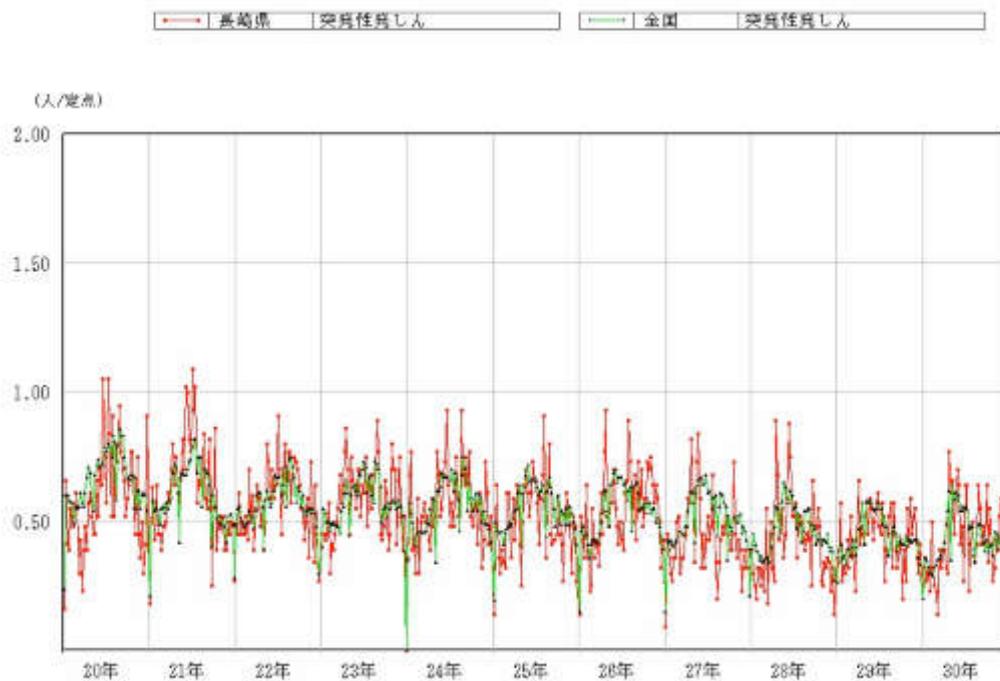
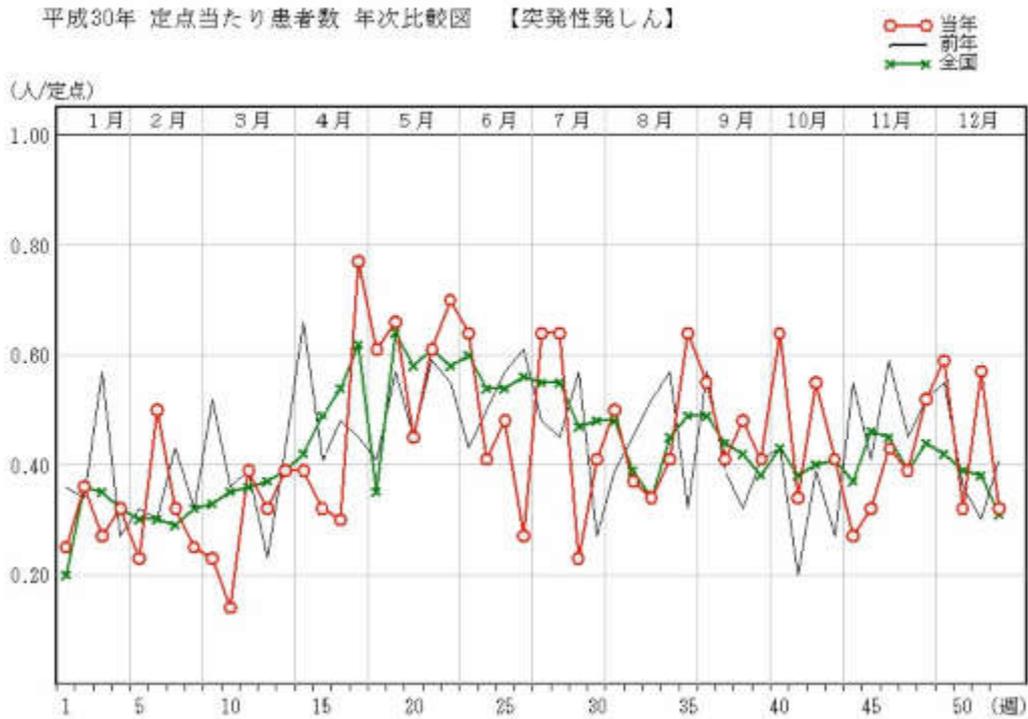
(8) 伝染性紅斑

平成30年の年間患者報告数は147人で、前年(35人)より増加した。年間を通じて全国より低い値で推移し、目立った流行はなかった。



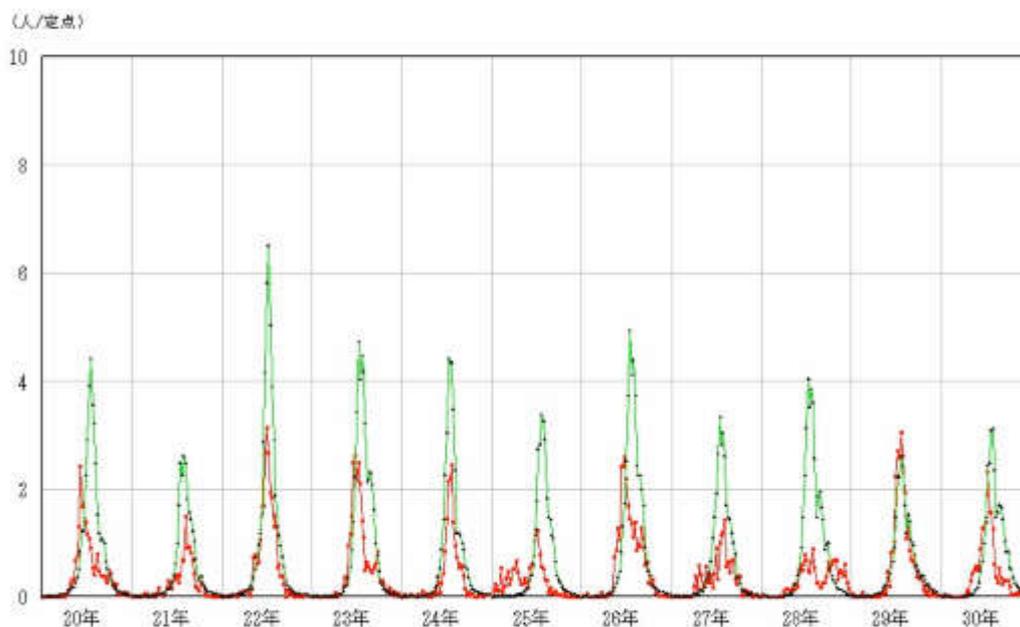
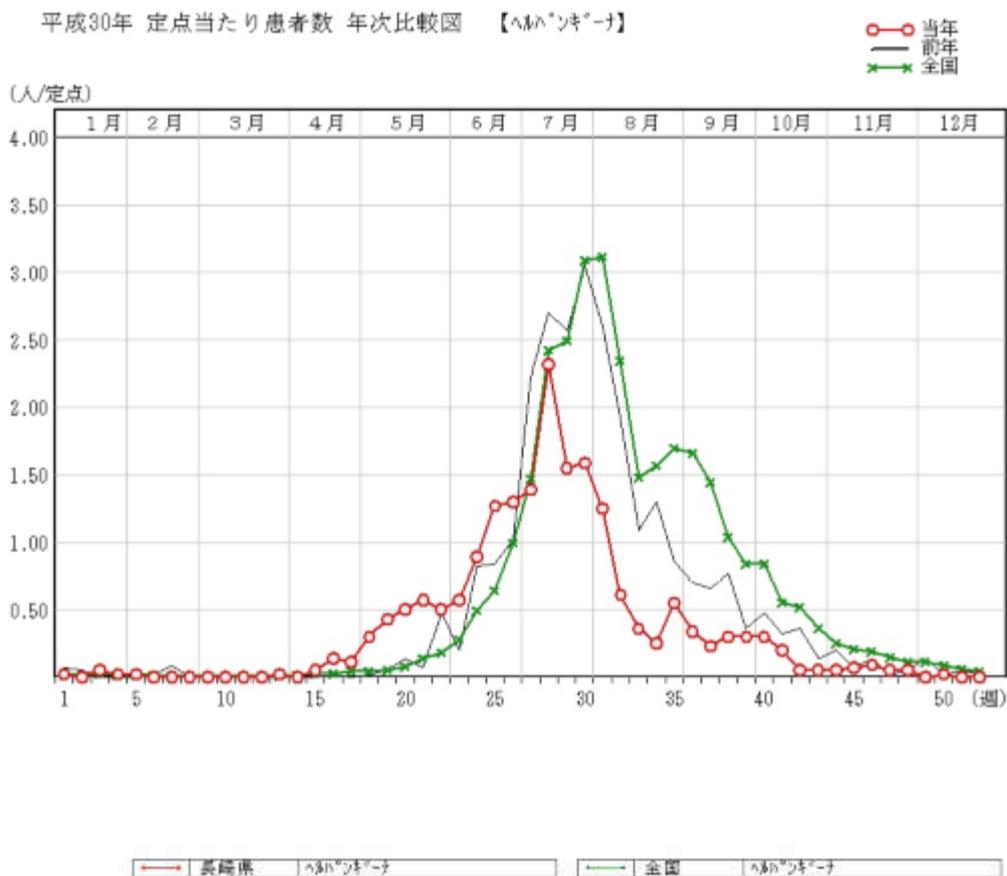
(9) 突発性発しん

平成30年の年間患者報告数は977人で、前年(997人)より減少した。年間を通じて増減を繰り返しながらも全国と同様に推移し、定点当たり患者報告数が1.00を超える週はなかった。



(10) ヘルパンギーナ

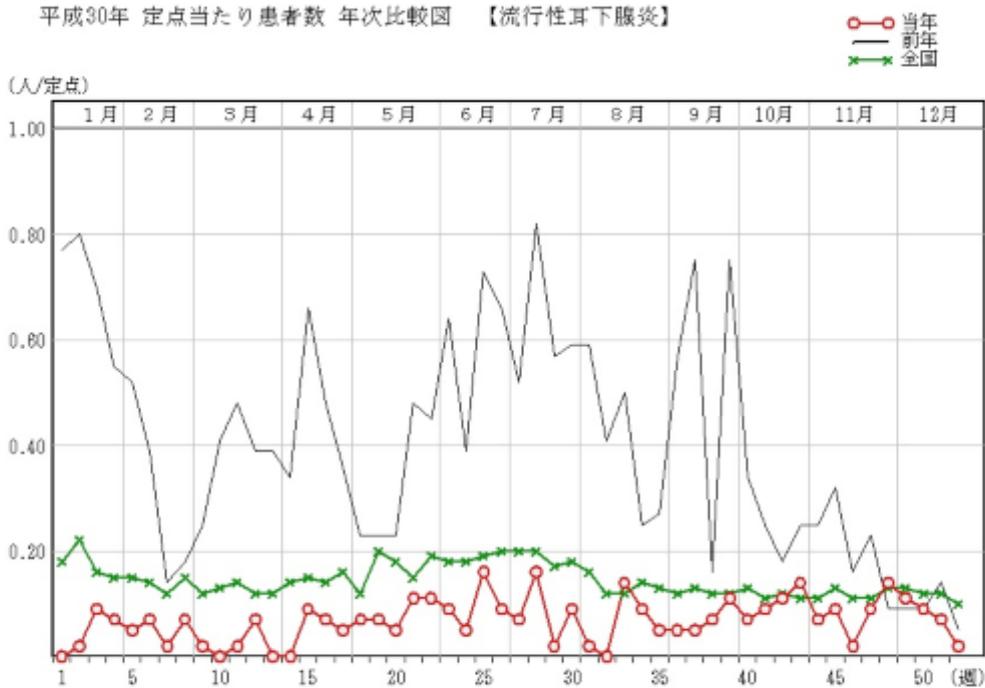
平成30年の年間患者報告数は832人で、前年(1,175人)より減少した。5月から患者数が増加し始め、第28週にピークを迎えた。年間を通じて、全国と同様に推移した。警報開始基準値「6.0」を超えることはなく、大きな流行は認められなかった。



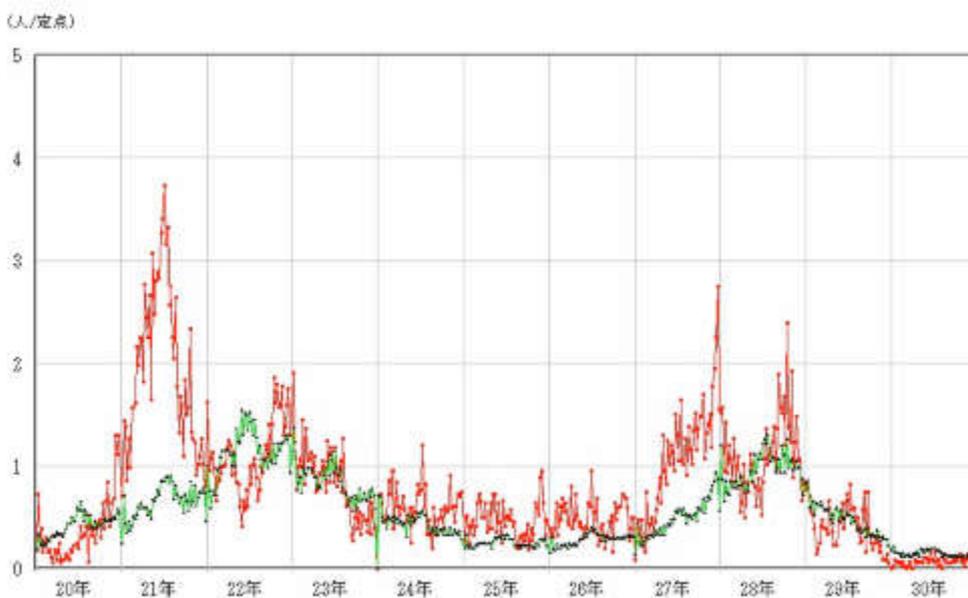
(11) 流行性耳下腺炎

平成30年の年間患者報告数は155人で、前年(924人)より大幅に減少した。年間を通じて概ね全国と同様に推移した。注意報レベル「3.0」を超える週はなかった。過去10年において、患者数が最も少なかった

平成30年 定点当たり患者数 年次比較図 【流行性耳下腺炎】



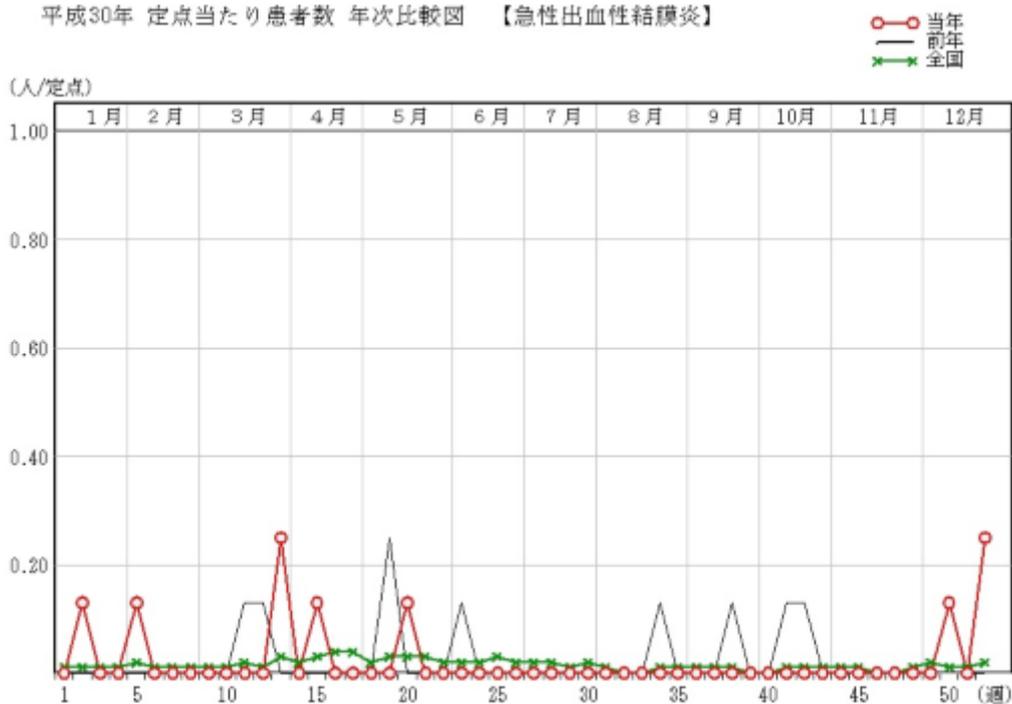
長崎県 流行性耳下腺炎 全国 流行性耳下腺炎



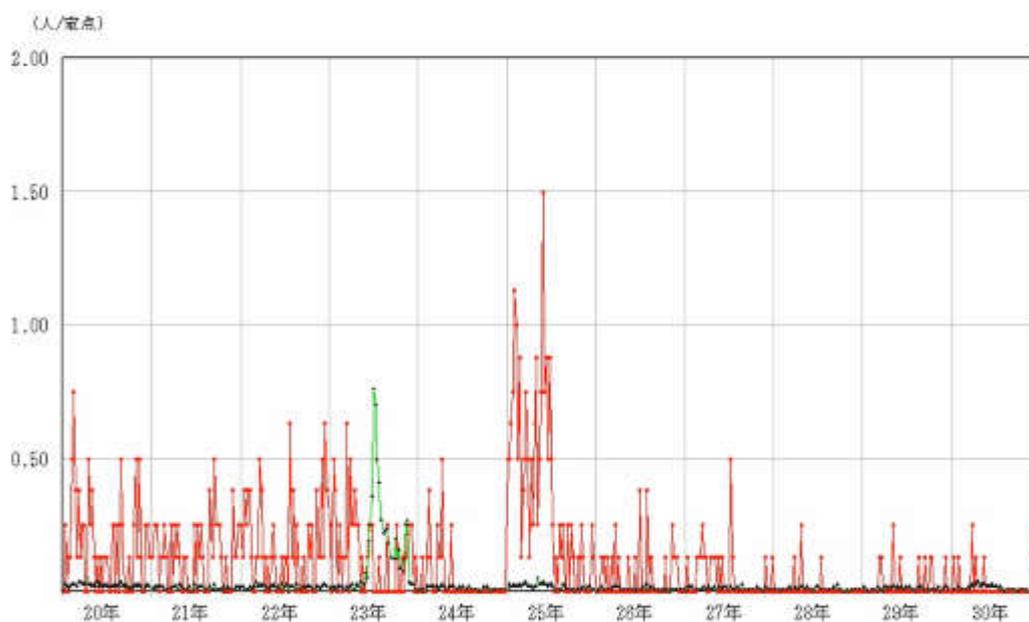
(12) 急性出血性結膜炎

平成30年の年間患者報告数は9人で、前年(10人)より減少した。本県の報告数は例年、全国よりも高値である。

平成30年 定点当たり患者数 年次比較図 【急性出血性結膜炎】



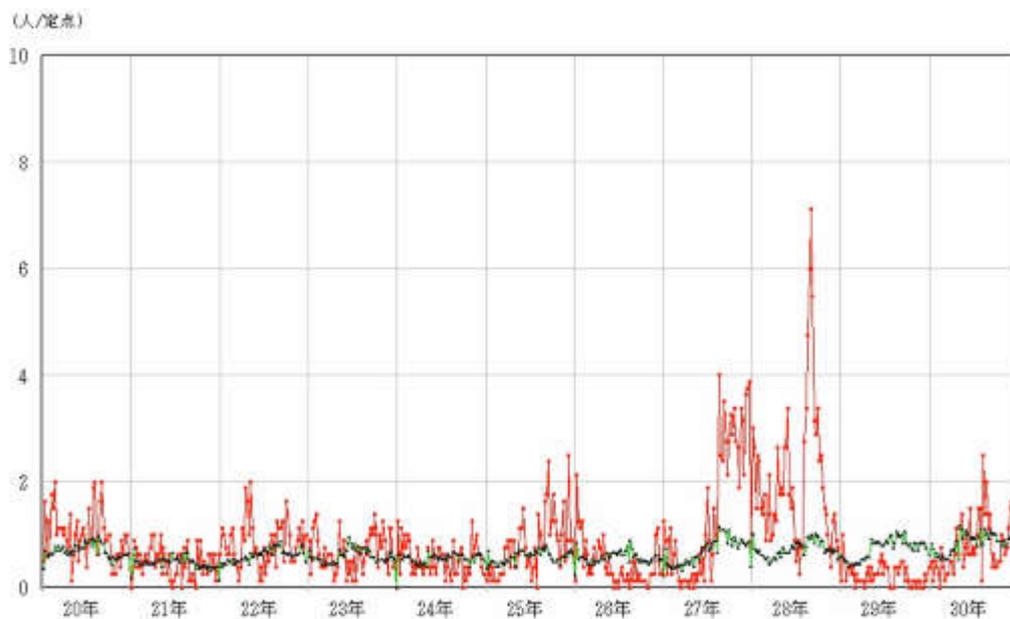
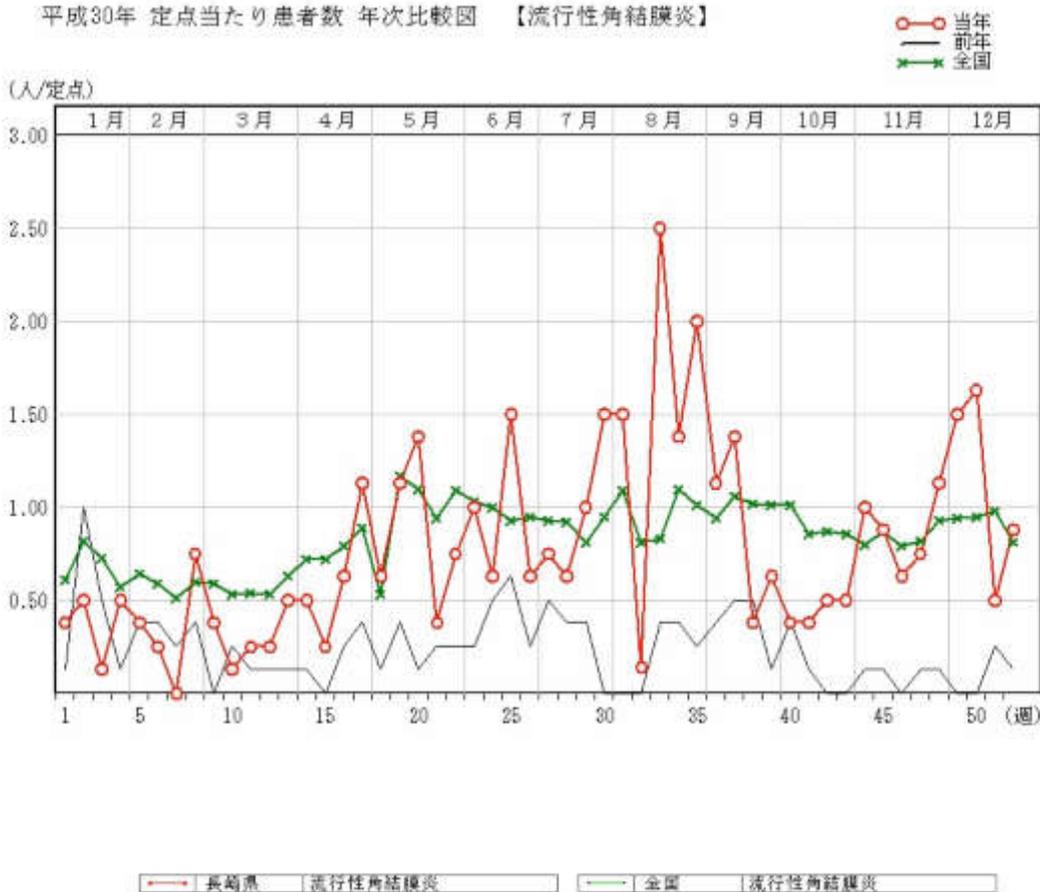
長崎県 急性出血性結膜炎 全国 急性出血性結膜炎



(13) 流行性角結膜炎

平成30年の年間患者報告数は330人で、前年(99人)より大幅に増加した。増減を繰り返しながら推移し、警報レベル「8.0」を超えることはなかった。

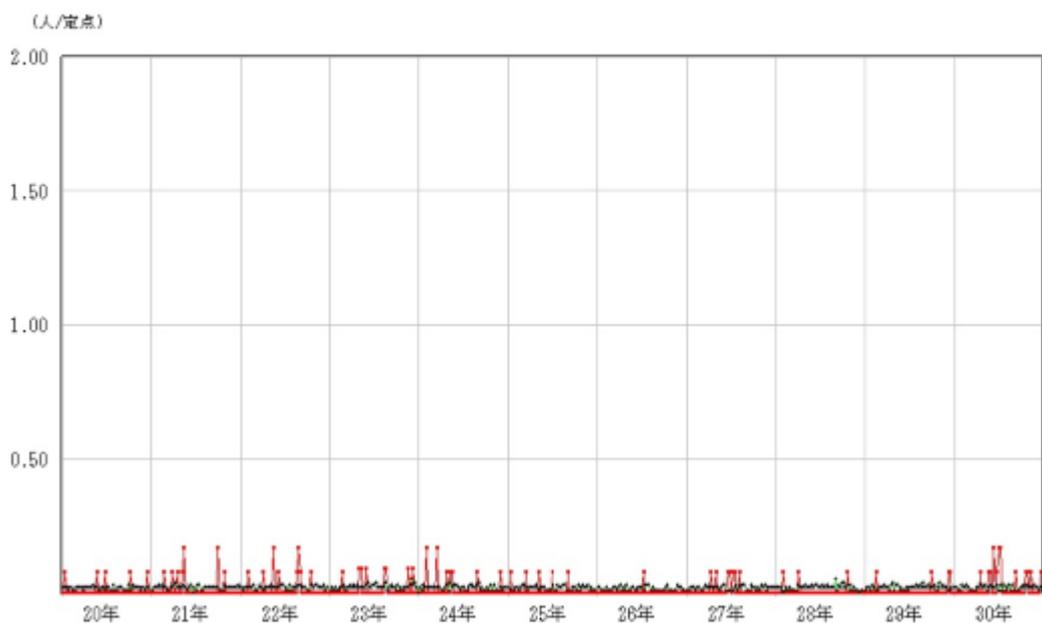
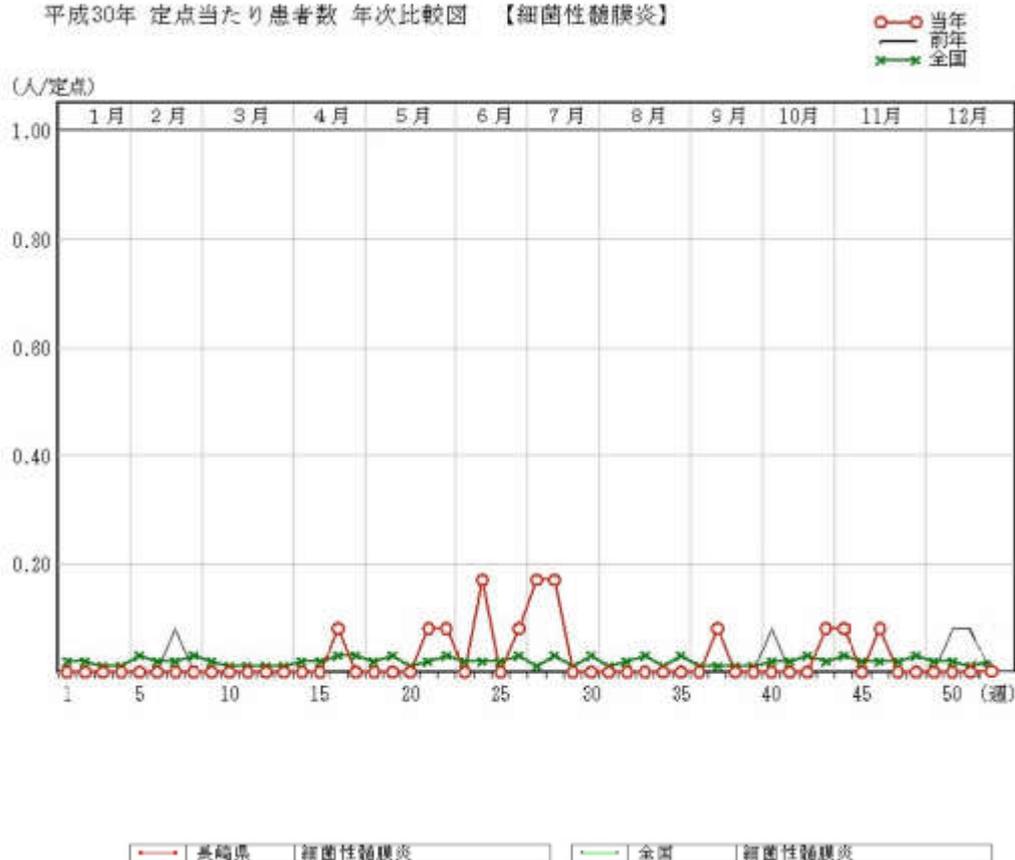
平成30年 定点当たり患者数 年次比較図 【流行性角結膜炎】



(14) 細菌性髄膜炎

平成30年の年間患者報告数は14人で、前年(4人)より増加した。報告された検査結果は、「*Streptococcus agalactiae*」が3件、「*Staphylococcus aureus*」が2件、「*Enterococcus faecalis*」が1件、その他が8件であった。

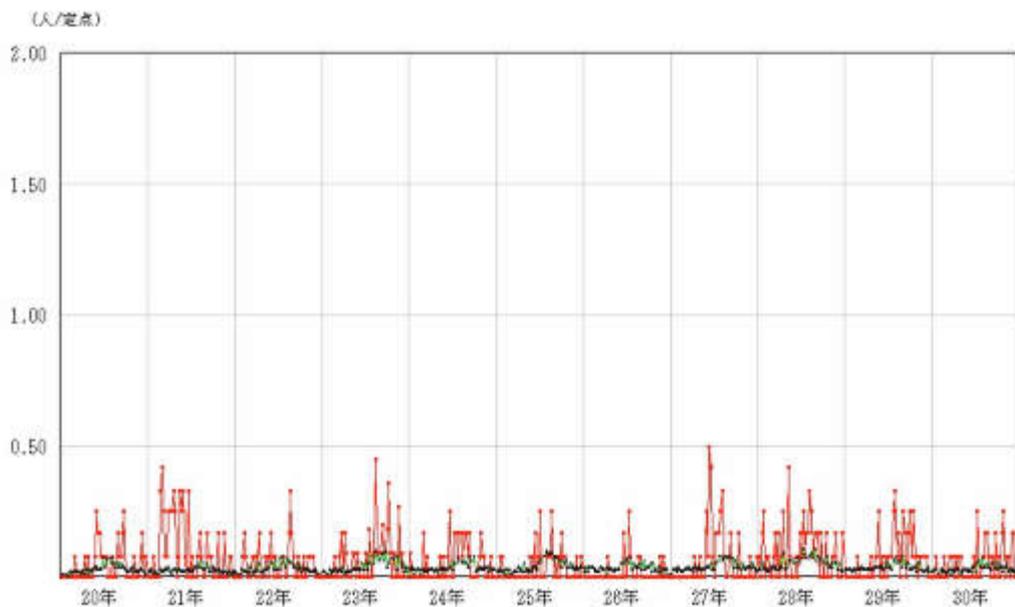
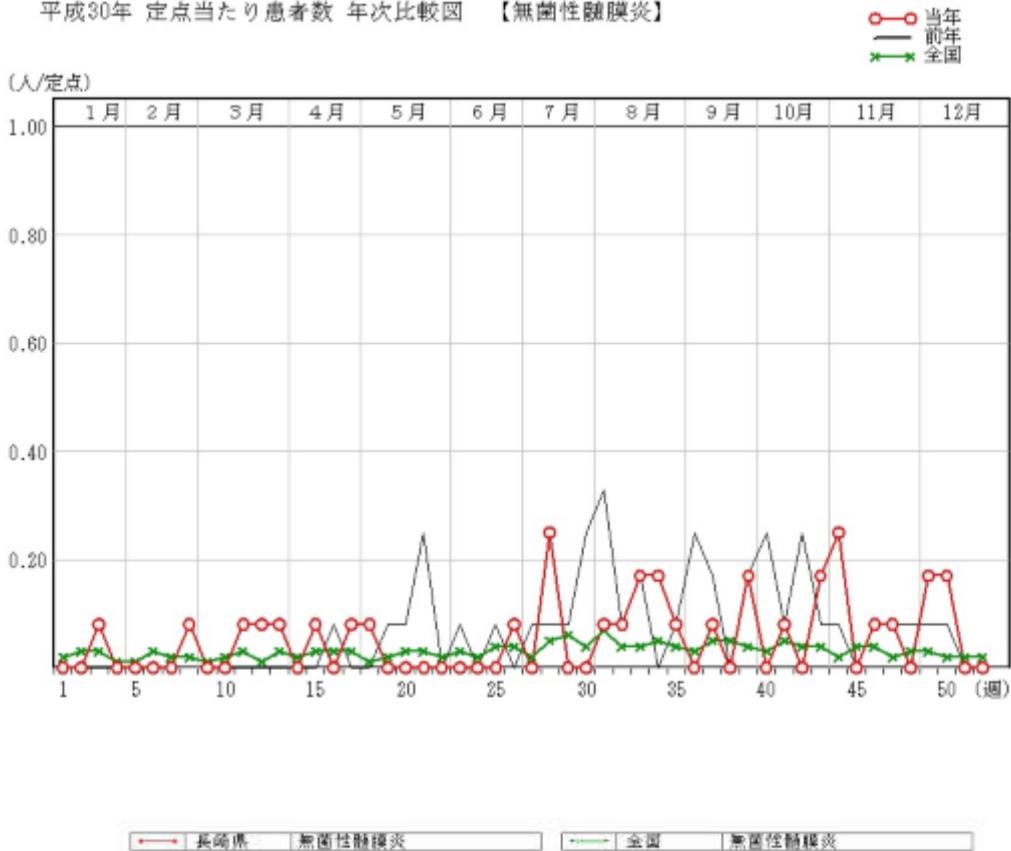
平成30年 定点当たり患者数 年次比較図 【細菌性髄膜炎】



(15) 無菌性髄膜炎

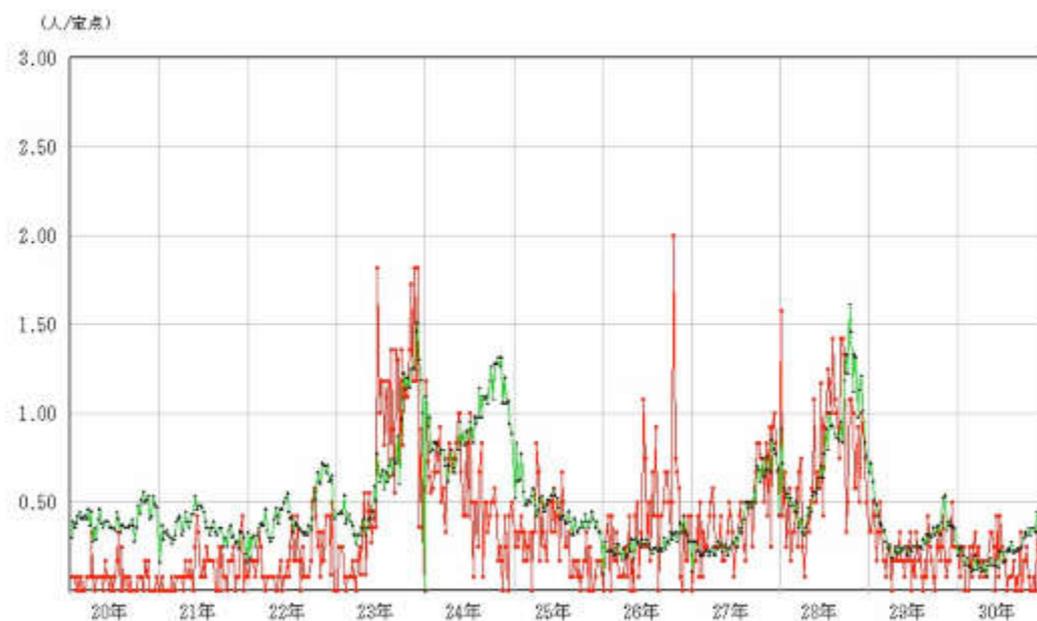
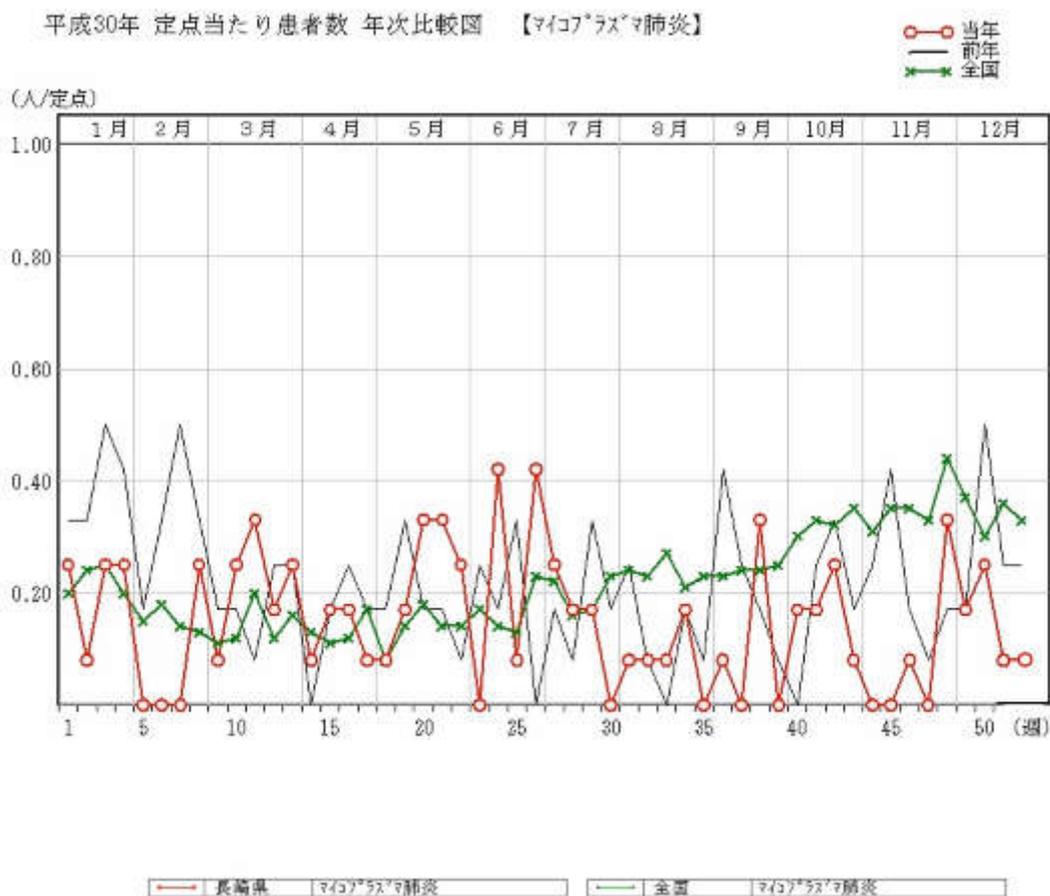
平成30年の年間患者報告数は34人で、前年(44人)より減少した。本疾患の原因については、検体から細菌が見出されないことによる「菌の不検出」や「不明」による理由がほとんどであった。

平成30年 定点当たり患者数 年次比較図 【無菌性髄膜炎】



(16) マイコプラズマ肺炎

平成30年の年間患者報告数は94人で、前年（136人）より減少した。年間を通じて増減を繰り返しながら推移した。



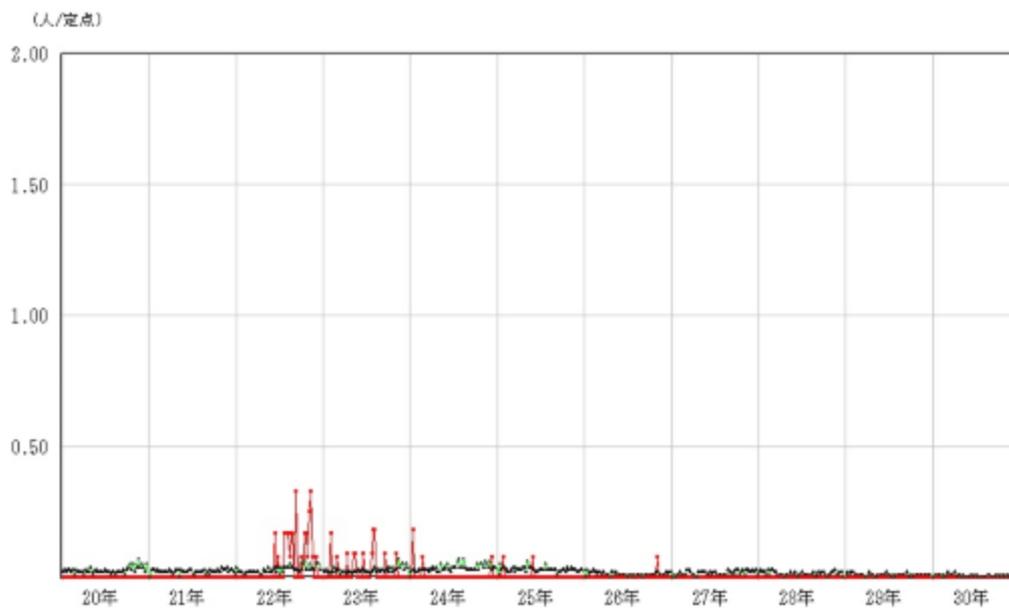
(17) クラミジア肺炎（オウム病は除く）

平成 30 年は前年と同様、患者の報告はなかった。全国でも定点当たり患者数 0～0.03 人と低い値で推移した。

平成30年 定点当たり患者数 年次比較図 【クラミジア肺炎】



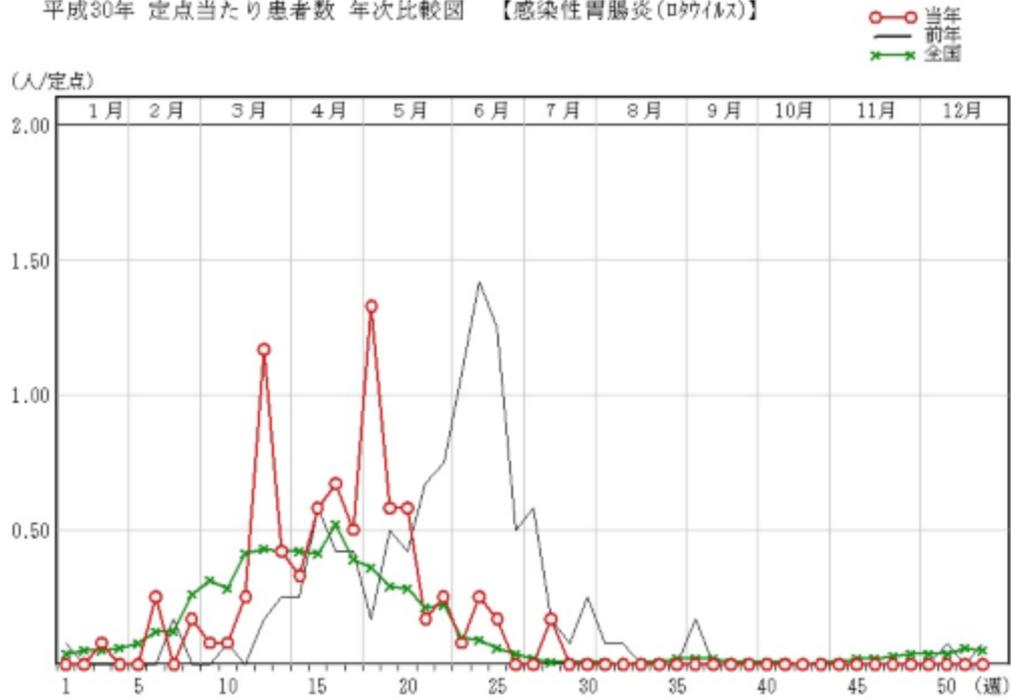
■ 長崎県 クラミジア肺炎 ■ 全国 クラミジア肺炎



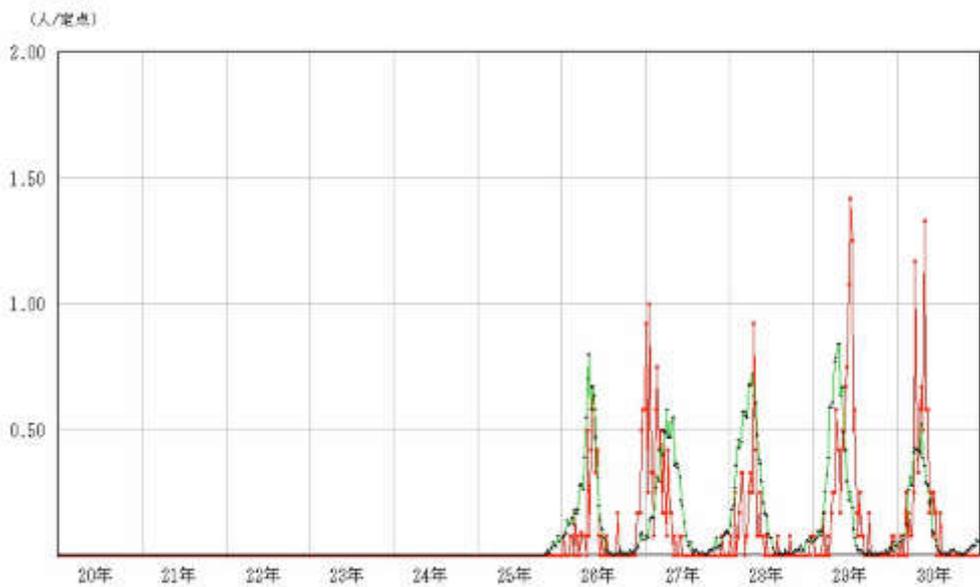
(18) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）

平成30年の年間患者報告数は98人で、前年（129人）から減少した。全国では例年3月から5月に患者数が増加する傾向にあり、最も定点当たり患者数が多かったのは、第18週の1.33であった。

平成30年 定点当たり患者数 年次比較図 【感染性胃腸炎(ロタウイルス)】



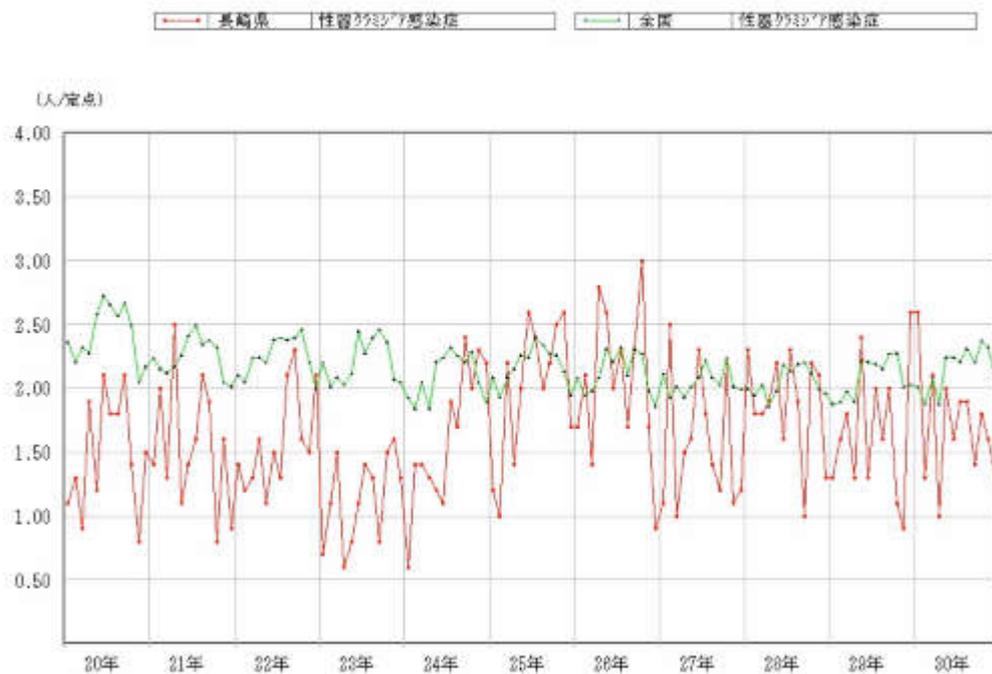
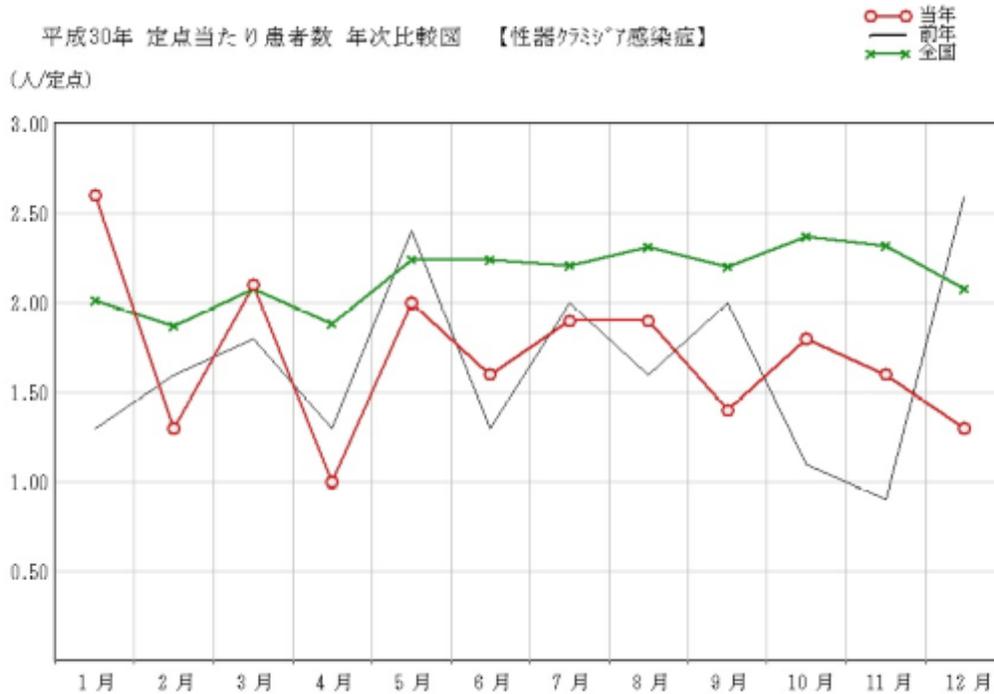
長崎県 感染性胃腸炎(ロタウイルス) 全国 感染性胃腸炎(ロタウイルス)



3 STD 定点報告の対象感染症

(1) 性器クラミジア感染症

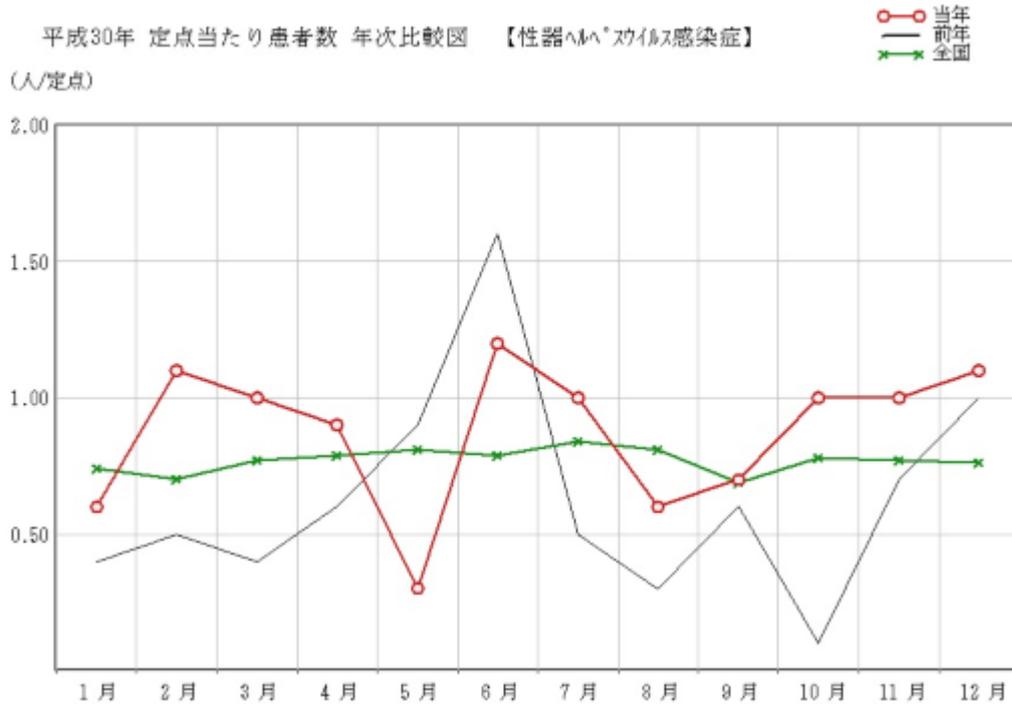
平成30年の年間患者報告数は男性122人(59.5%)、女性83人(40.5%)で、前年の男性99人(49.7%)、女性100人(50.3%)より総数は増加した。性別では男性の割合が多く、年齢別では男女とも20代が最も多かった。



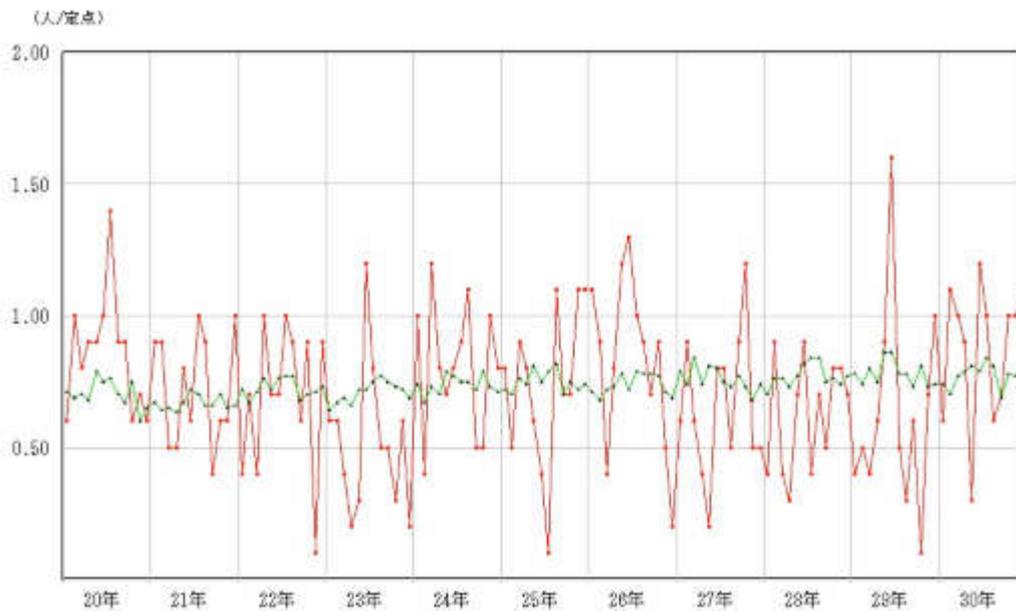
(2) 性器ヘルペスウイルス感染症

平成 30 年の年間患者報告数は男性 18 人 (17.1%)、女性 87 人 (82.9%) で前年の男性 17 人 (22.4%)、女性 59 人 (77.6%) より、総数は増加した。

性別では、女性が多く、年齢別では男女とも 20 代がもっとも多かった。



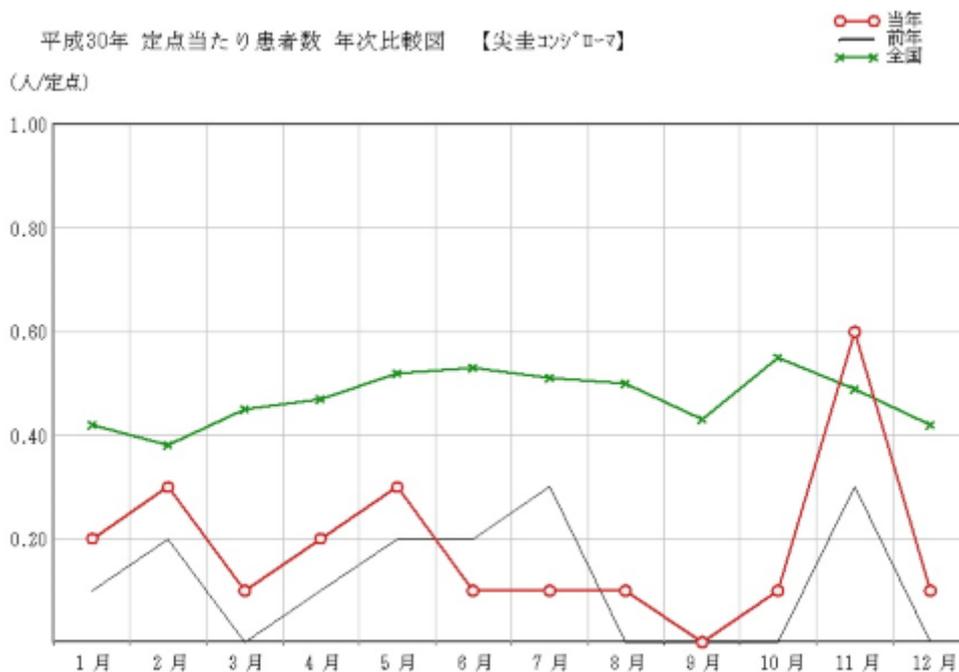
長崎県 性器ヘルペスウイルス感染症 全国 性器ヘルペスウイルス感染症



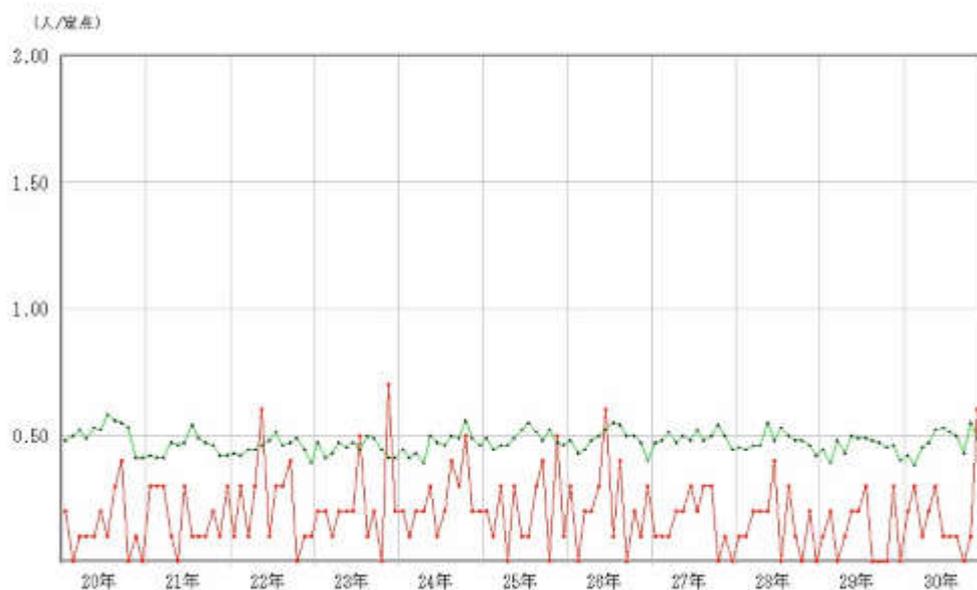
(3) 尖圭コンジローマ

平成30年の年間患者報告数は男性6(27.3%)、女性16人(72.7%)で、前年の男性8人(57.1%)、女性6人(42.9%)から増加した。

性別では女性が多く、年齢別では20代、30代で全体の6割を占めた。前年と同様、年間を通して全国より低い値で推移した。

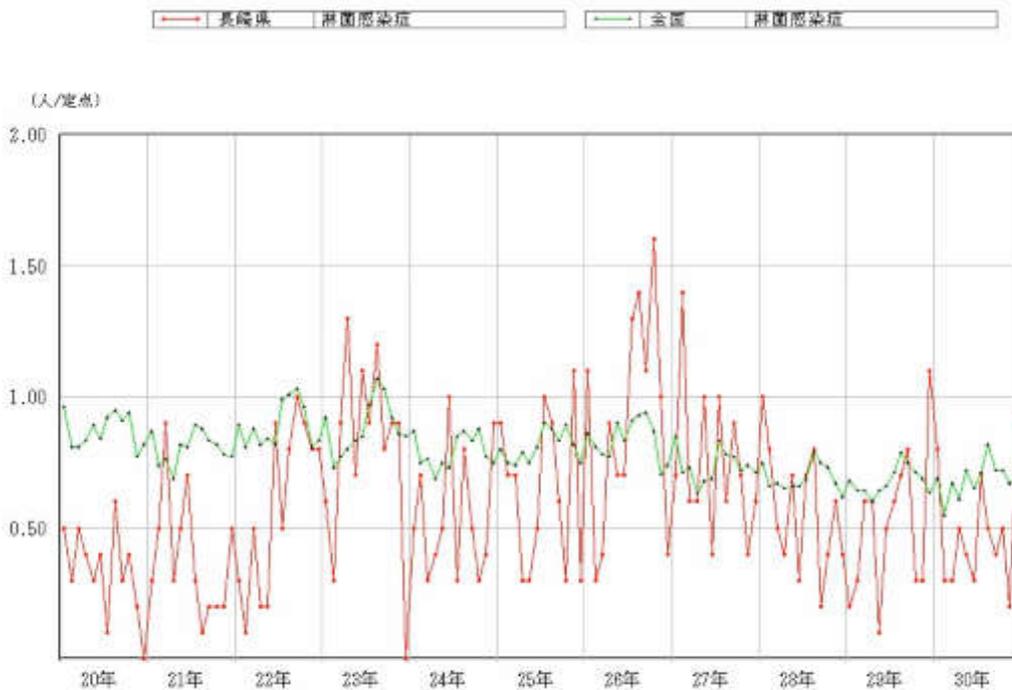
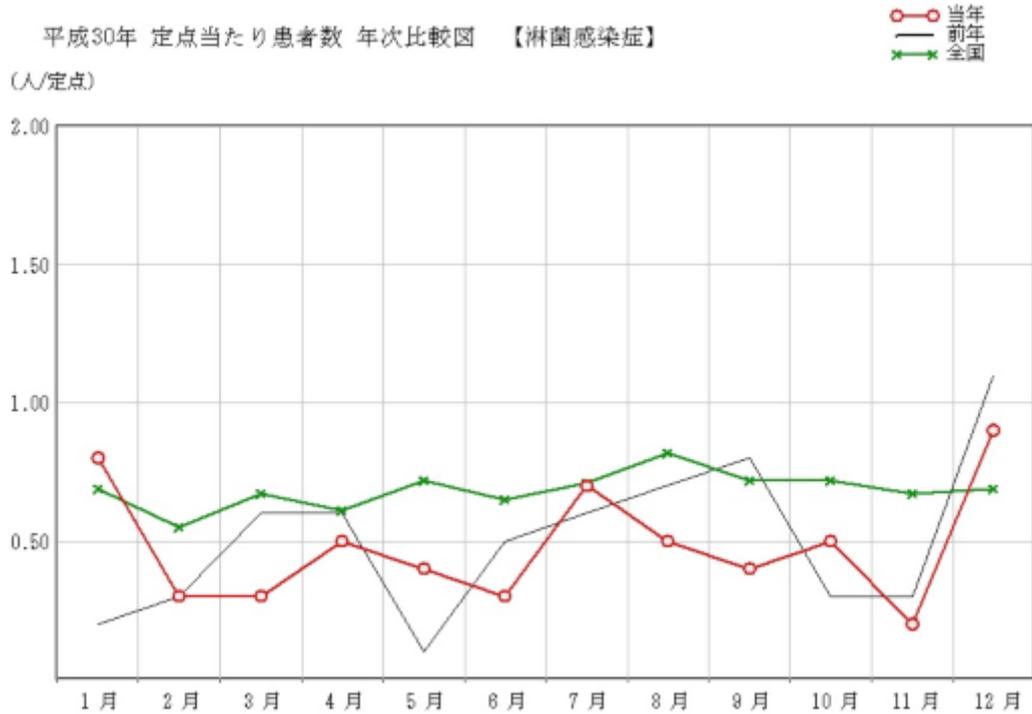


— 長崎県 尖圭コンジローマ — 全国 尖圭コンジローマ



(4) 淋菌感染症

平成30年の年間患者報告数は男性42人(72.4%)、女性16人(27.6%)で、前年の男性47人(77.0%)、女性14人(23.0%)と比較して総数はほぼ横ばいだった。性別では男性多く、年齢別では20代が約半数を占めた。

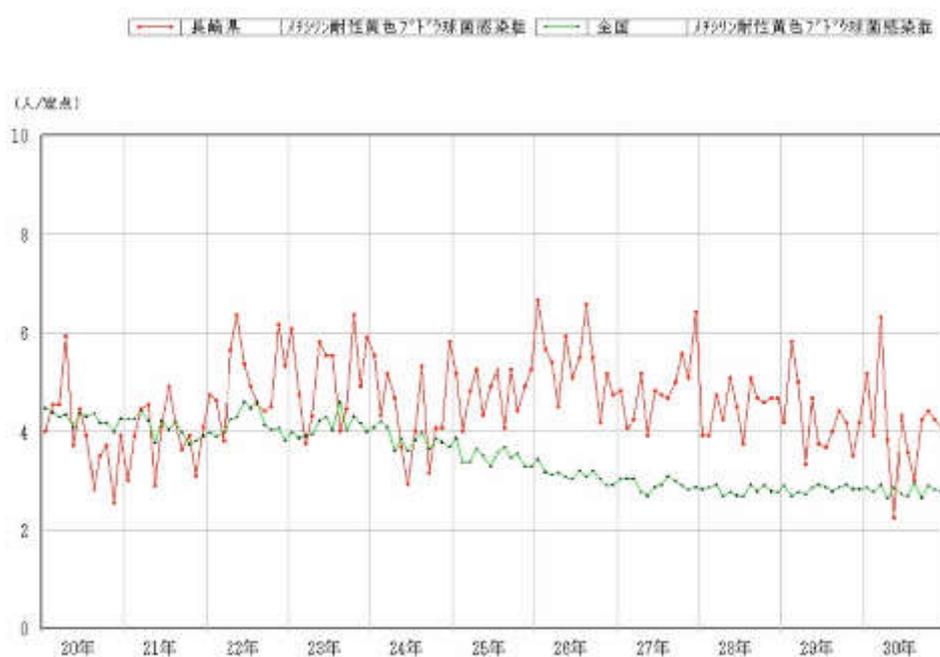
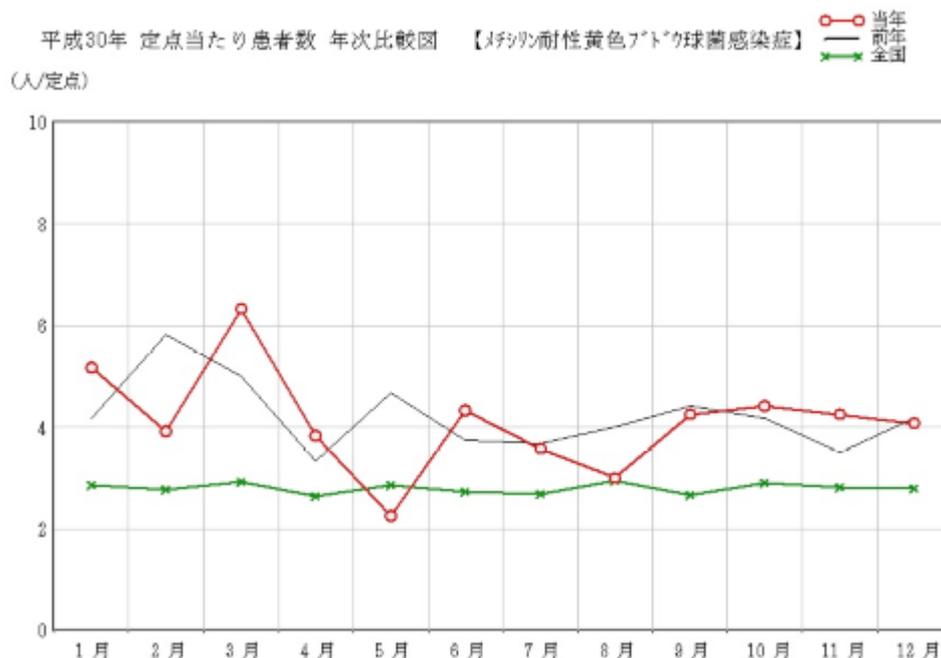


4 基幹定点報告の対象感染症

(1) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

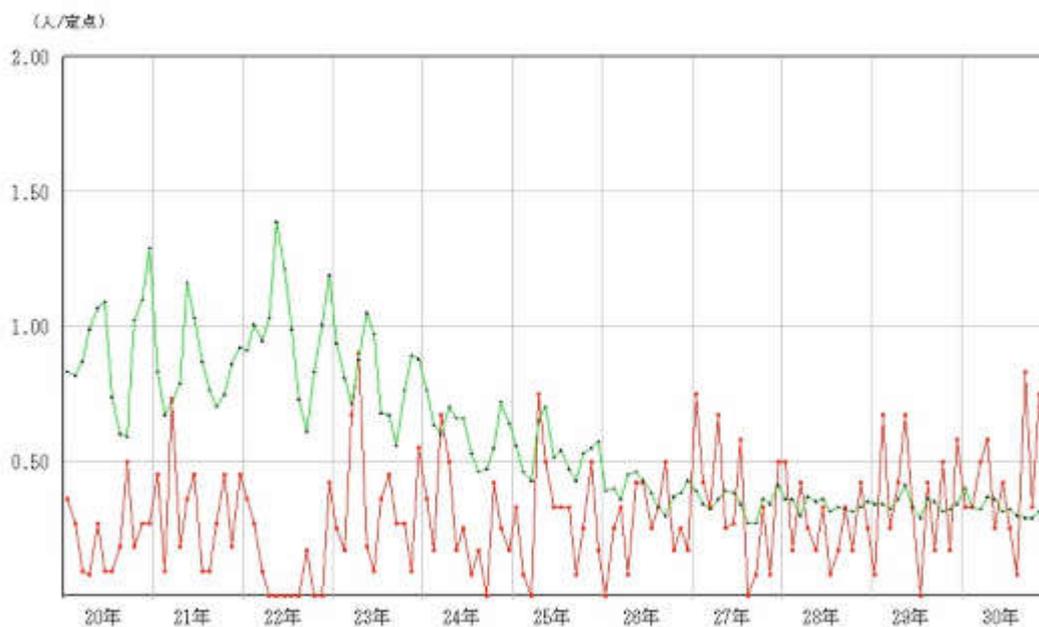
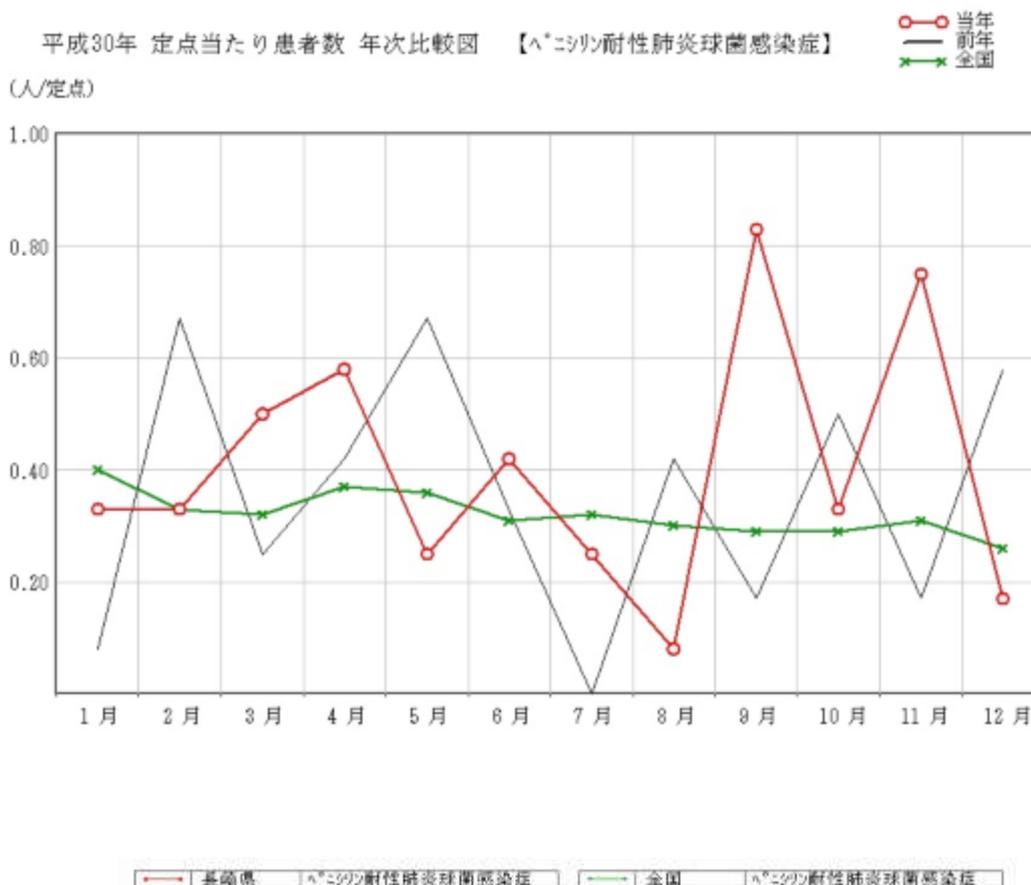
平成30年の年間患者報告数593人で、前年(608人)より減少した。年間を通して全国より高い値で推移した。

過去10年では、平成22年以降、全国平均を上回って推移している。



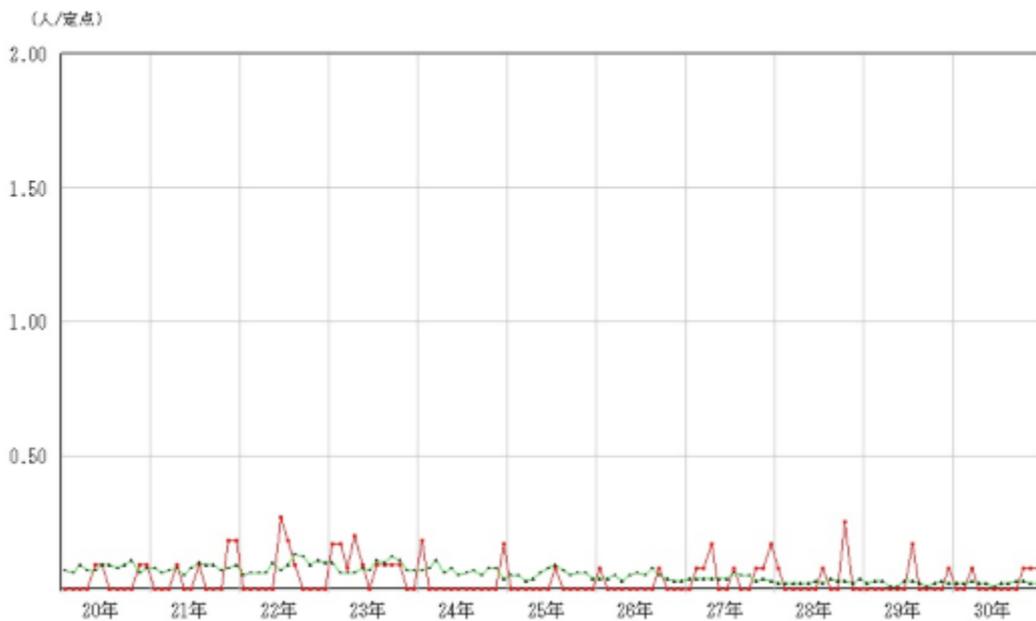
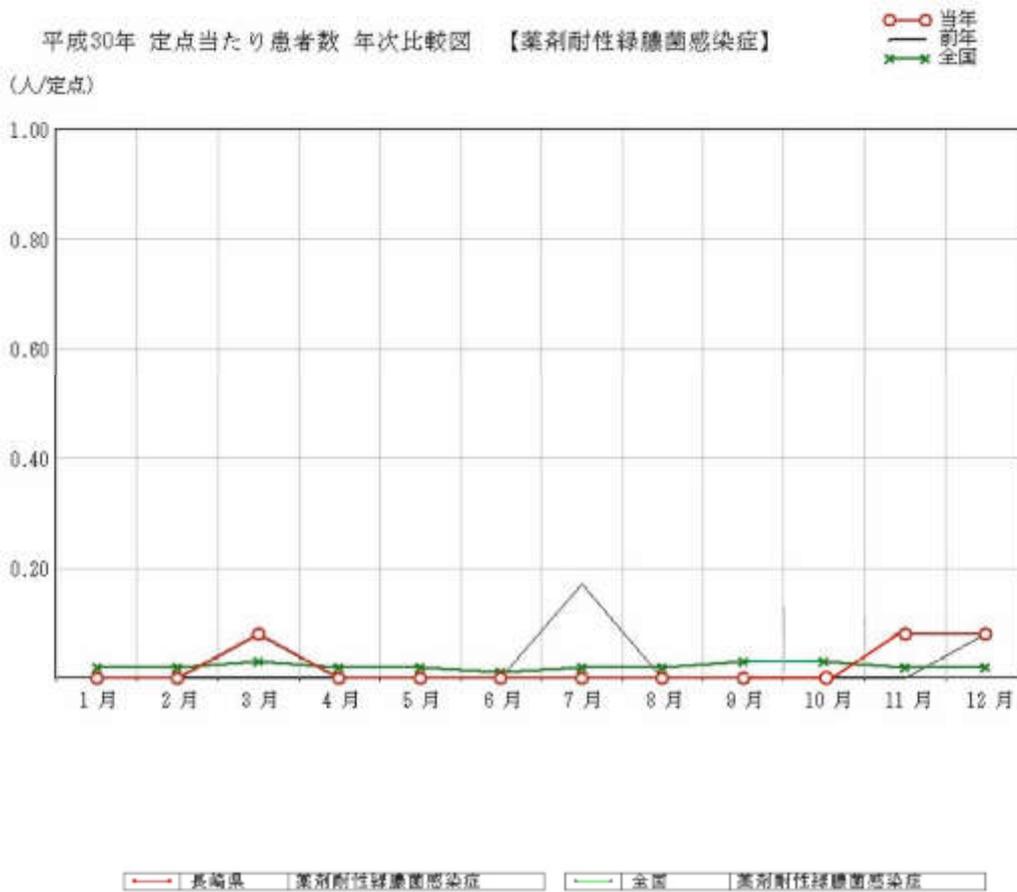
(2) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

平成30年の年間患者報告数は58人で、前年(51人)より増加した。本年は増減を繰り返しながら推移した。過去10年の中で、患者数が最も多かった。



(3) 薬剤耐性緑膿菌感染症

平成30年の年間患者報告数は3人で、前年(3人)と同じであった。3月、11月、12月に1件ずつ報告があった。



平成30年 感染症速報(定点把握の感染症)推移表 患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名								
		インフルエンザ	小児科	眼科	基幹	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん
1	18.1.1-18.1.7	70	44	8	12	1,823	6	10	72	120	7	34	1	11
2	18.1.8-18.1.14	70	44	8	12	2,658	11	7	116	150	10	30	1	16
3	18.1.15-18.1.21	70	44	8	12	4,776	11	1	125	202	13	65	1	12
4	18.1.22-18.1.28	70	44	8	12	3,889	14	15	148	173	14	83	-	14
5	18.1.29-18.2.4	70	44	8	12	3,810	17	6	113	197	30	46	-	10
6	18.2.5-18.2.11	70	44	8	12	3,261	4	9	90	180	16	41	2	22
7	18.2.12-18.2.18	70	44	8	12	2,182	15	7	105	169	22	50	-	14
8	18.2.19-18.2.25	70	44	8	12	1,504	9	10	127	228	22	32	-	11
9	18.2.26-18.3.4	70	44	8	12	1,030	29	16	124	277	7	34	3	10
10	18.3.5-18.3.11	70	44	8	12	652	21	15	152	289	11	17	1	6
11	18.3.12-18.3.18	70	44	8	12	407	19	19	150	284	10	24	1	17
12	18.3.19-18.3.25	70	44	8	12	254	20	7	108	246	15	24	1	14
13	18.3.26-18.4.1	70	44	8	12	180	18	9	109	261	15	62	3	17
14	18.4.2-18.4.8	70	44	8	12	108	17	11	113	221	11	65	-	17
15	18.4.9-18.4.15	70	44	8	12	102	18	7	123	240	11	70	3	14
16	18.4.16-18.4.22	70	44	8	12	76	22	19	142	253	11	33	-	13
17	18.4.23-18.4.29	70	44	8	12	70	22	14	118	315	9	41	-	34
18	18.4.30-18.5.6	70	44	8	12	24	13	17	75	140	7	37	-	27
19	18.5.7-18.5.13	70	44	8	12	28	4	26	102	245	12	76	-	29
20	18.5.14-18.5.20	70	44	8	12	39	3	21	130	306	9	93	2	20
21	18.5.21-18.5.27	70	44	8	12	40	4	18	132	257	10	102	-	27
22	18.5.28-18.6.3	70	44	8	12	19	7	17	119	256	11	115	-	31
23	18.6.4-18.6.10	70	44	8	12	4	15	19	145	273	10	149	-	28
24	18.6.11-18.6.17	70	44	8	12	3	26	30	96	181	6	155	-	18
25	18.6.18-18.6.24	70	44	8	12	1	23	14	97	191	6	124	1	21
26	18.6.25-18.7.1	70	44	8	12	1	19	21	113	154	5	144	2	12
27	18.7.2-18.7.8	70	44	8	12	-	30	18	107	134	2	123	3	28
28	18.7.9-18.7.15	70	44	8	12	2	48	14	86	115	8	111	2	28
29	18.7.16-18.7.22	70	44	8	12	7	59	9	47	77	3	85	-	10
30	18.7.23-18.7.29	70	44	8	12	3	75	23	51	125	3	63	-	18
31	18.7.30-18.8.5	70	44	8	12	-	102	36	77	103	8	49	-	22
32	18.8.6-18.8.12	70	44	8	12	-	96	31	58	110	6	31	-	15
33	18.8.13-18.8.19	70	44	8	12	-	105	22	31	79	9	31	1	15
34	18.8.20-18.8.26	70	44	8	12	-	97	17	41	79	6	30	2	18
35	18.8.27-18.9.2	70	44	8	12	-	158	14	33	107	8	42	1	28
36	18.9.3-18.9.9	70	44	8	12	4	158	38	62	132	15	28	-	24
37	18.9.10-18.9.16	70	44	8	12	5	122	22	62	115	9	30	4	18
38	18.9.17-18.9.23	70	44	8	12	3	90	29	42	92	11	22	1	21
39	18.9.24-18.9.30	70	44	8	12	8	53	23	46	95	10	19	2	18
40	18.10.1-18.10.7	70	44	8	12	4	42	22	56	104	14	12	2	28
41	18.10.8-18.10.14	70	44	8	12	-	22	12	45	103	14	21	6	15
42	18.10.15-18.10.21	70	44	8	12	4	25	11	51	116	17	38	2	24
43	18.10.22-18.10.28	70	44	8	12	1	15	15	65	153	19	28	2	18
44	18.10.29-18.11.4	70	44	8	12	2	5	15	59	149	25	21	1	12
45	18.11.5-18.11.11	70	44	8	12	3	14	27	75	231	17	25	13	14
46	18.11.12-18.11.18	70	44	8	12	10	14	16	95	342	22	23	7	19
47	18.11.19-18.11.25	70	44	8	12	46	11	17	128	342	36	35	11	17
48	18.11.26-18.12.2	70	44	8	12	41	3	39	114	507	21	47	11	23
49	18.12.3-18.12.9	70	44	8	12	85	9	34	171	421	38	43	13	26
50	18.12.10-18.12.16	70	44	8	12	154	5	40	132	455	30	34	13	14
51	18.12.17-18.12.23	70	44	8	12	538	7	50	152	400	31	38	19	25
52	18.12.24-18.12.30	70	44	8	12	733	9	20	103	284	18	25	9	14
合計						28,594	1,761	979	5,033	10,778	710	2,800	147	977

平成30年 感染症速報(定点把握の感染症)推移表 患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名								
		インフルエンザ	小児科	眼科	基幹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)
1	18.1.1-18.1.7	70	44	8	12	1	-	-	3	-	-	3	-	-
2	18.1.8-18.1.14	70	44	8	12	-	1	1	4	-	-	1	-	-
3	18.1.15-18.1.21	70	44	8	12	2	4	-	1	-	1	3	-	1
4	18.1.22-18.1.28	70	44	8	12	1	3	-	4	-	-	3	-	-
5	18.1.29-18.2.4	70	44	8	12	1	2	1	3	-	-	-	-	-
6	18.2.5-18.2.11	70	44	8	12	-	3	-	2	-	-	-	-	3
7	18.2.12-18.2.18	70	44	8	12	-	1	-	-	-	-	-	-	-
8	18.2.19-18.2.25	70	44	8	12	-	3	-	6	-	1	3	-	2
9	18.2.26-18.3.4	70	44	8	12	-	1	-	3	-	-	1	-	1
10	18.3.5-18.3.11	70	44	8	12	-	-	-	1	-	-	3	-	1
11	18.3.12-18.3.18	70	44	8	12	-	1	-	2	-	1	4	-	3
12	18.3.19-18.3.25	70	44	8	12	-	3	-	2	-	1	2	-	14
13	18.3.26-18.4.1	70	44	8	12	1	-	2	4	-	1	3	-	5
14	18.4.2-18.4.8	70	44	8	12	-	-	-	4	-	-	1	-	4
15	18.4.9-18.4.15	70	44	8	12	2	4	1	2	-	1	2	-	7
16	18.4.16-18.4.22	70	44	8	12	6	3	-	5	1	-	2	-	8
17	18.4.23-18.4.29	70	44	8	12	5	2	-	9	-	1	1	-	6
18	18.4.30-18.5.6	70	44	8	12	13	3	-	5	-	1	1	-	16
19	18.5.7-18.5.13	70	44	8	12	19	3	-	9	-	-	2	-	7
20	18.5.14-18.5.20	70	44	8	12	22	2	1	11	-	-	4	-	7
21	18.5.21-18.5.27	70	44	8	12	25	5	-	3	1	-	4	-	2
22	18.5.28-18.6.3	70	44	8	12	22	5	-	6	1	-	3	-	3
23	18.6.4-18.6.10	70	44	8	12	25	4	-	8	-	-	-	-	1
24	18.6.11-18.6.17	70	44	8	12	39	2	-	5	2	-	5	-	3
25	18.6.18-18.6.24	70	44	8	12	56	7	-	12	-	-	1	-	2
26	18.6.25-18.7.1	70	44	8	12	57	4	-	5	1	1	5	-	-
27	18.7.2-18.7.8	70	44	8	12	61	3	-	6	2	-	3	-	-
28	18.7.9-18.7.15	70	44	8	12	102	7	-	5	2	3	2	-	2
29	18.7.16-18.7.22	70	44	8	12	68	1	-	8	-	-	2	-	-
30	18.7.23-18.7.29	70	44	8	12	70	4	-	12	-	-	-	-	-
31	18.7.30-18.8.5	70	44	8	12	55	1	-	12	-	1	1	-	-
32	18.8.6-18.8.12	70	44	8	12	37	-	-	8	-	1	1	-	-
33	18.8.13-18.8.19	70	44	8	12	16	6	-	20	-	2	1	-	-
34	18.8.20-18.8.26	70	44	8	12	11	4	-	11	-	2	2	-	-
35	18.8.27-18.9.2	70	44	8	12	24	2	-	16	-	1	-	-	-
36	18.9.3-18.9.9	70	44	8	12	15	2	-	9	-	-	1	-	-
37	18.9.10-18.9.16	70	44	8	12	10	2	-	11	1	1	-	-	-
38	18.9.17-18.9.23	70	44	8	12	13	3	-	3	-	-	4	-	-
39	18.9.24-18.9.30	70	44	8	12	13	5	-	5	-	2	-	-	-
40	18.10.1-18.10.7	70	44	8	12	13	3	-	3	-	-	2	-	-
41	18.10.8-18.10.14	70	44	8	12	9	4	-	3	-	1	2	-	-
42	18.10.15-18.10.21	70	44	8	12	2	5	-	4	-	-	3	-	-
43	18.10.22-18.10.28	70	44	8	12	2	6	-	4	1	2	1	-	-
44	18.10.29-18.11.4	70	44	8	12	2	3	-	8	1	3	-	-	-
45	18.11.5-18.11.11	70	44	8	12	3	4	-	7	-	-	-	-	-
46	18.11.12-18.11.18	70	44	8	12	4	1	-	5	1	1	1	-	-
47	18.11.19-18.11.25	70	44	8	12	2	4	-	6	-	1	-	-	-
48	18.11.26-18.12.2	70	44	8	12	2	6	-	9	-	-	4	-	-
49	18.12.3-18.12.9	70	44	8	12	-	5	-	12	-	2	2	-	-
50	18.12.10-18.12.16	70	44	8	12	1	4	1	13	-	2	3	-	-
51	18.12.17-18.12.23	70	44	8	12	-	3	-	4	-	-	1	-	-
52	18.12.24-18.12.30	70	44	8	12	-	1	2	7	1	-	0	-	-
合計						832	155	9	330	15	34	93	0	98

平成30年 感染症速報(定点把握の感染症)推移表 定点あたり患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名								
		インフル エンザ	小児科	眼科	基幹	インフル エンザ	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性 発しん
1	18.1.1-18.1.7	70	44	8	12	26.04	0.14	0.23	1.64	2.73	0.16	0.77	0.02	0.25
2	18.1.8-18.1.14	70	44	8	12	37.97	0.25	0.16	2.64	3.41	0.23	0.68	0.02	0.36
3	18.1.15-18.1.21	70	44	8	12	68.23	0.25	0.02	2.84	4.59	0.30	1.48	0.02	0.27
4	18.1.22-18.1.28	70	44	8	12	55.56	0.32	0.34	3.36	3.93	0.32	1.89	-	0.32
5	18.1.29-18.2.4	70	44	8	12	54.43	0.39	0.14	2.57	4.48	0.68	1.05	-	0.23
6	18.2.5-18.2.11	70	44	8	12	46.59	0.09	0.20	2.05	4.09	0.36	0.93	0.05	0.50
7	18.2.12-18.2.18	70	44	8	12	31.17	0.34	0.16	2.39	3.84	0.50	1.14	-	0.32
8	18.2.19-18.2.25	70	44	8	12	21.49	0.20	0.23	2.89	5.18	0.50	0.73	-	0.25
9	18.2.26-18.3.4	70	44	8	12	14.71	0.66	0.36	2.82	6.30	0.16	0.77	0.07	0.23
10	18.3.5-18.3.11	70	44	8	12	9.31	0.48	0.34	3.45	6.57	0.25	0.39	0.02	0.14
11	18.3.12-18.3.18	70	44	8	12	5.81	0.43	0.43	3.41	6.45	0.23	0.55	0.02	0.39
12	18.3.19-18.3.25	70	44	8	12	3.63	0.45	0.16	2.45	5.59	0.34	0.55	0.02	0.32
13	18.3.26-18.4.1	70	44	8	12	2.57	0.41	0.20	2.48	5.93	0.34	1.41	0.07	0.39
14	18.4.2-18.4.8	70	44	8	12	1.54	0.39	0.25	2.57	5.02	0.25	1.48	-	0.39
15	18.4.9-18.4.15	70	44	8	12	1.46	0.41	0.16	2.80	5.45	0.25	1.59	0.07	0.32
16	18.4.16-18.4.22	70	44	8	12	1.09	0.50	0.43	3.23	5.75	0.25	0.75	-	0.30
17	18.4.23-18.4.29	70	44	8	12	1.00	0.50	0.32	2.68	7.16	0.20	0.93	-	0.77
18	18.4.30-18.5.6	70	44	8	12	0.34	0.30	0.39	1.70	3.18	0.16	0.84	-	0.61
19	18.5.7-18.5.13	70	44	8	12	0.40	0.09	0.59	2.32	5.57	0.27	1.73	-	0.66
20	18.5.14-18.5.20	70	44	8	12	0.56	0.07	0.48	2.95	6.95	0.20	2.11	0.05	0.45
21	18.5.21-18.5.27	70	44	8	12	0.57	0.09	0.41	3.00	5.84	0.23	2.32	-	0.61
22	18.5.28-18.6.3	70	44	8	12	0.27	0.16	0.39	2.70	5.82	0.25	2.61	-	0.70
23	18.6.4-18.6.10	70	44	8	12	0.06	0.34	0.43	3.30	6.20	0.23	3.39	-	0.64
24	18.6.11-18.6.17	70	44	8	12	0.04	0.59	0.68	2.18	4.11	0.14	3.52	-	0.41
25	18.6.18-18.6.24	70	44	8	12	0.01	0.52	0.32	2.20	4.34	0.14	2.82	0.02	0.48
26	18.6.25-18.7.1	70	44	8	12	0.01	0.43	0.48	2.57	3.50	0.11	3.27	0.05	0.27
27	18.7.2-18.7.8	70	44	8	12	-	0.68	0.41	2.43	3.05	0.05	2.80	0.07	0.64
28	18.7.9-18.7.15	70	44	8	12	0.03	1.09	0.32	1.95	2.61	0.18	2.52	0.05	0.64
29	18.7.16-18.7.22	70	44	8	12	0.10	1.34	0.20	1.07	1.75	0.07	1.93	-	0.23
30	18.7.23-18.7.29	70	44	8	12	0.04	1.70	0.52	1.16	2.84	0.07	1.43	-	0.41
31	18.7.30-18.8.5	70	44	8	12	-	2.32	0.82	1.75	2.34	0.18	1.11	-	0.50
32	18.8.6-18.8.12	70	44	8	12	-	2.18	0.70	1.32	2.50	0.14	0.70	-	0.34
33	18.8.13-18.8.19	70	44	8	12	-	2.39	0.50	0.70	1.80	0.20	0.70	0.02	0.34
34	18.8.20-18.8.26	70	44	8	12	-	2.20	0.39	0.93	1.80	0.14	0.68	0.05	0.41
35	18.8.27-18.9.2	70	44	8	12	-	3.59	0.32	0.75	2.43	0.18	0.95	0.02	0.64
36	18.9.3-18.9.9	70	44	8	12	0.06	3.59	0.86	1.41	3.00	0.34	0.64	-	0.55
37	18.9.10-18.9.16	70	44	8	12	0.07	2.77	0.50	1.41	2.61	0.20	0.68	0.09	0.41
38	18.9.17-18.9.23	70	44	8	12	0.04	2.05	0.66	0.95	2.09	0.25	0.50	0.02	0.48
39	18.9.24-18.9.30	70	44	8	12	0.11	1.20	0.52	1.05	2.16	0.23	0.43	0.05	0.41
40	18.10.1-18.10.7	70	44	8	12	0.06	0.95	0.50	1.27	2.36	0.32	0.27	0.05	0.64
41	18.10.8-18.10.14	70	44	8	12	-	0.50	0.27	1.02	2.34	0.32	0.48	0.14	0.34
42	18.10.15-18.10.21	70	44	8	12	0.06	0.57	0.25	1.16	2.64	0.39	0.86	0.05	0.55
43	18.10.22-18.10.28	70	44	8	12	0.01	0.34	0.34	1.48	3.48	0.43	0.64	0.05	0.41
44	18.10.29-18.11.4	70	44	8	12	0.03	0.11	0.34	1.34	3.39	0.57	0.48	0.02	0.27
45	18.11.5-18.11.11	70	44	8	12	0.04	0.32	0.61	1.70	5.25	0.39	0.57	0.30	0.32
46	18.11.12-18.11.18	70	44	8	12	0.14	0.32	0.36	2.16	7.77	0.50	0.52	0.16	0.43
47	18.11.19-18.11.25	70	44	8	12	0.66	0.25	0.39	2.91	7.77	0.82	0.80	0.25	0.39
48	18.11.26-18.12.2	70	44	8	12	0.59	0.07	0.89	2.59	11.52	0.48	1.07	0.25	0.52
49	18.12.3-18.12.9	70	44	8	12	1.21	0.20	0.77	3.89	9.57	0.86	0.98	0.30	0.59
50	18.12.10-18.12.16	70	44	8	12	2.20	0.11	0.91	3.00	10.34	0.68	0.77	0.30	0.32
51	18.12.17-18.12.23	70	44	8	12	7.69	0.16	1.14	3.45	9.09	0.70	0.86	0.43	0.57
52	18.12.24-18.12.30	70	44	8	12	10.47	0.20	0.45	2.34	6.45	0.41	0.57	0.20	0.32

平成30年 感染症速報(定点把握の感染症)推移表 定点あたり患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名									
		インフル エンザ	小児科	眼科	基幹	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性出血性 結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎	感染性胃腸 炎(ロタウィ ルス)	
1	18.1.1-18.1.7	70	44	8	12	0.02	-	-	0.38	-	-	0.25	-	-	
2	18.1.8-18.1.14	70	44	8	12	-	0.02	0.13	0.50	-	-	0.08	-	-	
3	18.1.15-18.1.21	70	44	8	12	0.05	0.09	-	0.13	-	0.08	0.25	-	0.08	
4	18.1.22-18.1.28	70	44	8	12	0.02	0.07	-	0.50	-	-	0.25	-	-	
5	18.1.29-18.2.4	70	44	8	12	0.02	0.05	0.13	0.38	-	-	-	-	-	
6	18.2.5-18.2.11	70	44	8	12	-	0.07	-	0.25	-	-	-	-	0.25	
7	18.2.12-18.2.18	70	44	8	12	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	
8	18.2.19-18.2.25	70	44	8	12	-	0.07	-	0.75	-	0.08	0.25	-	0.17	
9	18.2.26-18.3.4	70	44	8	12	-	0.02	-	0.38	-	-	0.08	-	0.08	
10	18.3.5-18.3.11	70	44	8	12	-	-	-	0.13	-	-	0.25	-	0.08	
11	18.3.12-18.3.18	70	44	8	12	-	0.02	-	0.25	-	0.08	0.33	-	0.25	
12	18.3.19-18.3.25	70	44	8	12	-	0.07	-	0.25	-	0.08	0.17	-	1.17	
13	18.3.26-18.4.1	70	44	8	12	0.02	-	0.25	0.50	-	0.08	0.25	-	0.42	
14	18.4.2-18.4.8	70	44	8	12	-	-	-	0.50	-	-	0.08	-	0.33	
15	18.4.9-18.4.15	70	44	8	12	0.05	0.09	0.13	0.25	-	0.08	0.17	-	0.58	
16	18.4.16-18.4.22	70	44	8	12	0.14	0.07	-	0.63	0.08	-	0.17	-	0.67	
17	18.4.23-18.4.29	70	44	8	12	0.11	0.05	-	1.13	-	0.08	0.08	-	0.50	
18	18.4.30-18.5.6	70	44	8	12	0.30	0.07	-	0.63	-	0.08	0.08	-	1.33	
19	18.5.7-18.5.13	70	44	8	12	0.43	0.07	-	1.13	-	-	0.17	-	0.58	
20	18.5.14-18.5.20	70	44	8	12	0.50	0.05	0.13	1.38	-	-	0.33	-	0.58	
21	18.5.21-18.5.27	70	44	8	12	0.57	0.11	-	0.38	0.08	-	0.33	-	0.17	
22	18.5.28-18.6.3	70	44	8	12	0.50	0.11	-	0.75	0.08	-	0.25	-	0.25	
23	18.6.4-18.6.10	70	44	8	12	0.57	0.09	-	1.00	-	-	-	-	0.08	
24	18.6.11-18.6.17	70	44	8	12	0.89	0.05	-	0.63	0.17	-	0.42	-	0.25	
25	18.6.18-18.6.24	70	44	8	12	1.27	0.16	-	1.50	-	-	0.08	-	0.17	
26	18.6.25-18.7.1	70	44	8	12	1.30	0.09	-	0.63	0.08	0.08	0.42	-	-	
27	18.7.2-18.7.8	70	44	8	12	1.39	0.07	-	0.75	0.17	-	0.25	-	-	
28	18.7.9-18.7.15	70	44	8	12	2.32	0.16	-	0.63	0.17	0.25	0.17	-	0.17	
29	18.7.16-18.7.22	70	44	8	12	1.55	0.02	-	1.00	-	-	0.17	-	-	
30	18.7.23-18.7.29	70	44	8	12	1.59	0.09	-	1.50	-	-	-	-	-	
31	18.7.30-18.8.5	70	44	8	12	1.25	0.02	-	1.50	-	0.08	0.08	-	-	
32	18.8.6-18.8.12	70	44	8	12	0.84	-	-	1.00	-	0.08	0.08	-	-	
33	18.8.13-18.8.19	70	44	8	12	0.36	0.14	-	2.50	-	0.17	0.08	-	-	
34	18.8.20-18.8.26	70	44	8	12	0.25	0.09	-	1.38	-	0.17	0.17	-	-	
35	18.8.27-18.9.2	70	44	8	12	0.55	0.05	-	2.00	-	0.08	-	-	-	
36	18.9.3-18.9.9	70	44	8	12	0.34	0.05	-	1.13	-	-	0.08	-	-	
37	18.9.10-18.9.16	70	44	8	12	0.23	0.05	-	1.38	0.08	0.08	-	-	-	
38	18.9.17-18.9.23	70	44	8	12	0.30	0.07	-	0.38	-	-	0.33	-	-	
39	18.9.24-18.9.30	70	44	8	12	0.30	0.11	-	0.63	-	0.17	-	-	-	
40	18.10.1-18.10.7	70	44	8	12	0.30	0.07	-	0.38	-	-	0.17	-	-	
41	18.10.8-18.10.14	70	44	8	12	0.20	0.09	-	0.38	-	0.08	0.17	-	-	
42	18.10.15-18.10.21	70	44	8	12	0.05	0.11	-	0.50	-	-	0.25	-	-	
43	18.10.22-18.10.28	70	44	8	12	0.05	0.14	-	0.50	0.08	0.17	0.08	-	-	
44	18.10.29-18.11.4	70	44	8	12	0.05	0.07	-	1.00	0.08	0.25	-	-	-	
45	18.11.5-18.11.11	70	44	8	12	0.07	0.09	-	0.88	-	-	-	-	-	
46	18.11.12-18.11.18	70	44	8	12	0.09	0.02	-	0.63	0.08	0.08	0.08	-	-	
47	18.11.19-18.11.25	70	44	8	12	0.05	0.09	-	0.75	-	0.08	-	-	-	
48	18.11.26-18.12.2	70	44	8	12	0.05	0.14	-	1.13	-	-	0.33	-	-	
49	18.12.3-18.12.9	70	44	8	12	-	0.11	-	1.50	-	0.17	0.17	-	-	
50	18.12.10-18.12.16	70	44	8	12	0.02	0.09	0.13	1.63	-	0.17	0.25	-	-	
51	18.12.17-18.12.23	70	44	8	12	-	0.07	-	0.50	-	-	0.08	-	-	
52	18.12.24-18.12.30	70	44	8	12	-	0.02	0.25	0.88	-	-	0.08	-	-	

平成30年 感染症月報推移表 患者報告数 長崎県

月	STD 定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジロ ーマ	淋菌感 染症
1月	10	26	6	2	8
2月	10	13	11	3	3
3月	10	21	10	1	3
4月	10	10	9	2	5
5月	10	20	3	3	4
6月	10	16	12	1	3
7月	10	19	10	1	7
8月	10	19	6	1	5
9月	10	14	7	-	4
10月	10	18	10	1	5
11月	10	16	10	6	2
12月	10	13	11	1	9
合計		205	105	22	58

月	基幹定 点数	メシチリン耐性 黄色ブドウ球菌感 染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌感 染症	薬剤耐性緑膿 菌感 染症
1月	12	62	4	-
2月	12	47	4	-
3月	12	76	6	1
4月	12	46	7	-
5月	12	27	3	-
6月	12	52	5	-
7月	12	43	3	-
8月	12	36	1	-
9月	12	51	10	-
10月	12	53	4	-
11月	12	51	9	1
12月	12	49	2	1
合計		593	58	3

平成30年 感染症月報推移表 定点当たり患者数 長崎県

月	STD 定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジロ ーマ	淋菌感 染症
1月	10	2.60	0.60	0.20	0.80
2月	10	1.30	1.11	0.30	0.30
3月	10	2.10	1.00	0.10	0.30
4月	10	1.00	0.90	0.20	0.50
5月	10	2.00	0.30	0.30	0.40
6月	10	1.60	1.20	0.10	0.30
7月	10	1.90	1.00	0.10	0.70
8月	10	1.90	0.60	0.10	0.50
9月	10	1.40	0.70	-	0.40
10月	10	1.80	1.00	0.10	0.50
11月	10	1.60	1.00	0.60	0.20
12月	10	1.30	1.10	0.10	0.90

月	基幹定 点数	メシチリン耐性 黄色ブドウ球菌感 染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌感 染症	薬剤耐性緑膿 菌感 染症
1月	12	5.17	0.33	-
2月	12	3.92	0.33	-
3月	12	6.33	0.50	0.08
4月	12	3.83	0.58	-
5月	12	2.25	0.25	-
6月	12	4.33	0.42	-
7月	12	3.58	0.25	-
8月	12	3.00	0.08	-
9月	12	4.25	0.83	-
10月	12	4.42	0.33	-
11月	12	4.25	0.75	0.08
12月	12	4.08	0.17	0.08

Ⅲ 医療機関病原体検出情報

医療機関病原体検出情報（月報及び年報）

「長崎県感染症発生動向調査事業実施要領」に基づき、長崎県感染症情報センター機能の一環として、地域の中核医療機関等の臨床検査室（微生物部門）の病原体検出数（月報）を集計し、その結果を医療機関に還元することにより、良質かつ適切な医療の提供に寄与し、感染症発生の予防及び蔓延の防止を目的とする。

対象医療機関

長崎市、大村市及び佐世保市の各 1 施設。

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL: 0957-48-7560
FAX: 0957-48-7570

平成30年 集計

分離材料：糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	非ヒト由来 検出数
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 腸炎原性 (EPEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 腸炎大腸菌血清型 (EPEC)	3	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)	1	
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella</i> O4 (B)	2	
105	<i>Salmonella</i> O7 (C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8 (C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9 (D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9.46 (D3)	1	
109	<i>Salmonella</i> O3, 10 (E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19 (E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13 (G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18 (K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O9:EI Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O9:EI Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O9:EI Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	1	
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>	1	
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> / <i>sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	16	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> / <i>coli</i> 種別せず	1	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	22	
452	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	9	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料：糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	非ヒト由来 検出数
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合 計	57	

分離材料：膿液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	非ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>	1	
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合 計	3	

分離材料：血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	非ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>		
003	<i>Salmonella Typhi</i>	252	
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	2	
426	<i>Salmonella</i> spp.	4	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	68	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	57	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	122	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-セ陰性	323	
032	<i>Streptococcus B</i>	14	
452	PRSP / PISP	2	
038	PRSP / PISP以外	10	
422	<i>Anaerobes</i>	94	
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
	合 計	952	

分離材料：喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	非ヒト由来 検出数
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		39
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex	81	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	172	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	134	
039	<i>Legionella pneumophila</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	289	
422	<i>Anaerobes</i>	042	
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	175	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	166	
031	<i>Streptococcus A</i>	8	
032	<i>Streptococcus B</i>	24	
452	PRSP / PISP	11	
038	PRSP / PISP以外	50	
422	<i>Anaerobes</i>	18	
125	<i>Mycoblastia pneumoniae</i>		
	合 計	1167	

分離材料：咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	非ヒト由来 検出数
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	56	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus A</i>	12	
452	PRSP / PISP	3	
038	PRSP / PISP以外	28	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合 計	99	

0)*: 海外旅行者分再掲
* Veroto毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料：穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	非ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>	40	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	30	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	45	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
163	<i>Mycobacterium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	21	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	44	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	65	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP - PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	55	
125	<i>Mycoblastia pneumoniae</i>		
	合 計	300	

分離材料：尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	非ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>	894	
176	<i>Enterobacter</i> spp.	128	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	177	
423	<i>Aerobacter</i> spp.	14	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	195	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	49	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	61	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	146	
424	<i>Enterococcus</i>	481	
425	<i>Candida albicans</i>	134	
	合 計	2279	

分離材料：陰部皮膚顕管通過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	非ヒト由来 検出数
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus B</i>	85	
179	<i>Chlamidia trachomatis</i>	1	
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	85	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合 計	171	

病原菌検出状況報告書

平成30年1月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL: 0957-48-7560
FAX: 0957-48-7570

分離材料：糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数	ヒト由来 検出数
003	<i>Escherichia coli</i> 腸腫瘍大腸 (EIEC)			
004	<i>Escherichia coli</i> 腸毒素原性 (ETEC)			
006	<i>Escherichia coli</i> 腸原性血清型 (EPEC)			
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)			
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明			
101	<i>Salmonella</i> Typhi			
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A			
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		1	
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)			
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)			
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)			
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)			
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)			
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)			
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)			
116	<i>Salmonella</i> O18(K)			
132	<i>Salmonella</i> その他			
133	<i>Salmonella</i> 群不明			
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>			
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>			
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(++)			
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)			
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)			
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)			
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)	**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)	**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外			
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>			
217	<i>Vibrio fluvialis</i>			
218	<i>Vibrio mimicus</i>			
219	<i>Aeromonas hydrophila</i> / <i>Sobria</i> 種別未定*			
220	<i>Aeromonas sobria</i>			
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> / <i>Sobria</i> 種別未定*			
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>			
223	<i>Campylobacter jejuni</i>			
224	<i>Campylobacter coli</i>			
225	<i>Campylobacter jejuni</i> / <i>coli</i> 種別未定*			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	1		
227	<i>Clostridium perfringens</i>			
228	<i>Clostridium botulinum</i> E			
229	<i>Clostridium botulinum</i> F以外			
230	<i>Bacillus cereus</i>			
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>			

分離材料：糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出数	ヒト由来 検出数
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X			
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他			
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明			
304	<i>Shigella sonnei</i>			
305	<i>Shigella</i> 群不明			
401	<i>Entamoeba histolytica</i>			
402	<i>Cryptosporidium</i>			
403	<i>Giardia lamblia</i>			
	合 計		4	

0*：海外旅行者分母推測
*：Verotoxin産生性を確認した例について検出数を記入して
ください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄ご項目点で
分かる範囲の情報を入力してください。

**：* *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の *V. cholerae*
O139情報記入欄に記入してください。

分離材料：穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出数	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>		6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		4	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2		
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアフラワーゼ陰性		4	
452	PRSP-PRSP			
038	PRSP-PRSP以外			
422	<i>Aerobes</i>		7	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			
	合 計		24	

分離材料：髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP-PRSP			
038	PRSP-PRSP以外			
	合 計		0	

分離材料：血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>			
004	<i>Salmonella</i> Typhi			35
003	<i>Salmonella</i> Paratyphi A			
426	<i>Salmonella spp.</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			3
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			6
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			7
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			3
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアフラワーゼ陰性			33
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP-PRSP			
038	PRSP-PRSP以外			
422	<i>Aerobes</i>			9
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
	合 計			96

分離材料：唾液、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数	ヒト由来 検出数
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			
453	<i>Mycobacterium avium- intracellulare complex</i>			8
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>			17
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			12
039	<i>Legionella pneumoniiae</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			23
422	<i>Aerobes</i>			
042	<i>Plasmodium spp.</i>			042
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			18
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			23
031	<i>Streptococcus A</i>			3
032	<i>Streptococcus B</i>			2
452	PRSP-PRSP			
038	PRSP-PRSP以外			6
422	<i>Aerobes</i>			7
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			
	合 計			119

分離材料：咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数	ヒト由来 検出数
037	<i>Bordetella pertussis</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			1
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
031	<i>Streptococcus A</i>			
452	PRSP-PRSP			1
038	PRSP-PRSP以外			
036	<i>Cornibacterium diptheriae</i>			2
	合 計			2

分離材料：尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>		88	
176	<i>Enterobacter spp.</i>		10	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		17	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		21	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		10	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアフラワーゼ陰性		13	
424	<i>Enterococcus</i>		49	
425	<i>Candida albicans</i>		5	
	合 計		216	

分離材料：陰部尿道頭管標本(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数	ヒト由来 検出数
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>			
032	<i>Streptococcus B</i>			8
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>			
124	<i>Ureaplasma</i>			
425	<i>Candida albicans</i>			7
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>			
	合 計			15

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL: 0957-48-7560
FAX: 0957-48-7570

平成30年2月分 集計

分離材料: 糞便

Table with 3 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists various bacterial strains such as Escherichia coli, Salmonella, and Yersinia pseudotuberculosis.

分離材料: 糞便(つぎ)

Table with 3 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Lists strains like Shigella dysenteriae and Shigella flexneri.

分離材料: 髄液

Table with 3 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists strains like Escherichia coli and Haemophilus influenzae.

分離材料: 血液

Table with 3 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists strains like Escherichia coli, Salmonella Paratyphi A, and Staphylococcus aureus.

分離材料: 頭部および鼻咽腔からの材料

Table with 3 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists strains like Bordetella pertussis and Haemophilus influenzae.

分離材料: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

Table with 3 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists strains like Mycobacterium tuberculosis and Klebsiella pneumoniae.

分離材料: 穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

Table with 3 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Lists strains like Escherichia coli and Klebsiella pneumoniae.

分離材料: 尿

Table with 3 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists strains like Escherichia coli, Klebsiella pneumoniae, and Acinetobacter spp.

分離材料: 陰部尿道管腔内(分泌)物

Table with 3 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists strains like Neisseria gonorrhoea and Staphylococcus aureus.

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

平成30年3月分 集計

分離材料：糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 腸織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 腸炎原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 腸炎大腸菌血清型(EPEC)	1	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4(B)</i>		
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9_46(D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18(K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:EI Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)**</i>		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)**</i>		
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139以外</i>		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	3	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		
合計			

分離材料：糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 群不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 群不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
合計		5	

0)*:海外旅行者分再掲

* Veroto毒素産生性を確認した例について検出数を記入して
ください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に発時点
分かる範囲の情報を記入してください。

***V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae*
O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料：掌跖液(脚水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	5	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	6	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-陽性	5	
452	PRSP-PRSP		
038	PRSP-PRSP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	9	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計		28	

分離材料：血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP/PRSP		
038	PRSP/PRSP以外		
合計		0	

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	19	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	8	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	16	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-陽性	32	
032	<i>Streptococcus B</i>	2	
452	PRSP/PRSP	2	
038	PRSP/PRSP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	15	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
合計		98	

分離材料：喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	8	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus A</i>		
452	PRSP/PRSP		
038	PRSP/PRSP以外	2	
036	<i>Convnebacterium diptheriae</i>		
合計		10	

分離材料：咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	8	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus A</i>		
452	PRSP/PRSP		
038	PRSP/PRSP以外	2	
036	<i>Convnebacterium diptheriae</i>		
合計		10	

分離材料：陰尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	71	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	9	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	10	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	2	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	16	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-陽性	8	
424	<i>Enterococcus</i>	34	
425	<i>Candida albicans</i>	9	
合計		162	

分離材料：喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	3	
453	<i>Mycobacterium avium - intracellulare complex</i>	9	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	13	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	13	
039	<i>Legionella pneumophila</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	25	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	17	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	24	
031	<i>Streptococcus A</i>	1	
032	<i>Streptococcus B</i>	4	
452	PRSP/PRSP	2	
038	PRSP/PRSP以外	8	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計		119	

分離材料：陰部皮膚諸管排泄物(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus B</i>	7	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	7	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
合計		14	

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL: 0957-48-7560
FAX: 0957-48-7570

平成30年4月分 集計

分離材料: 糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
003	<i>Escherichia coli</i> 糞便侵入性 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 産毒腸毒性 (ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 腸毒素産生性 (EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4(B)</i>		
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18(K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:EI Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> ** **		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> ** **		
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila / sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni / coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		
合計			

分離材料: 糞便(つぎ)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型-その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型-不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型-その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型-不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
合計			3

0 * : 海外旅行者分車種
* : Veroto毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** * : *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の*V. cholerae* O139情報記入欄に記入してください。

分離材料: 穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	4	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	1	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアフラージ陰性	5	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoblasma pneumoniae</i>		
合計			28

分離材料: 髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
合計			0

分離材料: 咽喉および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
030	<i>Haemophilus influenzae</i>	10	
031	<i>Streptococcus A</i>		
452	PRSP/PISP	2	
038	PRSP/PISP以外	5	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
合計			17

分離材料: 血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>		12
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
合計			52

分離材料: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		4
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>		13
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		7
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		17
039	<i>Legionella pneumoniiae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		21
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		15
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		10
031	<i>Streptococcus A</i>		2
032	<i>Streptococcus B</i>		3
452	PRSP/PISP		1
038	PRSP/PISP以外		4
422	<i>Anaerobes</i>		1
125	<i>Mycoblasma pneumoniae</i>		
合計			98

分離材料: 陰部尿道頭頸管腔過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus B</i>		5
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>		6
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
合計			11

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

平成30年5月分 集計

分離材料：糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (ETEC)	
004	<i>Escherichia coli</i> 産薬毒性 (ETEC)	
006	<i>Escherichia coli</i> 腸原大腸菌血清型 (EPEC)	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)	
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明	
101	<i>Salmonella Typhii</i>	
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
104	<i>Salmonella</i> O4 (B)	1
105	<i>Salmonella</i> O7 (C1, C4)	
106	<i>Salmonella</i> O8 (C2, C3)	
107	<i>Salmonella</i> O9 (D1)	
108	<i>Salmonella</i> O9, 46 (D3)	
109	<i>Salmonella</i> O3, 10 (E1, E2, E3)	
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19 (E4)	
112	<i>Salmonella</i> O13 (G1, G2)	
116	<i>Salmonella</i> O18 (K)	
132	<i>Salmonella</i> その他	
133	<i>Salmonella</i> 群不明	
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>	
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)	
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)	
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)	
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)	
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**	
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**	
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外	
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	
217	<i>Vibrio fluvialis</i>	
218	<i>Vibrio mimicus</i>	
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>	
220	<i>Aeromonas sobria</i>	
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず	
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>	
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	4
224	<i>Campylobacter coli</i>	
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	
227	<i>Clostridium perfringens</i>	
228	<i>Clostridium botulinum E</i>	
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外	
230	<i>Bacillus cereus</i>	
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>	
合計		

分離材料：髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数
301	<i>Escherichia coli</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1
301	<i>Neisseria meningitidis</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	
302	<i>Streptococcus B</i>	1
452	PRSP / PISP	
038	PRSP / PISP以外	
合計		2

分離材料：血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>	11
003	<i>Salmonella Typhi</i>	
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
426	<i>Salmonella spp.</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	3
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	8
421	<i>Staphylococcus コアグラ-陰性</i>	24
032	<i>Streptococcus B</i>	5
452	PRSP / PISP	
038	PRSP / PISP以外	2
422	<i>Anaerobes</i>	9
042	<i>Plasmodium spp.</i>	
合計		64

分離材料：咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数
037	<i>Bordetella pertussis</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	10
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
031	<i>Streptococcus A</i>	4
452	PRSP / PISP	
036	<i>Convnebacterium diptheriae</i>	
合計		17

分離材料：喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	2
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellular complex</i>	2
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	16
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	16
039	<i>Legionella pneumoniiae</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	30
422	<i>Anaerobes</i>	
042	<i>Plasmodium spp.</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	12
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	12
031	<i>Streptococcus A</i>	
032	<i>Streptococcus B</i>	2
452	PRSP / PISP	
038	PRSP / PISP以外	4
422	<i>Anaerobes</i>	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		96

分離材料：尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>	66
176	<i>Enterobacter spp.</i>	14
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	14
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	3
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	13
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	9
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5
421	<i>Staphylococcus コアグラ-陰性</i>	13
424	<i>Enterococcus</i>	27
425	<i>Candida albicans</i>	14
合計		178

分離材料：陰部尿道管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	8
032	<i>Streptococcus B</i>	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	
124	<i>Ureaplasma</i>	
423	<i>Candida albicans</i>	7
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	
合計		15

0)*:海外旅行者分再掲
*: Veroto毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のHEC/VTEC情報記入欄ご同時点で分かる範囲の情報も記入してください。

***V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料：穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	2
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1
163	<i>Mycobacterium spp.</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1
421	<i>Staphylococcus コアグラ-陰性</i>	4
452	PRSP - PISP	
038	PRSP - PISP以外	
422	<i>Anaerobes</i>	2
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		12

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター

TEL:0957-48-7560

FAX:0957-48-7570

平成30年6月分 集計

分離材料：糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
003	<i>Escherichia coli</i> 腸菌属大腸菌型(EIEC)			
004	<i>Escherichia coli</i> 腸菌属大腸菌型(EITEC)			
006	<i>Escherichia coli</i> 腸菌属大腸菌血清型(EPEC)			
007	<i>Escherichia coli</i> 腸菌属大腸菌血清型(EHEC/VTEC)			
008	<i>Escherichia coli</i> 腸菌属大腸菌血清型(その他、不明)			
101	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
102	<i>Salmonella</i> O4(B)			
104	<i>Salmonella</i> O4(B)			
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)			
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)			
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)			
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)			
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)			
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)			
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)			
116	<i>Salmonella</i> O18(K)			
132	<i>Salmonella</i> その他			
133	<i>Salmonella</i> 群不明			
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>			
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>			
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)			
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)			
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)			
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)			
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)			
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)			
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外			
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>			
217	<i>Vibrio fluvialis</i>			
218	<i>Vibrio mimicus</i>			
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>			
220	<i>Aeromonas sobria</i>			
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> / <i>sobria</i> 種別せず			
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>			
223	<i>Campylobacter jejuni</i>			
224	<i>Campylobacter coli</i>			
225	<i>Campylobacter jejuni</i> / <i>coli</i> 種別せず			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)			
228	<i>Clostridium botulinum</i> E			
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外			
230	<i>Bacillus cereus</i>			
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>			

分離材料：糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X			
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
304	<i>Shigella sonnei</i>			
401	<i>Entamoeba histolytica</i>			
402	<i>Cryptosporidium</i>			
403	<i>Giardia lamblia</i>			
	合 計		8	

0*: 海外旅行者分再帰

* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入して
ください。また、裏面のBHEC/VTEC情報記入欄に発時点ご
分かつる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae*
O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料：穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>			
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			
163	<i>Mycobacterium spp.</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
421	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)			
452	PRSP-PISP			
038	PRSP-PISP以外			
422	<i>Anaerobes</i>			
125	<i>Mycoblasma pneumoniae</i>			
	合 計		29	

分離材料：髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP/PISP			
038	PRSP/PISP以外			
	合 計		1	

分離材料：血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>			
003	<i>Salmonella Typhi</i>			
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
426	<i>Salmonella spp.</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
421	<i>Staphylococcus コアフラム-ヒ陰性</i>			
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP/PISP			
038	PRSP/PISP以外			
422	<i>Anaerobes</i>			
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
	合 計		80	

分離材料：喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			
453	<i>Mycobacterium avium - intracellulare complex</i>			
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
039	<i>Legionella pneumoniæ</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			
422	<i>Anaerobes</i>			
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
031	<i>Streptococcus A</i>			
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP/PISP			
038	PRSP/PISP以外			
422	<i>Anaerobes</i>			
125	<i>Mycoblasma pneumoniae</i>			
	合 計		88	

分離材料：咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
037	<i>Bordetella pertussis</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
031	<i>Streptococcus A</i>			
452	PRSP/PISP			
038	PRSP/PISP以外			
036	<i>Cornebacterium diphtheriæ</i>			
	合 計		8	

分離材料：尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>			
176	<i>Enterobacter spp.</i>			
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>			
423	<i>Acinetobacter spp.</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
421	<i>Staphylococcus コアフラム-ヒ陰性</i>			
424	<i>Enterococcus</i>			
425	<i>Candida albicans</i>			
	合 計		149	

分離材料：陰部尿道管標本(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
029	<i>Neisseria gonorrhoeæ</i>			
032	<i>Streptococcus B</i>			
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>			
124	<i>Ureaplasma</i>			
425	<i>Candida albicans</i>			
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>			
	合 計		11	

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

平成30年7月分 集計

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数	備考
003	<i>Escherichia coli</i> 組腸侵入性(EIEC)			
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)			
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)	1		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)			
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明			
101	<i>Salmonella Typhi</i>			
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
104	<i>Salmonella O4(B)</i>			
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>			
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>			
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>	1		
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>			
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>			
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>			
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>			
116	<i>Salmonella O18(K)</i>			
132	<i>Salmonella</i> その他			
133	<i>Salmonella</i> 群不明			
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>			
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>			
204	<i>V. Cholerae O1:EI Tor, Okawa, CT(+)</i>			
205	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Okawa, CT(-)</i>			
206	<i>V. Cholerae O3:EI Tor, Inaba, CT(+)</i>			
207	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Inaba, CT(-)</i>			
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **			
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **			
215	<i>Vibrio cholerae O18(O139)以外</i>			
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>			
217	<i>Vibrio fluvialis</i>			
218	<i>Vibrio mimicus</i>			
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>			
220	<i>Aeromonas sobria</i>			
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず*			
222	<i>Plesiomonas shillitoi</i>			
223	<i>Campylobacter jejuni</i>			
224	<i>Campylobacter coli</i>			
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず*			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)			
227	<i>Clostridium perfringens</i>			
228	<i>Clostridium botulinum E</i>			
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外			
230	<i>Bacillus cereus</i>			
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>			
合計			27	

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出数
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型(-)		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型(-)		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型(-)		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型(-)		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型(-)		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型(-)		
303	<i>Shigella boydii</i> 型(-)		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
合計			5

0) *: 海外旅行者分再掲
* Veroto毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を入力してください。

** *: *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出数
001	<i>Escherichia coli</i>	1	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	5	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	11	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラーゼ陰性	5	
452	PRSP-PISP		
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計			27

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
合計			0

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数
001	<i>Escherichia coli</i>		21
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
032	<i>Streptococcus B</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		12
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		1
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		11
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラーゼ陰性		26
032	<i>Streptococcus B</i>		1
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>		6
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
合計			78

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	5	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus A</i>	1	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		5
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
合計			11

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		5
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare complex</i>		12
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		17
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		10
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		32
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		11
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		17
031	<i>Streptococcus A</i>		
032	<i>Streptococcus B</i>		4
452	PRSP/PISP		1
038	PRSP/PISP以外		5
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計			114

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数
001	<i>Escherichia coli</i>		90
176	<i>Enterobacter spp.</i>		13
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		22
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		2
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		29
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		3
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		4
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラーゼ陰性		9
424	<i>Enterococcus</i>		46
425	<i>Candida albicans</i>		16
合計			234

分離材料:陰部尿道頭管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus B</i>		2
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		1
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>		8
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
合計			11

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL: 0957-48-7560
FAX: 0957-48-7570

平成30年8月分 集計

Table with 4 columns: Code, Strain Type, Hit Count, and Isolation Date. Lists various bacterial strains such as Escherichia coli, Salmonella, and Yersinia pseudotuberculosis.

分離材料: 糞便 (つづき)

Table with 4 columns: Code, Strain Type, Hit Count, and Isolation Date. Lists strains like Shigella dysenteriae, Shigella flexneri, and Giardia lamblia.

0)* 海外旅行者分再掲
* Verotoxigenic strainsを確定した例について検出数を記入して
ください。また、裏面のHPEC/VTEC情報記入欄に検出時点で
分かる範囲の情報を記入してください。
** V. cholerae O139が検出された場合は、裏面のV. cholerae
O139情報記入欄に記入してください。

分離材料: 鼻抽液(脚水、腹水、関節液など)

Table with 4 columns: Code, Strain Type, Hit Count, and Isolation Date. Lists strains like Escherichia coli, Klebsiella pneumoniae, and Staphylococcus aureus.

Table with 4 columns: Code, Strain Type, Hit Count, and Isolation Date. Lists strains like Escherichia coli, Haemophilus influenzae, and Neisseria meningitidis.

分離材料: 血液

Table with 4 columns: Code, Strain Type, Hit Count, and Isolation Date. Lists strains like Escherichia coli, Salmonella Paratyphi A, and Staphylococcus aureus.

分離材料: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

Table with 4 columns: Code, Strain Type, Hit Count, and Isolation Date. Lists strains like Mycobacterium tuberculosis, Haemophilus influenzae, and Pseudomonas aeruginosa.

分離材料: 尿

Table with 4 columns: Code, Strain Type, Hit Count, and Isolation Date. Lists strains like Escherichia coli, Klebsiella pneumoniae, and Enterococcus.

分離材料: 陰部尿道頭頸管標本(分泌液)

Table with 4 columns: Code, Strain Type, Hit Count, and Isolation Date. Lists strains like Neisseria gonorrhoeae, Staphylococcus B, and Trichomonas vaginalis.

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL: 0957-48-7560
FAX: 0957-48-7570

平成30年9月分 集計

分離材料：糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
003	<i>Escherichia coli</i> 腸炎菌入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 腸炎菌入性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 腸炎菌入性大腸菌毒型(BPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸炎菌入性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Okawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Okawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別未詳		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	2	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別未詳		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Facilitus thuringiensis</i>		

分離材料：糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型(-)		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型(+) 301		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型-その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型-不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型(-)		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型(+) 302		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型(-)		
303	<i>Shigella boydii</i> 型(+) 303		
303	<i>Shigella boydii</i> 型-その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型-不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合 計	6	6

0*：海外旅行者分再帰
*：Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面の「H7C/VTEC」情報記入欄に検出時点で分かる範囲の情報を記入してください。
**：V.cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V.cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料：鼻汁液(脚水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	2	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアグラーゼ陰性	10	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP - PISP以外		
422	Anaerobes		
125	<i>Mycoblasma pneumoniae</i>		26

分離材料：髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合 計	0	0

分離材料：二頭頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	3	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus A</i>		
452	PRSP / PISP	2	
038	PRSP / PISP以外	4	
036	<i>Convnebacterium diptheriae</i>		
	合 計	9	9

分離材料：血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	13	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A	2	
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	8	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	7	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	29	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアグラーゼ陰性	5	
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
422	Anaerobes	10	
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
	合 計	79	79

分離材料：喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	3	
453	<i>Mycobacterium avium - intracellulare</i> complex	8	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	11	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>	17	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
422	Anaerobes		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	12	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	13	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
031	<i>Streptococcus A</i>	3	
032	<i>Streptococcus B</i>	3	
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	4	
422	Anaerobes	2	
125	<i>Mycoblasma pneumoniae</i>		85

分離材料：陰部尿道管経過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	7	
032	<i>Streptococcus B</i>	4	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	15	
124	<i>Ureaplasma</i>	46	
425	<i>Candida albicans</i>	12	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		15

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

平成30年10月分 集計

分離材料：糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
003	<i>Escherichia coli</i> 腸組織侵入性(EIEC)			
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素産生性(ETEC)			
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)			
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTTC)			
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明			
101	<i>Salmonella Typhi</i>			
102	<i>Salmonella</i> O4(B)			
104	<i>Salmonella</i> O4(C)			
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)			
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)			
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)			
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)			
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, F2, E3)			
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)			
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)			
116	<i>Salmonella</i> O18(K)			
132	<i>Salmonella</i> その他			
133	<i>Salmonella</i> 群不明			
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>			
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>			
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Okawa, CT(+)			
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Okawa, CT(-)			
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)			
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)			
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**			
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**			
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外			
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>			
217	<i>Vibrio fluvialis</i>			
218	<i>Vibrio mimicus</i>			
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>			
220	<i>Aeromonas sobria</i>			
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず			
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>			
223	<i>Campylobacter jejuni</i>			1
224	<i>Campylobacter coli</i>			
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			1
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)			
452	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
221	<i>Clostridium perfringens</i>			
228	<i>Clostridium botulinum</i> E			
229	<i>Clostridium botulinum</i> E/D以外			
230	<i>Bacillus cereus</i>			
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>			
合計				

分離材料：糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型-その他			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型-不明			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X			
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型-その他			
303	<i>Shigella boydii</i> 型-不明			
304	<i>Shigella sonnei</i>			
305	<i>Shigella</i> 群不明			
401	<i>Entamoeba histolytica</i>			
402	<i>Cryptosporidium</i>			
403	<i>Giardia lamblia</i>			
合計				2

分離材料：鼻咽液

0* 海外旅行者分再掲
* Veroto毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面の由TEC/VTTC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料：鼻動液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>			1
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			5
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			
163	<i>Mycobacterium spp.</i>			2
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			3
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアグラ-7陰性			4
452	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
038	PRSP-PISP			
422	<i>Anaerobes</i>			2
125	<i>Mycoblasma pneumoniae</i>			
合計				17

分離材料：髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
451	<i>Listeria monocytogenes</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP/PISP			
038	PRSP/PISP以外			
合計				0

分離材料：血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>			26
003	<i>Salmonella Typhi</i>			
030	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
426	<i>Salmonella spp.</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
032	<i>Streptococcus B</i>			25
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			5
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			5
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			6
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアグラ-7陰性			
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP/PISP			
038	PRSP/PISP以外			
422	<i>Anaerobes</i>			10
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
合計				77

分離材料：喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			1
453	<i>Mycobacterium avium-intracellulare complex</i>			7
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>			13
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			6
039	<i>Legionella pneumophila</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			24
422	<i>Anaerobes</i>			
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			13
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			10
031	<i>Streptococcus A</i>			
032	<i>Streptococcus B</i>			1
452	PRSP/PISP			2
038	PRSP/PISP以外			7
422	<i>Anaerobes</i>			1
125	<i>Mycoblasma pneumoniae</i>			
合計				85

分離材料：頭頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
037	<i>Bordetella pertussis</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			3
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
031	<i>Streptococcus A</i>			1
452	PRSP/PISP			
038	PRSP/PISP以外			1
036	<i>Corynebacterium diptheriae</i>			
合計				5

分離材料：尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>			78
176	<i>Enterobacter spp.</i>			9
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>			17
423	<i>Acinetobacter spp.</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			13
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			8
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			2
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアグラ-7陰性			7
424	<i>Enterococcus</i>			43
425	<i>Candida albicans</i>			6
合計				183

分離材料：陰部尿道管通過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出 数	ヒト由来 検出数
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>			13
032	<i>Streptococcus B</i>			
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>			
124	<i>Ureaplasma</i>			
425	<i>Candida albicans</i>			11
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>			
合計				24

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL: 0957-48-7560
FAX: 0957-48-7570

平成30年11月分 集計

分離材料: 糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数	ヒト由来 検出数
003	<i>Escherichia coli</i> 腸菌侵入性(EIEC)			
004	<i>Escherichia coli</i> 腸菌病原性(ETEC)			
006	<i>Escherichia coli</i> 腸菌大腸菌血清型(EPEC)			
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)			
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明			
101	<i>Salmonella Typhi</i>			
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
104	<i>Salmonella</i> O4(B)			
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)			
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)			
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)			
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)			
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)			
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)			
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)			
116	<i>Salmonella</i> O18(K)			
132	<i>Salmonella</i> その他			
133	<i>Salmonella</i> 群不明			
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>			
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>			
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI, Tor, Ogawa, CT(+)			
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)			
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)			
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)			
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**			
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**			
215	<i>Vibrio cholerae</i> O139以外			
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>			
217	<i>Vibrio fluvialis</i>			
218	<i>Vibrio mimicus</i>			
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>			
220	<i>Aeromonas sobria</i>			
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 個別せず			
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>			
223	<i>Campylobacter jejuni</i>			1
224	<i>Campylobacter coli</i>			
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 個別せず			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)			
227	<i>Clostridium perfringens</i>			
228	<i>Clostridium botulinum</i> E			
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外			
230	<i>Bacillus cereus</i>			
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>			

分離材料: 糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数	ヒト由来 検出数
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他			
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()			
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X			
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型()			
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他			
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明			
304	<i>Shigella sonnei</i>			
305	<i>Shigella</i> 群不明			
401	<i>Entamoeba histolytica</i>			
402	<i>Cryptosporidium</i>			
403	<i>Giardia lamblia</i>			
	合 計		1	

分離材料: 嘔吐液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP/PISP			
038	PRSP/PISP以外			
	合 計		0	

分離材料: 咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数	ヒト由来 検出数
037	<i>Bordetella pertussis</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			1
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
031	<i>Streptococcus A</i>			
452	PRSP/PISP			
038	PRSP/PISP以外			
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>			
	合 計		2	

分離材料: 鼻抽液(脚水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>			6
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>			1
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			7
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			
163	<i>Mycobacterium spp.</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			2
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			1
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアグラ-セ陰性			4
452	PRSP-PISP			
038	PRSP-PISP以外			4
422	<i>Aerobes</i>			
125	<i>Mycoblasma pneumoniae</i>			
	合 計		25	

分離材料: 唾液、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数	ヒト由来 検出数
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			4
453	<i>Mycobacterium avium - intracellulare complex</i>			5
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>			13
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			6
039	<i>Legionella pneumoniæ</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			32
422	<i>Aerobes</i>			
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			13
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>			
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			11
031	<i>Streptococcus A</i>			
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP/PISP			2
038	PRSP/PISP以外			1
422	<i>Aerobes</i>			1
125	<i>Mycoblasma pneumoniae</i>			
	合 計		88	

分離材料: 陰部尿道頭管經過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>			79
176	<i>Enterobacter spp.</i>			12
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>			14
423	<i>Acinetobacter spp.</i>			1
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			17
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			2
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			11
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアグラ-セ陰性			17
424	<i>Enterococcus</i>			47
425	<i>Candida albicans</i>			8
	合 計		208	

分離材料: 血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>			29
003	<i>Salmonella Typhi</i>			
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>			
426	<i>Salmonella spp.</i>			
118	<i>Haemophilus influenzae</i>			
030	<i>Neisseria meningitidis</i>			
106	<i>Listeria monocytogenes</i>			
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>			10
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			9
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)			22
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアグラ-セ陰性			
032	<i>Streptococcus B</i>			
452	PRSP/PISP			6
038	PRSP/PISP以外			16
422	<i>Aerobes</i>			
042	<i>Plasmodium spp.</i>			
	合 計		92	

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

平成30年12月分 集計

分離材料: 糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
003	<i>Escherichia coli</i> 腸管侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 腸管病原性(ETPEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 腸管大腸菌血清型(ETPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他,不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 4b(D:3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10, (E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E:4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群,不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI, Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI, Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI, Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI, Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)*		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)*		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		4
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		
合計			4

分離材料: 糞便(つぎ)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型,不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型,不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群,不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
合計			4

分離材料: 髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PSP		
038	PRSP/PSP以外		
合計			0

分離材料: 血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>		19
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		4
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		2
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		2
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		14
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラーゼ陰性		32
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PSP		
038	PRSP/PSP以外		1
422	<i>Anaerobes</i>		7
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
合計			81

分離材料: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		3
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		12
118	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		11
038	<i>Legionella pneumoniæ</i>		14
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
422	<i>Anaerobes</i>		422
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		14
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		18
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		1
031	<i>Streptococcus</i> A		3
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PSP		
038	PRSP/PSP以外		1
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		77
合計			77

分離材料: 咽頭および鼻咽部からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		1
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A		
452	PRSP/PSP		
038	PRSP/PSP以外		1
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
合計			2

分離材料: 穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>		1
118	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		5
030	<i>Haemophilus influenzae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		6
163	<i>Mycobacterium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		2
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		2
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラーゼ陰性		7
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		21
合計			21

分離材料: 陰部尿道培養液(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		10
032	<i>Streptococcus</i> B		
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		8
425	<i>Candida albicans</i>		
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
合計			18